

島だより 第3週

インターネット

みなさま
こちら船長です。
台風の被害はだいじょうぶでしたでしょうか。
コラム島3週めのお題は「インターネット」。
44作品の作品ラッシュに沸きました。

全作品リストと投票結果、ベスト16作品とそれについての
コメント、そして全作品講評の「まじょコメント」です。
コメント欄にいろんなドラマが生まれたのが
今週のうれしい収穫です。お楽しみください。

次のお題は「くるくる」です。こちらも44作品エントリー中。
結果は来週のこの時間に。

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

コンテスト会

コラム掲載ペ

コラムアーカ

プロフィール

自己プロフィ

BBS

まじょコメン

テーマ：インターネット

投票総数：183件

順位	ポイント	投票数	作品タイトル	作成者	作者コメント	コメント数
1位	35	14	愛する人はクジラに乗って	Asagi	無	28
2位	28	16	【マジ】単発質問スレ【レス】	忠犬ヤス公	無	32
3位	25	11	ボク、ウイルス	こかみ	無	31
	24	10	絵本入り込み靴を使っておとぎ話の世界をいじってみた	きしと	無	33
	23	12	6年4組の掲示板	カケラ	無	23
	21	9	あの道をまっすぐ	わがし	無	103
	19	10	Believe Before Saying	Begonian	有	23
	18	6	「いかんせんエキセントリックなわたくしを、	木星/dx	無	22
	14	8	始めよう！インターネット！	あそびにん LV.2 1	無	19
	12	6	顔無き祭	Eisen	無	14
	11	5	クリムゾンルーム	赤ずきん	有	11
	10	5	私は人気者	lily	無	17
	10	5	これからの常識	朱雀	無	11
	10	5	隣人、密室、精神ノ毒。	鞆鞭	無	15
	10	6	先ず隗より始めよ	結政	無	20
	10	5	現実とネットと本当の私	にび	無	39
	9	5	侵略中止命令 3 分前	エスィフィア	無	11
	9	6	お見合い	mendel	無	16
	8	4	短絡でもそれが日常	えむえむ	無	16
	7	3	いつか また会える日まで	key	有	12
	7	5	about:blank	弟子	無	34
	7	3	公子、陣頭に在りて奮戦すること	やまのかめさん	無	19
	6	3	蜘蛛の巣	colt	無	20
	4	2	ブラックボックス	ヤンヤンマ	無	10
	4	2	2007/9/3 釈迦の掌で踊る	イッパイアッテナ	無	16

3	1	インターネットに触れてみて	vicky	無	15
3	3	江戸時代にインターネットがあったら	無味	無	12
3	2	未来はググっても見つからない	鬼 おん	無	13
3	2	わたしは知っている。何もできないわたしがいることを。	ばっは	無	11
3	2	人工世界樹	He	無	13
3	2	逢坂の関	八剣	無	11
2	1	日常	オリボリ	無	11
2	1	電腦の網は世界を呼び覚ました	一分間	無	10
1	1	1 0 0 0 文字のこいごころ before ~ ing	さむらす	有	27
1	1	ネット住民	pencha	無	11
1	1	死に至る病	茜	無	10
0	0	飛躍に虚勢を重ねて詭弁と為す	kiku	有	12
0	0	インターネットは教える	Perseus	無	12
0	0	厳罰化	ルンタッタ～	無	14
0	0	人類滅亡へのカウントダウン	zoo	無	10
0	0	第8回家族会議	ふじさき	無	19
0	0	潜む闇	モデナ	無	11
0	0	インテリジェンスなジェントルマンが素敵な旅へご招待	神無月	無	12
0	0	WEAVING A STORY	ゆーべる	無	9

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案……女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

愛する人はクジラに乗って

総合順位：1位

合計ポイント：35 Point

作者：Asagi

作者コメントはありません。

——ねえ、あの飛行機って、クジラみたいだね。

飛行場の抜けるような青空の下、つんざくようなジェットエンジンの音のなかで、あいつはそう言った。

——だって、大きくて丸っこくて、かわいい顔をしてるから。

飛行機のひの字も知らなかったあいつをあんなところに連れてきた理由は、もうはっきりと覚えていない。ただとにかく、あいつは絶対楽しんでくれるという、根拠のない自信と衝動で、俺はあいつをあそこまで引っ張ってきたのだけは、覚えている。

言っているうちに自分で楽しくなってきたんだろう、あいつは展望台のフェンスの上に乗りに出して、あっちは、こっちはと指をさしながら、ひとつひとつに名前をつけていく。クジラみたいな747、トビウオみたいな787、イルカみたいなA320。

白黒なのはイルカじゃなくてシャチだろと言う俺に、シャチってイルカの仲間じゃないのと返してきたのはさすがにどうかと思ったが、それでもそう言われてみれば確かに、広いエプロンや滑走路にちらばって、そして空に向かって飛んでいくたくさんの飛行機たちは、泳ぎ回る無数の魚たちに見えなくもなかった。

——信じられる？ あんなにおっきくて重い鉄のかたまりが、空にふわって浮くんだよ。

タキシング、フルスラスト、テイク・オフ。

目の前で飛行機が動作をするたびにすごいすごいとまるで初めて飛行機を見たみたいにはしゃぐあいつを見るのが楽しくて、日に焼けるのもかまわずに、ずっと飛行機を見つめていた。

飛行機たちの集うターミナルは、その日から、誰も見たことのない、どこまでも広がる巨大な水族館になった。

俺とあいつの、間違いなく、最高の遊び場だった。

＊ ＊ ＊

カーテンを閉め切った飛行機はクジラのように、真夜中の空をゆったりと泳いでいる。

静まりかえったキャビンの中で、" Non Smoking " のランプだけが、赤く輝いている。

ふいに感覚を取り戻した耳の奥に響く、地鳴りにも似たエンジンの音。

時折こつり、こつりと床を突きあげるように揺れるその揺れだけが、今この鉄の塊が、空のただなかに浮かんでいることを主張する。

深く息を吸う。肺にたまった澱んだ空気を押し出す。

狭い座席いっぱい伸びをして、硬くなった体をゆっくりとほぐしていく。

無理を承知でねじ込んだ有給申請は、それでも何とか有効に機能したらしかった。
今は文字通り空を飛んでいるあいつと、地上勤務で地球の裏側まで飛んでいった俺のシフトを何度も突き合わせて、ぎりぎりまで調整したスケジュール。

あのころみたいに一日中、飛行機を見つめていることはかなわないかもしれないけれど、クジラやイルカやトビウオや、とにかく数え切れないほどの飛行機が、まるで網の目のように泳ぎ回るあの空を、飽きるまでずっと眺めていられたらいいと、そう思う。

ふと思い立ってパソコンを開けば、闇の中に浮かび上がるディスプレイ。現れるのはあいつが送ってきた、あのメール。俺が向こうを出発する直前に送られてきた、楽しみです、でもなく、気をつけてね、でもない、たった一言だけの、あのメールだ。

——わたしの愛する人が、クジラに乗って帰ってきます。おかえりなさい。

空のクジラは、泳ぎ続ける。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
わがし 9/3 20:11	私、好きです、これ。 飛行機も好きですが、この感覚、好きです。 飛行機、詳しいのかな？
key 9/4 9:46	私もすごい好き、この雰囲気。 タイトルに飛行機的な部分が入っていても良いかな、と思いましたが、その分読んで驚きがありました。
ほろほろ 9/4 10:31	「あいつ」が場面にいるときの、 空を見上げた（海を眺めた！？）ような清々しさが。 「俺」一人での機内がモノクロな感じで描かれているのが。 どうせなら「あいつ」のメールひとつで 空がざっぱ〜んと真っ青になるような演出までしちゃえばいいじゃないの！？ あと、細かいところで恐縮ですが、 『——わたしの愛する人が、クジラに乗って帰ってきます。おかえりなさい。』 残念、『ふたこと』言っています。
木星/dx 9/5 1:44	> 泳ぎ回る無数の魚たち > 網の目のように泳ぎ回る ようにはちょっとねえ〜見えないでしょう、ってところが残念だけど、全体のホンワカな雰囲気はまあまあかな。
Begonian 9/5 8:53	お、いいな、と思いつつ読んでいて、最後の『ふたこと』にちょっと興醒め。 転ぶ、とまではいかないものの、躓いた気分。 ここは短くキュッとメてよかったのでは。
blue-orange 9/5 13:5	雰囲気がいいですね。 飛行機を魚に例えるというのも斬新でいいですね。

あそびにん LV. 2 1 9/5 18:32	いい、いいなあ、おい。 この感覚は絶対あそびにんには思いつかない。雰囲気も爽やかで大好き。 一応、気になる点が細かいかもしれないけど2つ。 最後の一言がふたことになったのはまあいいとして、そこまでいい台詞とは思えなかったかな。何か、妙に第三者視点みたいな印象を受けて、微妙な気分になった。クジラをそこに入れるって言うのはいいと思うけど、無理に入れちゃった感じかも。 もう一つは、飛行機のひの字も知らないあいつは一体どれくらいの頃？ 会話を聞いている感じは結構大きい気もしたけど、それで飛行機を知らないなんてことあるのかなあ？とか。俺とあいつが同じくらいだとして、最高の遊び場ってするからにはそんなに遠くないところに飛行場があるはずだし。 と、ちょっと文句もつけたけど、今のところあそびにんの一押しだね。
茜 9/5 20:50	ほろほろさんのツッコミを見て、なんかすごい作者が可愛そうになりました。言ってあげないでそれは。 おかえりなさい。ってことば、好きです。好きだけど、「わたしの愛する人」って。このふたりってばかっぷ（以下自主規制）
key 9/5 23:27	ほろほろさんの痛烈なツッコミに戦慄しました。
神無月 9/6 20:31	飛行機を魚にたとえる発想が好きです。空を飛ぶクジラ。うん。ロマンを感じる。 良い空気です。
橘 9/7 19:58	飛行機の形状といい、空港や機内の描写といい、 表現がすごい正確ですね～。ちょっと驚きました。 なんか、二人とも大人になったのに、メールの文章から、 二人の気持ちが当時と変わってないことが表現されていて、 少し暖かい気持ちになりました。 To:木星/dxサン え、そうですか？(・・?) 空港の大きさにもよると思いますけど、 成田とかの場合、分単位どころか秒単位で、 飛行機が出たり入ったりするそうですよ～。 ってことはこういう表現もありかもしれませんよ。
忠犬ヤス公 9/8 0:24	実際こんなメールが送られてきたら、感動して泣いちゃいますよ。この文章の雰囲気大好きです。ブラックネタが多い中、明るい気分になしてもらいました。
木星/dx 9/8 0:58	> 橘さん んー、でも・・・ 成田も、関空も、そうは見えなかったナァ～ たくさんいるけど、動いてるのは一部ですよ？ しかも、十分な間隔を空けて。 ほとんどがほぼ止まってると思います。静と動のコントラストがくっきりという感じ。 > 泳ぎ回る無数の魚たち > 網の目のように泳ぎ回る 本当にこんな感じだったら、かなり危ないと思います（笑）
木星/dx 9/8 3:11	というかそれ以前に、 > 網の目のように泳ぎ回る この表現、ちょっと.....いや、かな～りおかしくないですか？ 網の目って、動くものじゃないですから、「網の目のように張り巡らされ」みたいな状態の比喻には使えるけど、動作の比喻に使うのは変。例えば「円を描くように走る」ならわかるけど、「円のように走る」だと、何だかわかりませんよね？ ならば「網の目を描くように泳ぎ回る」とすればいいのか？ というと、そういうわけでもなくて。なぜって、網の目なのはあくまでも航路だから。網の目を描くように飛んでいる飛行機なんてないから。

	ついでにもう一つ、 >カーテンを閉め切った飛行機はクジラのように、真夜中の空をゆったりと泳いでいる。 この表現も、ちょっと変な気がします。視座がおかしい（飛行機の窓にカーテン?! なるものがあったとしても、ですw） 等々から忌憚なく言ってしまうと、<稚拙な妄想チック作品>であるというのが私の正直な意見です（島の中で相対的に見たら、そんなに悪くはないので「まあまあ」と言ってはおきましたが、興に乗ってしまったので、もうちょっと突っ込んでみました）
木 9/8 11:37	ちょっと言い過ぎた気がするので・・・ <若気の至りの妄想系作品>に訂正させて下さい m(_ _)m 夢心地はいいんですけど、それが高じてイタイ妄想に片足を突っ込んでる感じがしました。
lily 9/8 23:55	なんか終始ふんわりとした雰囲気が好きです。 あいつじゃなくて具体的な名前でもよかったかなと思います。
イッパイアッテナ 9/9 6:1	>とびうおのようなB787 時代設定に思わずニヤニヤしてしまった。 (ちなみに、まだ運用されていない。) あと、くじらは、A380にあげたいな。(B747のフォルムはくじらというよりかはシャチ。) >シャチってイルカの仲間じゃないのと返してきたのはさすがにどうかと いや、間違えていないよ。体が小さい"ハクジラ"がイルカ。大きい"ハクジラ"がクジラ。 シャチは、大きいクジラの仲間だけど、知能とか狩のやりかたとかはイルカに近い。 (wikiったら、マイルカ科だった。) >泳ぎ回る無数の魚たち >網の目のように泳ぎ回る これは、実際そうです。飛行機は、かなり密集して飛んでいるので、仮にすべての飛行機をマーキングして宇宙から眺めたら、魚が無数に群れて複雑に泳ぎ回っているように見えます。(もちろん、まったくの空白地帯は存在しますし、ぽつんと一つだけ飛んでいるような航路もあります。) 信じられないかもしれないけど、仮に航空管制が10分沈黙したら、その管制区域で飛行機の衝突事故が普通に起きます。飛行機は三次元の世界を自由に飛ぶと思う人多いのですが、案外飛行可能範囲は狭いんです。飛行機のスペックがだいたい一緒なので、高度は皆似たり寄ったりになるのと、旅客機などは旋回半径とかが大きいので、空港への進入路が限定されるのが理由でしょうね。(あとは、国際線の場合は、飛行進入区域が許可制で限定されているのもあげられます。)
やまのかめさん 9/9 10:39	クジラもイルカもシャチも魚じゃないけど、なんて心の中で突っ込んでしまって、いや、無粋ですいません(汗) 前半で出てくる、 >泳ぎ回る無数の魚たち ここでの視点は地上から観察している人間の視点のはずです。人工衛星やレーダーの視点ではありません。ここでは文脈からは、空を飛んでいる飛行機も地上の飛行機もどちらも指しているように見えますが、地上から眺めている範囲ではどちらも、個人的にはやっぱり泳ぎ回っているようには見えないと思うのですよ。彼女の話につきあおうとした語り手による像なのだと好意的に読むことはできますが。 で、一方で後半の方 >網の目のように泳ぎ回る は成人して就職した主人公の想像としての描写になります。文章から読み取る限り、彼女の方はパイロットになり、彼の方はわざわざ地上勤務というからにはやっぱり航空会社で整備士か窓口担当か。こうして航空交通の世界に親しんでいるという前提であれば、イッパイアンテナさんが紹介されているような形で運航されている飛行機を泳ぎ回る魚と連想するのもわからなくはないです。ですがこれはこれで、やっぱり読者の視点からの乖離が激しくないかなあ…… 飛行機を魚に例える、という話が提示されたときに、読者がとっさに雲の海をぶかぶか浮いている飛行機を想像したのであれば、ほんわかした雰囲気に浸って楽しく読めると思います。ですがそこで、誘導路をえっちらおっちら移動している飛行機を想像してしまった読者は、そこで多少のつまづきを感じてしまうかもしれないとは思いました。

	「泳ぎ回る」はさておき、B747をクジラに、B787をトビウオに例えたりするあたりはなかなか妙ですね。面白いと思いました。このような例えや各所での表現がなかなか良くて、これは飛行機や航空に詳しい人が書いたのかと興味を覚えました。調べたことと想像だけでここまで書けたら結構すごいと思ってしまいます。 で、どなたも言及されていないのですが、この作品はお題が反映されているのは最後のメールだけなんではないでしょうか.....ちょっと弱いかなあ。
イッパイアッテナ 9/9 10:57	> 山のカメさん お題は、魚の「網」も一応絡んでいるかと。 でも、確かに弱い。
木星/dx 9/9 11:56	> アッテナさん レーダー視点をこの作品に入れるのは変ですよ（ ^^ ） ところで、似たような高さを、並走のときはまだよかったけど、横からずんずん近づいて来たときは、恐かったですよ。
木星/dx 9/9 11:58	（訂正） 2つめの「ですよ」→「ですね」
木星/dx 9/9 12:3	余談ですが... カメさんの「アンテナさん」にウケましたw
やまのかめさん 9/9 21:13	げげっ お名前、素で間違えてました(汗) ごめんなさいアッテナさんっ
わがし 9/9 22:49	> やまのかめさん > お名前、素で間違えてました やばい、ツボにはまって笑いがとまらん。 私も最初、アンテナさんだと思っていたのです。 「ああ、東工大だから、アンテナ研究するよねー」みたいな。ごめんなさいっ！ 確かに、飛行機の窓には、カーテンなるものはないかもしれませんが..... あれは名前はなんて言うんだ？ 「○○を降ろしていただきますよう、ご協力をお願い致します」とか 言っていますよね、夜にするために。なんだろー？
ふじさき 9/10 0:17	空飛ぶクジラって発想がいい意味で変わっている。 癒し系の作品っていいですね。
イッパイアッテナ 9/10 0:28	あれー、ルドルフとイッパイアッテナって、マイナーなのかな？ (一瞬、アンテナにピクピクっと反応してしまった(汗 あれは、忘れたい思い出)
Tohma 9/10 4:38	爽やかな物語で、特に今回のコンテストではそれが余計に目立ちました。 なんだかほっとしました。（今回暗い話が多かったもので.....）
赤ずきん 9/10 5:33	うわぁ、この空気感大好きだ。ふわふわしてて。 荒んだ心がちょっと癒されました。

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

【マジ】単発質問スレ【レス】

総合順位：2位
合計ポイント：28 Point
作者：忠犬ヤス公
作者コメントはありません。

1：名無しさん：2007/09/02(日) 22:30:18
回答は、可能な方が任意でお願い致します。

2：yamaさん：2007/09/02(日) 22:34:48
ぼくはゴールしたんですか

3：カウントさん：2007/09/02(日) 22:51:54
>>2 もう一周ありました。

4：ファイト一発さん：2007/09/02(日) 23:18:02
栄養ドリンクって中毒になるんですか。

5：ありなみんさん：2007/09/02(日) 23:18:33
>>4 それは嘘だ。俺は毎日欠かさず3本は飲んでるが大丈夫だ。

6：ファイト一発さん：2007/09/02(日) 23:29:26
そうですか。ありがとうございます。

7：ゲインさん：2007/09/03(月) 01:04:37
>>5 お前それは立派な中毒。

8：ニコニコさん：2007/09/03(月) 02:01:30
ネット中毒が治りません。だれか助けてください。

9：ミキコ：2007/09/03(月) 11:25:14
>>8 ここの住人に聴くのは間違いのような気がするが・・・

10：ミキオ：2007/09/03(月) 11:55:17
>>8 とりあえずAlt+F4を押せ

11：たいふうんさん：2007/09/03(月) 14:27:03
明日の天気教えてください

12：エアーマンさん：2007/09/03(月) 15:18:56
どこのだよ！

13：yoshizさん：2007/09/03(月) 17:10:54

サハラ砂漠は晴れです

14 : クッキングパパさん : 2007/09/03(月) 18:19:02

>>8 ハードを電子レンジでチンすれば一発で解決

15 : Qさん : 2007/09/03(月) 19:18:43

日本女子マラソンの結果教えて

16 : 土佐犬さん : 2007/09/03(月) 20:22:26

どうでもいいです・・・

17 : 神奈川県民さん : 2007/09/03(月) 21:09:27

姪の名前を教えてください。

18 : 東京都民さん : 2007/09/03(月) 21:16:10

>>17 参考になるかどうか分からないが、俺のばあちゃんの名前は智子だ。

19 : 三年寝太郎さん : 2007/09/03(月) 21:29:17

幸せな夢を見るにはどうしたらいいですか？

20 : 眠れる獅子さん : 2007/09/03(月) 21:55:15

>>19 ひたすら現実逃避する。

21 : 三年寝太郎さん : 2007/09/03(月) 22:03:18

ありがとうございます。

寝てては駄目なんですね。

22 : モテオさん : 2007/09/03(月) 22:36:28

今彼女を7マタしているので、4まで減らそうって思っています。
どうすればいいと思いますか？

23 : オタクさん : 2007/09/03(月) 22:54:34

ゲームは一日30分

24 : お医者さん : 2007/09/03(月) 23:09:02

>>21 まず精神科行ってお薬もらってきな

25 : ウォッシュレットさん : 2007/09/03(月) 23:33:33

今、家のトイレでノートパソコンやってるんだが、紙がない。
家族も外出中だしどうしたらいい。

26 : 最高値さん : 2007/09/03(月) 23:29:26

ヤフオクで落札しろ

27 : バイブルさん : 2007/09/04(火) 01:02:29

神に見放されし者よ自らの手で運を掴め。

28 : yamaさん : 2007/09/04(火) 02:11:33

もうゴールしてもいいよね・・・



作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
He 9/3 10:16	どんどん脈絡がなくなっていく感じがどこかおもしろい。 あと、最後の「もうゴールしてもいいよね・・・」が作者の「これで終わりでいいよね」に聞こえる。
Begonian 9/3 10:30	やっべ。 元ネタに心当たりあるのばっかだよ。 吊ってくる。
鬼 おん 9/3 13:48	石原良純さん、こんなところで何やってるんですか…。
わがし 9/3 19:52	面白い。 22：モテオさんの回答に対する回答はどれ??
作者 9/3 23:24	24：お医者さん：2007/09/03(月) 23:09:02 >>21 まず精神科行ってお薬もらってきな の>>21を>>22に訂正お願いします。 すみませんでした。
RiZEL 9/4 2:12	最初にタイトルでもうクリックしたくなりましたw 掲示板だとレスが付かないこともしばしばあるので、レスなしが逆にリアリティある なあ、と思っていたのですが。 どっかで見たことあるようなレスが色々ありましたが、それだけ再現度高いんだなあ、 と。いやはやおみごとです。
わがし 9/4 10:34	> 作者さん、 ああ、22のレス、24のお医者さんなんですね！納得。すっきりしました。
ペピン 9/4 15:15	27の発言下品だと感じたのは私だけ？
kiku 9/4 16:16	ゴール...もとい、吊ってきます。 とりあえず「掲示板の雰囲気」って意味では大勢に通じるのが素晴らしい。
Perseus 9/4 18:41	27のねた、高校の頃先生が使っていた・・・有名なんですね あんま、掲示板とか見ないんではっきりいえないですが雰囲気が出てそう。よみやすいし 頭やすめによかったです
ねがいびと 9/4 22:36	現実にある掲示板ってこんな感じですよ。再現度が高くてびっくり。
RincO 9/4 23:22	面白いですね！！ タイトル負けしない作品です。
木星/dx 9/5 3:12	作者さんがわざわざ訂正してるのにアレなんですけど・・・ 22のモテオはフツーにスルーの方が楽しいw とりあえず、頭を休めるにはいい、リラックマ作品ということで（たればんだ作品等で代 用可能）
Begonian 9/5 8:35	作者さんの訂正はどうなのかなあ..... アンカーミスとかってことにしてもいいんじゃないの？ う～ん、ちょっと冷めちゃったかも。
He 9/5 9:29	訂正した部分ですけど、しなくても 『夢が見たい』→『薬もらってきな』 で意味が通ってよかった気がしたのですが…。

あそびにん LV. 2 1 9/5 14:26	名前もちゃんとしてたりして芸が細かいなあ。乱発したネタをどれだけ読者が理解してくれるか勝負なのかも。そういうあそびにんは割と分かってしまったけど……。 １７、１８だけネタがちょっと分からなかったかな。 それと、随所がネタになってる分どうしても細かいところまで見ちゃうんだけど、２５と２６、時間軸が逆行している！　５のレスの早さにもびっくりだけど、時間さかのぼる方がもっとすごいね。さすがに意図してなのかな？
わがし 9/5 14:28	> 木星/dxさん、 始めに読んだとき、モテオの答えは、一瞬、２３の「ゲームは一日３０分」なのかな、と思ったんですね。 そういう誤解もあってもいいのかも知れませんが。 ただ純粋に、７マタを減らすにはどうしたらいいのか、と答えが知りたかったんですね・・・。 時間経ってもう一度見直してみても、やっぱり面白いと思います。
zoo 9/5 23:20	内容はよくわからない。むしろわからなくていいや。 こういうのは見た目、流れ、乗りが命でしょう。 何回かこういうスレ(って言うのでしょうか?)見たことあるけど再現の仕方がすごく上手。
茜 9/5 23:51	わかんないー。ネター個もわかんないー。雰囲気はなんか面白かったけどー。 > 木星さん たればんだ懐かしいですね。抱き心地の良いたればんだのぬいぐるみ欲しいです。 ・・・・あんまりこの作品でリラックスはできなかったんですが。
イッパイアッテナ 9/6 10:47	どんだけ、コテハンが多いんだよ。 と、突っ込みを入れた人はおおいはず。 とりあえず、コメント見ていると視聴者かそうでないかがわかって面白いなあ。(回を追うごとに、Begonianさんの素が出てきて面白い。)
無味 9/6 12:20	会話が通じない辺り、なかなか面白い。
結政 9/8 19:8	おもしろい。 流れが妙にリアルなのですが、そう思ってしまう私ももう駄目人間ですね。
鞆鞆 9/9 20:9	29 :鞆鞆さん:2007/09/09(日) 20:12:37 コメント欄で形式を真似して書き込んでみようと思ったのですが、質問が思いつきません。 どうしたらいいのでしょうか？
鞆鞆 9/9 20:11	うわ、サーバーの時間が実時間と３分もずれてるー！
わがし 9/9 22:54	> 鞆鞆さん > 質問が思いつきません それは全うな人間、ということではないでしょか・・・ まじょせんせのサーバの時間がおかしいのでしょうか？？ふむ
ふじさき 9/10 0:1	わからない・・・。 でも、カオスっぷりは面白いかも。
colt 9/10 0:18	30 :coltさん:2007/09/10(月) 02:11:33 本スレ>>1は、こういう形式でのコメント進行をひそかに狙っていたのだろうか。 >>29 ヒント：つ「Google」
colt 9/10 0:19	あ、時間変え忘れたorz これは、上手い。「っぽさ」の勝利だと思います。
こっくん 9/10 1:35	時事ネタもふんだんにあり、(いい意味で)カオスに仕上がってると思います。 クッキングパパの発言には吹きましたw
Asagi 9/10 3:37	山崎さん...0{・(ノД`)0{・
Asagi 9/10 3:39	あれ、顔文字がうまく出ませんでしたorz 23の返事がCool。

赤ずきん
9/10 5:12

こういうネタ大好き。絶対誰かやってくれると信じていた。
あ、これだけは書いておかないと。

31 : 赤ずきんさん : 2007/09/10(火) 05:15:29
>>27 誰が上手いこと言えと(ry

[TOP](#)へ

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

ボク、ウイルス

総合順位：3位

合計ポイント：25 Point

作者：こかみ

作者コメントはありません。

「やっほー。ボク、ウイルス」

デスクトップの片すみに現れたマスコットは、開口一番僕にそう呼びかけてきた。それは僕のコンピューターウイルスのイメージとかけ離れていたもので、少し面喰った。

「だって、キミが勝手にインストールしちゃったんじゃない。まあ、しばらく厄介になると思うから、よろしくね。あ、ちなみにアンインストールはできないから」

そういうわけで、「彼」は僕のパソコンに居座ることになった。

実際、ウイルスというわりには、「彼」はウイルスらしい仕草をまったくしなかった。むしろ、僕を助けるようなことを、「彼」は本当によくやってくれた。メールが届けば教えてくれたし、何か調べたいと言えはすぐに見つけ出してきてくれた。逆に、僕がネットサーフィンでいろいろなページを見て回るのを、楽しそうに見ていたりもした。しばらく一緒にいるうちに、僕は「彼」が本当の友人であるかのように感じるようになった。

しかし、僕は全幅の信頼を彼においたわけではなかった。心のどこかで、彼がいつか何かしでかすのではないかと思っていた。僕を現実世界から追い出そうとしているのではないか、と思ったこともある。だから、なん週間か過ぎたころ、僕は彼に聞いてみた。どうして君は僕のところに居座っているの？

「まさか、ボクがキミを世界から追い出そうとしてるんじゃないか、とか思ってたでしょ」

図星だったので、僕は少し黙った。彼はふふ、と軽く笑ったあと、しばらく間をおいてこう言った。

「待ってるんだよ。ウイルスには必ず『潜伏期』がある。ボクがボクの目的を成し遂げるためには、まだ時間が足りないんだ。だからこうやって、待っているの」

彼の目的が何なのか、いつそれを実行するのか、僕は聞こうとしたが、彼は教えてはくれなかった。

それから、べつだん何の変化もなく時間は流れていった。僕は相変わらず彼に話しかけていたし、彼もま

た相変わらず僕の相手をしていた。こんな時間が永久に続くのではないかと錯覚しそうになっては、心の中で鳴っている警鐘で我に返る、そんな日々。

だから、ある日突然彼がこんなことを言いだしたので、僕はまた面喰ってしまった。

「ねえ、世界がいま本当はどうなっているのか、知ってる？」

僕の返答を待たずに、彼は続けた。

「キミのおかげでボクは世界中のいろんな情報を見ることができたよ、ありがとう。今、世界中でコンピューターが使えるようになって、いろんな人がいろんな情報を発信してるよね。でも、ほとんどが不要のない情報ばかりで、本当に大切な情報が何なのか、わからなくなってしまっている。世界が本当はいまどんな形をしているのか、知っている人はほとんどいないんだ。ボクは、本当の世界がどうなっているのか、それを知るための情報を、みんなに教えたいと思ってる」

はっとした。僕たちは実はとっくの昔に、本当の世界から追い出されていたのかもしれない。僕たちはインターネットの情報で満足して、本当の世界を知ろうとしていなかったのかもしれない。

そう僕が言うと、彼はにっこりと笑ってみせた。同時にそのとき、彼との別れが間近に迫っていることを、僕は悟った。

「さてと、ボクはそろそろ『発病期』に移ろうかな。きちんと準備もしたし、たぶんうまくいくよ。キミに会えて本当によかった」

僕は彼が何をする気なのか聞こうとして口を開いたが、

「じゃあね」

彼の姿は、僕のデスクトップから消え去った。

同時に、僕のパソコンのディスプレイは、まるで彼との別れを惜しむようにゆっくりとフェードアウトし、動かなくなった。

世界中のすべてのシステムがダウンしたという情報を僕が聞いたのは、それから何日もしてからだった。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
He 9/3 10:4	インターネットにとりつかれた人間を救うために現れた救世主。でも、インターネットに埋もれた人間にとって、異端者以外の何ものでもないのかな？とかが考えました。
RiZEL 9/3 14:13	世界中の全てのシステムがダウンしたらきっと今の世界は崩壊するだろうなあ、と思いつつ。 凄くツボにはまりました。 こういう話は大好きです。

あそびにん LV.2 1 9/3 17:18	ああ、なんかこういう雰囲気好みだなあ。 ただ、このウィルスの考えはやっぱりウィルスらしくちょっと傲慢。システムをダウンさせることはそもそも情報ではないし、大体、情報社会で大事なのは取捨選別する力であって、必要ない情報が多いのは確かだけど、必要な情報が存在するというのも事実。それを、必要のない情報が多いから消してやれみたいなのは、取捨選別できずに踊らされた人の逆恨みのようなものを感じる。 どうでもいいことだけど、このウィルスとの会話って、音声で喋ってるのかな、それとも、やっぱり文字を介して？
さむらす 9/4 0:20	とりあえず、このウイルスさん愛嬌があっていいですね。 いきなり、やっほーだもんね。お兄ちゃんまいっちゃうよ。
やまのかめさん 9/4 12:6	プログラムがネット上で自律して意志を持って、という話は珍しくはありませんが、らしからぬ愛嬌がこのキャラクターをうまく特徴立てているかと思います。対応したタイトルがとても気に入りました。 お話の方は、短文ではしかたがないことかもしれませんが、読んでいて世界の話が出てきた際に、ちょっと唐突な印象がありました。もう一つ、せっかく子供が語り手になっているのなら、単なる進行役に留まらず、もう少し子供ならではの視点を活かせなかったものかとも思います。
blue-orange 9/5 12:51	最初の愛嬌ある挨拶と、最後の世界中のシステムがダウンしたという出来事が対照的で印象深かったです。 インターネットによって人々は本当の世界が見えなくなっているんじゃないの？って話をこういう風にも書くこともできるんですね。
わがし 9/5 15:35	タイトルを見て内容を読んで違和感がないから、いいと思います。 なんかウィルスかわいいし。やっていることは怖いんですけど。
えむえむ 9/5 23:27	ウイルスの人柄（？）のせいかやってしまったことを許しそうです。
茜 9/5 23:50	あ、なんかかわいい。 おとぎ話みたいな気分で読んでました。 ながーい潜伏期を経てシステムをダウンさせる。なぜかエイズを思い出しました。
vicky 9/6 9:36	本当にありそうで怖いです。
無味 9/6 12:9	かわいいなあ、と思ったが... やることがホントにありそうでコワイ。
イッパイアッテナ 9/7 2:19	やばい、これはかわいすぎ。 ただ、ひとつ気になったのは、このウィルスは ” ブレーク ” という目的のために生まれたのかなあ？ なんか、人々を救うためにという彼の考えは、成長によって生まれたんじゃないかなって、思ったんだけど。 それとも、あらかじめ彼にそう思うようにプログラミングされていたのかなあ。 ちなみに、こんなかわいいウィルスが自分のパソコンに入ったら、物理的にオフラインにして永遠に飼っちゃうかも
あそびにん LV.2 1 9/7 14:3	> イッパイアッテナさん あそびにんは、最初からブレークの目的の元に動いてると思ったかな。最初から目的は持ってるみたいだし、それが仮に人間を救うって抽象的な目的で方法を探してたとしても、それなら準備じゃなくて調査って言葉を使うんじゃないかなとか。一つの目的に対してずっと準備してきたような印象を受けたし。 ウィルスの可愛さに対して、ウィルス製作者の傲慢な考えが見え隠れするのが面白さの一つなんじゃないかなと思う。
こえい 9/7 18:37	おもしろかったです。 設定がかわいいし、リアリティもある気がして。 とってもおもしろかったです。

忠犬ヤス公 9/7 20:8	>>世界中のすべてのシステムがダウンしたという情報を僕が聞いたのは、それから何日もしてからだった。
ルンタッタ～ 9/7 21:32	なんと便利なウィルスなんだ！と思ったのは僕だけじゃないはず。 こんなかわいいウィルスが【世界中】のシステムを相手にしていたというBIGなお話がなんととも意外で素敵でした。 どうしてこのお茶目ですばらしいプログラマーはこんなウィルスを作ったんでしょうね。 ホント才能の無駄使い。
オリボリ 9/7 22:25	コンピュータが病気にかかるということは、機械にも 心があるということでしょうか？まるで機械が生き物のようで 大変面白かったです。
結政 9/8 19:10	こんなウイルスなら感染してもいいかもとか思ってしまった。 実際に世界中のシステムがダウンしたら大変なことになりますね。
モデナ 9/8 23:35	世界のシステムがダウン……あるのかな？なんて思ってみたりしますが。 そうなれば、何も動かなくなって大混乱。 そういうところをただの一行という事で 作品のリズムが整っているのかなあと。
わがし 9/8 23:48	凄くいいと思います！ だけど怖いですね～東工大生ならこんなウイルスをつくらせてしまいそう汗
木星/dx 9/9 1:4	> モデナさん、 > 東工大生ならこんなウイルスをつくらせてしまいそう一票！
ばっは 9/9 3:42	本当の世界とか、システムのダウンとかは、特にどうということはないけど、ウィルス君との心の交流？ みたいのが楽しいというか、切ないというか。そこに焦点を当てて、新しい童話を創ってみるのも面白そうだ。
イッパイアッテナ 9/9 6:7	世界のありのままの姿を知ったところで何人が信じるだろうね。信じたら信じたで、心が壊れちゃうかもね。 考えさせられるいいものでした。 しかし、ウィルスは人が作るもの、一人間が救世主を気取った愚行としか捉えられないかもね。もし、全てがシステムダウンしたら、きっと今よりたくさんの人が死んで、今よりも不幸になって、奪い合って、醜く絶滅していくんだろうね。 人はもともとは自然以外何もなくて生きてきたくせに、一度手に入れたものがなくなると生きていけない種だから。
茜 9/9 17:37	> ウィルスには作者がいる あぁー、やっぱ、作者がいるのかなぁ？ 自分は、"delete"、"copy"、"invation"の能力をもったウィルスくんが、勝手に世界を救ってくれたもんだと思うんだけど。 というか、そっちのほうの話として好きだな。 (人為的に世界のシステムを破壊するとか、正直洒落になんない。テロじゃなくて虐殺だよ。)
にび 9/9 18:19	> 東工大生ならこんなウイルスをつくらせてしまいそう いやいや、普通に無理でしょ(苦笑)
ふじさき 9/10 0:13	> 成長によって生まれたんじゃないかなっ というアッテナさんの説のほうが、あたしはいいと思うな。 あんまりこの話の裏に、作成者の影を見なかったの。 木星さんの言うとおり、ウィルスとの心の交流？がこの話の面白いところだと思います。
弟子 9/10 0:14	キャラも立ってるし、何が言いたいかも読みやすいし、オチもよく出来てるし、すごくいいです！ 結構手放しで好きです。 なつかしの「I love you」とかもこんな感じだったのかな。

ゆーべる 9/10 1:57	ステージンの法則によれば、世の中の90%はナンセンスである、ということで、インターネット上の情報もまた、その90%がナンセンスであるはずです。 だからといって100%すべてを消し去ってしまっては、残る10%の中に含まれていたかもしれない最終真理にも決してたどり着くことはできないわけで。 あるいはこのウイルスが「オンラインは偽りの世界であるから、それを消し去って残るオフライン＝本当の世界だけを見せてあげよう」という意図で動いたとしても、インターネットそのものが現在の本当の世界を構成する一部分であるので、それを消してしまうというのは本当の世界を見せる手段として正しくないを考える限りであります。
Asagi 9/10 3:31	突然デスクトップに現れたペルソナウェア。何か？ 全体のやさしくてふわふわな雰囲気は好きです。愛嬌あるなー。 でも何日もしてから？というのがひとつだけ疑問でした。 インターネットがなくなって、情報の伝わらなくなったから？ 細かくてごめんなさい。
赤ずきん 9/10 4:48	妙に垢抜けた感じのウイルスの性格が好き。いや、若干やりすぎな気もするけど。 システムがダウンした後も、こいつはどこかで楽しそうに笑ってるんだろうなあ。
さむらす 9/10 6:24	ウイルスくん大人気ですね。 今日からこのウイルスくんがころ助に変わり島のマスコットだ。

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

絵本入り込み靴を使っておとぎ話の世界をいじってみた

合計ポイント：24 Point
作者：きしと
作者コメントはありません。

もしも、かぐや姫の世界にインターネットがあったら...

月の国へと帰ることになってしまったかぐや姫、おじいさんとおばあさんが何とかとめようとしますが、月の使者はもうやってきてしまった。悲しみのあまりおいおいと泣く二人、しかし、かぐや姫は言いました。「おじいさん、おばあさん、どうか泣かないでください。私は月の国へ帰りますが、代わりにこれをお持ちください」

と、かぐや姫は何かを差し出しました。

見ると、それはLANケーブルの端子でした。

「それを家のパソコンにつないでおいてください」

とかぐや姫は言いました。そしてかぐや姫は、月から来た煌々と輝く牛車へと乗り込みました。

「さようならおじいさん、おばあさん、どうか体に気をつけて、私も、たくさん手紙を書きますわ」

「さようならー、かぐや姫ー、さようならー」

おじいさんとおばあさんは、かぐや姫から受け取った端子をしっかりと握り締めたまま天へと上っていくかぐや姫に手を振り続けていました。

そして、牛車の光が見えなくなると、残ったのは手に握った端子と、天に向かってどこまでもどこまでも伸びていくLANケーブルだけでした。

それからというもの、おじいさん、おばあさんとかぐや姫は、メル友として、いつまでもいつまでもメール交換を楽しみましたとさ。

めでたしめでたし

もしも、シンデレラの世界にインターネットがあったら...

お城の舞踏会に現れたシンデレラに恋をしてしまった王子様。

魔法が解けてしまうのであわてて帰ろうとするシンデレラに名前を尋ねますが、結局名前を訊けないままシンデレラはお城を去っていきました。

しかし、お城の階段には彼女が階段を下りたときに脱げてしまったガラスの靴が落ちていました。

そこで王子は、翌日、自身のホームページの掲示板に次のような書き込みをしました。

ガラスの靴の持ち主を探しています！ 投稿者：王子 投稿日：1423年 9月20日(木)09時46分35秒

昨日、我が城で行われた舞踏会において、きれいなガラスの靴の落し物がありました。

僕はこのガラスの靴が足にぴったりと合う持ち主を探しています。

我こそはと思う人は、この書き込みにレスをつけてください。その際、メールアドレスを書くのを忘れずに。それではよろしく願いいたします。

この書き込みにはその日のうちに数百件ものレスが付き、その後王子が書き込まれたメールアドレスにガラスの靴の持ち主候補を集めたコンテストを開く旨メールを送信しました。

そして数日後、ガラスの靴の持ち主候補となる数百人の女たちが一同に会し、コンテストが開かれました。しかし、その中に、ガラスの靴の持ち主、すなわちシンデレラはいなかったのです。

いったいどうしたことでしょう？

実はシンデレラの家は、光ファイバーの工事のために、一時的にインターネットが使えない状態だったのです。

そのため、シンデレラもその姉妹や継母も王子のホームページの書き込みなど知る由もなかったのです。

結局、ガラスの靴が足にぴったりと合う人は見つからず、シンデレラと王子様が結ばれることはありませんでしたとさ。

もしも、鶴の恩返しの世界にインターネットがあったら

畏にかかっていた鶴を助けた晩、おじいさんの家の戸を誰かが叩く音が聞こえます。

おじいさんが戸を開けてやると、そこには白い服を着た若い娘が立っていました。

「雪が激しくて道に迷ってしまって。どうか一晩ここに泊めてもらえないでしょうか。」

するとおじいさんは嬉しそうにこう言いました。

「おいしいともいいとも！ちょうどいいところに来てくれた。一つ頼みごとをきいてくれんか？最近パソコンを買ったんだがうちはばあさんと二人暮らしで年寄りしかおらんでの、配線とかが難しくてどうしてもインターネットに接続できんのじゃ。あんた若いからそういうの詳しいじゃろ？わしらの代わりに接続やってくれんかね？」

「……はい？」

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
RiZEL 9/3 14:32	最初の一文で吹きました。 ですが・・・、全体的にネタが弱い気がします。 発想が良いだけに、少し残念。
地紅晴酸 9/3 22:25	何という感動できない物語・・・。（褒め言葉） 内容としては、鶴の恩返しの項がやや本来の話と繋がりが薄い気がします。 もう少し話を進めてからインターネットを持ち出すべきだったのでは。
Eisen 9/4 1:53	月と地球をケーブルで結ぶとなると、地球の自転速度の月の公転速度は等しくないから.....途中に中継基地があるのかな。地球の衛星軌道上あたりに。静止衛星的な？ しかし強度や摩擦の問題を考えると.....。むむむ。 眠れなくなりそうです。
さむらす 9/4 2:0	鶴さん恩返しできない。どうするんでしょう？
ほろほろ 9/4 14:31	わははははははは。 この作品、ずっとこのままでいてほしい。 こういう短編を100個綴ったら立派な芸になるよ！

mendel 9/4 21:50	面白い！！鶴かわいそう……(笑) >ほろほろさん このコメント欄で続編作っても面白そうですね。赤ずきんとか、桃太郎とか。
blue-orange 9/5 12:38	夢のない話になっちゃいましたね(笑) 発想がとても面白いです！
blue-orange 9/5 12:38	夢のない話になっちゃいましたね(笑) 発想がとても面白いです！
blue-orange 9/5 12:39	あれ、なんか二重投稿になってる…汗
あそびにん LV. 2 1 9/5 14:0	絵本入り込み靴でここまで作品改変するってさりげなく並々ならぬ努力が必要なんじゃないかとか。よく、光ファイバー網が出来る程の文明にレベルアップさせたなあ。 他の作品の登場人物はみんなインターネットに対応して知識もつけているのに、鶴だけ知識がなくて戸惑うっていうのは、なんか不思議な気がするけど、ほっとする。がんばれ鶴、君なら出来る！ 細かいところでは、１字下げは時間が変わるときみたいな法則があるっぽいけど、鶴の冒頭だけ１字下げがないのがちょっと気になったかな。
わがし 9/5 14:33	面白い。 確かに続編読みたい。もっと作ってほしい。
茜 9/5 20:24	うわー。そっとケーブル端子差し出すかぐや姫が頭に浮かんで夢とかそーいうものががたがた崩れていきました。（褒め言葉） ただ、RIZELさんの言うように、ちょっとネタが弱いかも？アイデアいいと思います。あと、落ちも好き。
zoo 9/5 23:25	もしも、、、最高。 このままいくらでも続けちゃってくださいよ！ ネタが弱いという意見が多いようですが、私には十分強い気がしました。
kiku 9/6 9:22	掲示板ネタで吹いた。 でもそこで中途半端にヒネた結末じゃ駄目でしょ！
わがし 9/6 9:54	寝ながら考えたのですが、かぐや姫、無線LANじゃやっぱりだめだったのですよね！？・・・失礼いたしました
イッパイアッテナ 9/7 2:43	・・・これは面白い。インターネットという題材を使いきれているという点では一二を争っていると思う。ネタは十分強いと思うよ。といいつつも、シンデレラの落ちがいまいとつじゃないかなあとは思った。(逆に鶴は秀逸すぎだと思う。これは、前二つを踏まえ たうえでの完全な落ちだし。いや、鶴としてはほんと”はい？”としかいえないよね。) >もしも、浦島太郎の世界にインターネットがあったら… 竜宮城はきっとネットカフェに違いない(ぼそり >わがしさん 自分も無線LANを考えました。 でも、最近のネットは衛星通信も使えるそうなので、そっちのほうがいい気がします。
木星/dx 9/7 22:56	アイデアはいいけどネタが弱い、という意見に納得。
オリボリ 9/7 23:2	アイデアがいいですね。 おもしろいです。 もっと他のおとぎ話の読みたくなりました。
木星/dx 9/7 23:36	ところで、今さらだけこのタイトル、何とかならんのかな？ 長くする必要のないものを、目立つためにただ長くしただけって感じで、センスを感じない(印象悪) ネタについては・・・このアイデアでこの話をいじったら、大体こんな風になるんじゃない？ って範囲内に収まってる。だから弱いと思われるのでしょう。 #もしもシリーズといえバドリフですよネ！
わがし 9/8 15:38	>木星さん そうですね、単純に「もしも・・・」だけでもよかったかも知れません。タイトル。

結政 9/8 19:23	きっと教訓があるんだ！ ・かぐや姫 メールの力では、月とだってつながれる！ だからといって会えるわけじゃない。 ・シンデレラ ネットの情報はすべてにらず。 うそつきばかりが集まる ・鶴の恩返し 若い奴だからといって、ネットに詳しくなんてない。 ・・・深読みですかね？
さむらす 9/8 20:18	かぐや姫につて。 二人はおいおい泣いているのに、姫はどこか冷静なのは、ほんとうは二人の下を離れるのがうれしいのかもしれない。だったら、月にいってまで親と連絡取らなきゃいけないのは不幸だろうに、 最近のかぐや姫と聞くと「僕はかぐや姫」を思い浮かべてしまう。 よく考えると、童話ってだいたいむちゃくちゃですよねぇ。その世界を1足の靴でこわしてくるのはうれしいことなのかもしれない。
pencha 9/8 22:47	昔話にインターネット，新しい発想。 とくに中盤の掲示板への書き込みの部分がおもしろおかしく感じました。
kiku 9/8 23:28	> さむらすさん 『僕はかぐや姫』とか微妙にジャストで懐かしすぎです。
さむらす 9/8 23:45	> きくさん あの作品はかなり好きで、ずっと心にのこっているんですね。 だから、懐かしくはないですね。 まあ、センターで知った作品ですけど、
ばっは 9/9 3:29	メル友だけでなく、最近ではカメラで姿も送れるんだから、もうちょっと出費してあげればいいのかぐや姫。テレビ電話とかもあるしね。 でもじいちゃんばあちゃんよくパソコン使えるな。うちの祖母は機械は苦手らしく、半年に一回くらいしか使わないし。 作品自体は面白いと思うけど、少し長いかな。こんなにたくさんあげる必要はなかったと思う。
イッパイアッテナ 9/9 6:14	> それからというものの、おじいさん、おばあさんとかぐや姫は、メル友として、いつまでもいつまでもメール交換を楽しみましたとさ。 あれ、何回か読んでいるとこの一文おかしいぞ(汗 この三人って、親子の関係じゃなかったっけ？メル友としてって、関係が変じゃね？
エスフィア 9/9 11:41	こういう発想大好きです！ 個人的には鶴の話が一番です。
えむえむ 9/9 22:14	絵本入り込み靴ってドラえもんの道具ですね。ちょっとそんな感じの話を期待してしまいました。といってもおもしろいネタでした。
忠犬ヤス公 9/9 22:49	個人的にはシンデレラが好きですね。 あと鶴さんが無事恩返し出来たのかが不安で夜も眠れません。
Asagi 9/10 2:28	物語の核心にも触れさせてもらえない鶴に笑ってしまいました。 そのまま恩も返せず帰っていったらいいな。
Tohma 9/10 4:38	発想が素晴らしいです。 まさかのお願いに鶴が困惑している画が目には浮かびます（笑）
赤ずきん 9/10 5:7	掲示板の書き込みに噴いた。王子、さすがに翌日は早過ぎだって。 あと、鶴の恩返しのおじいさんのテンションも高すぎてこっちも噴いた。 シリーズ化ができそうで面白いです。3匹の子豚とか。

今週のお題

開催中：　くるくる

投稿受付中：　時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10　8:57　はやくも　01時
- オフラインセッションお題案……女　魔女　風

コンテスト会

コラム掲載ペ

コラムアーカ

プロフィール

自己プロフィ

BBS

まじょコメン

6 年 4 組の掲示板

合計ポイント：23 Point

作者：カケラ

作者コメントはありません。

遠野恵美は弁当を食べていた。周りから取り残されたように、一人で、黙々と。
唐突に紙くずが飛んできて頭に当たる。教室が少しざわめいた。恵美は顔を上げかけて、やめた。相手が分かってもどうしようもない。
食べ終わったら立ち上がった。濡れた上履きが気持ち悪いが我慢して歩く。教室にはいない方が良い。人のいないところに向かってぶらぶら歩き続ける。
チャイムになると安堵した。授業中は何もされない。安心して座ってられる。恵美は授業に集中した。

恵美は玄関の戸をあけた。家の中は闇に包まれている。両親は共働きで遅くまで家に帰らない。
恵美は靴を脱ぎ、靴下を洗濯籠に突っ込むと自分の部屋に向かった。電気もつけずにパソコンを立ち上げる。慣れた手つきで掲示板を開くと、改めて座り直した。
この掲示板にいる時が、恵美が一番好きだ。

コウノトリ　今日の恵美の泣きそうな顔、すごかったね。

A　　ホントホント。明日こそは泣かせてやりたいな。

ケン　　じゃあ明日はどうしてやる？

A　　頭から水をぶっ掛ける。

これは昨日の書き込み。結局上履きを水浸しにすることでまとまっていた。
恵美は最後まで目を通すとキーボードをたたいた。「投稿」をクリックする。

A　　やっぱり上履き濡らしたぐらいじゃつまんないよ。

唯一クラスのみなとつながってられる場所。恵美はこの掲示板が大好きだ。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
さむらす 9/3 9:50	学校でも家でも人とながりを得られないからって、こんなことしようと思うのでしょうか？ひどいことされるより忘れられるほうが悲しいということでしょうか？

忠犬ヤス公 9/3 12:37	最後の一文を読むまではなんというMと思ったが・・・そういうわけじゃないのね。なんか悲しいな。イジメカッコワルイ
ほろほろ 9/4 15:20	この屈折ぶり、怖い！ 次はこの子に救いがあげられるような話を書いてくれませんか！
ねがいびと 9/4 22:20	書き込んだところで何も変わりはないのに。それでも掲示板にすぎるしかない恵美が切ない。小学生でも最近のイジメは陰湿だ…。
RincO 9/4 23:30	こわっ！！ うーんこういう風に考える人いるのかな。なんか悲しい。 オチというか、最後の一文まで主旨がわからないところがすごいとおもいました。
	なんと！　ここにもコウノトリが！
木星/dx 9/5 2:44	作品は・・・結構好きかも。この後腐れ無いというか、じめじめしないカラッとしたブラックさがいい。恵美も結構楽しく生きてるみたいだし（笑）変に深刻さが出ると失敗するからね～ 6年4組は「ムシ」クラスってことでOK？
わがし 9/5 15:5	すごい、恐い。 でも、いまどきのこどもたちは意外とこうなのかもしれない、と思わせるところが、すごい。
木星/dx 9/5 18:58	（訂正） 結構好きかも。→結構好きかもw
あそびにん LV.2 1 9/5 21:24	最近、いろんな学校の裏掲示板があるなんて話を聞いたから、ちょっぴりあそびにんの中でタイムリー。 それにしても、嫌な悪循環だな……掲示板でクラスと繋がっていたいから、現実でクラスから切り離されるような策を進める。なんと言う矛盾、なんと言う本末転倒ぶり。でも、なんとなく気持ちが分かっただけに余計に痛かった。 やっぱり、こういうサイト教育的にもよくないよなあ。陰湿度がドンドン上がっていつてしまう。ネット社会の陰みたいなものなんだろうが……。
茜 9/5 21:48	わー。なんかいい感じに屈折してますねー。（褒め言葉） ・・・考えてみればこれでうまくコントロールしておけば、致命的な被害をこうむらずに済むわけで。頭がいいといひうかなんというか。
えむえむ 9/5 22:13	うわ！自分を傷つけてまで…警察に通報したくなるような酷さです。
ヤンヤンマ 9/6 17:19	ええ…こうまでして人とのつながりを求めるのは少々やりすぎだとも思いますが、それだけ孤独が嫌というのも分からはたないです。
エスィフィア 9/6 21:49	すごく悲しいですね。どうしてがまんでるんですか。どうして投稿できるんですか。どうして大好きなんて思えるんですか。 あらゆる意味で、この作品すごいです。
神無月 9/7 1:8	あー、面白いなあ。これ。見せ方がさりげなくて、トテモ良い感じ。凄い情景というか、イメージが頭の中にぶち込まれる感じでいいです。 悲しくて、喜劇。こういうバランス感覚が大好きです。みれば見るほどいいわ。これ。
橘 9/7 20:8	学校裏サイトですね。自分の母校にもあるのかなぁ… ちょっと突拍子のない話の気もするけど、これから、もしくは今現在起こるかもしれないから、現実味があって怖いですね。 作者サンの視点が鋭いのには驚かされました。 この場合、彼女が安心できるところで、とことん話を聞いてあげるのがいいんだよなあ… 誰が悪いとか、対策とかはその後。
ばっは 9/9 8:24	最近のイジメって陰湿なんだね。 私の時代はイジメ＝呼び出して暴力だったけど、最近は精神攻撃ですか。それとも女の子だからかな。 長期間のイジメとかなかったからわかんないな～。昔紙くず当てられてぶちきれたことがあったなあ～

こっくん 9/10 0:12	こうやって自分もいじめに参加してなければ「つながり」がもてないのか・・・つらいなあ。
jabberwock 9/10 2:40	これすごい。
Asagi 9/10 2:59	うわあ... ぞわっとする作品。「恵美はこの掲示板が大好きだ。」の一文の黒さがすごく好きです。 ひとつ疑問なのですが、チャイムがなったときには、この子は教室の外にいたんでしょうか？ それだけちょっと引かかりました。
一分間 9/10 3:4	これはいいですね。 「好きの反対は無関心」ってのを極端にした感じというか。 最後の投稿部分、多分恵美の顔は笑っていると思います。
ゆーべる 9/10 3:27	自分だったらこの掲示板を利用して反撃の策略を練る、という展開しか思い浮かばないです。 この作者さんのような鋭敏な感性があれば、もっと深みのある文章が書けるのに。
Tohma 9/10 4:37	なんか本当にありそうな話でぞくっとしました。 なんとも言えないやりきれなさを感じて..... 怖い、率直にそう思いました。
赤ずきん 9/10 5:15	これは凄い。ぞくぞくきます。 一分間さんに同感。きっとこの子はどこか壊れた笑顔をしてるんだろうなあ。

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

あの道をまっすぐ

合計ポイント：21 Point
作者：わがし
作者コメントはありません。

あの道をまっすぐ行って 左にあがっていくんでしょう と いきなり言われた

助手席で ぼーっと外を見ていた わたしは 何のことだか 全然わからず

それは一体 どの何の話でしょう と聞いてみた

だから あなたのおうちは あの道をまっすぐ行って左でしょう と もう一度 言われた

あ もしかして 家まで 送ってくれるの

どこかの駅に ぼいっと落とされるのだと 思いこんでいたから

適当に 降ろしてくれればいい って思っていたから

えっと たぶん そうかな と うわの空で 返事をした

ちゃんとグーグルで調べてきたから 住所入れて 調べたから って

運転席で 前をみつめたまま あなたが 言っていた

送ってくれる人だなんて 思ってもいなかった

そんなこと しない人だと 思ったた

出会ったままのあなただったら 絶対 そんなこと しなかったでしょ

もう 戻る理由もないから このまま行って 次のインターで降りよう

2 4 6 をあがって行って 右に曲がって まっすぐ行って 左だよね って

地図も見ないで あなたが 言う

そんなにすらすら言えるまで 予習したの って 言いそうになったけど

思わず 言えずに 横顔だけ 見てしまった

ねえ そんなに 優しくしないで

途中で 降ろしてくれる あなたの方が いつもの あなたらしいのに

送ってくれたら わたしの中で 何かが ひとつ こわれてしまいそう

このまま いつものあなたに 戻ってくれたら わたしも いつものままで いられるのに

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
さむらす 9/4 1:46	なんか複雑な乙女心ですね。理解できるようなできないような。 とりあえず、グーグルって言葉が浮いている気がする？ ははぁ、ネタがなくて無理やり入れたなぁと思わずツッコミたくなってしまう。 作品自体は好きです。
作者かも 9/4 10:32	> さむらすさん グーグルは実話だったりします・・・。
Begonian 9/5 9:10	あれ。なんでこれぜんぜんコメントが伸びてないの？ インターネットが薄いからみんなスルーですか？まぁ、確かに薄い、とは思うけど。 個人的にはこれ大好きなんだけどなぁ。
blue-orange 9/5 13:54	私も好きです、この作品。ただ、お題のインターネットが薄いのはちょっと残念...。 どーでもいい話ですが、読みながら聞いてた曲の歌詞と作品の内容(文)が微妙にマッチしてて、とてもいい感じでした(笑)
作者だったり 9/5 14:16	> Begonianさん、blue-orangeさん、 インターネット薄くてごめんなさい。ここ、あんまり人来ないからなごみ系でコメント入れちゃう。 運転席のあなたが「googleで・・・」と言った瞬間、「インターネットはこれで書こう」と即決。ネタにしてごめん。
あそびにん LV.2 1 9/5 17:57	読んで、普通なら住所知っててもナビでその場で探すよなぁとか思ったことからスタートして、事前に調べてくるなんて...ストーカー？なんて変な落ちまで期待してしまっ て.....ごめんなさいごめんなさいごめんなさい.....。 複雑.....なのかな、このくらいまではまだ分かりやすい方な気がする。でも、乙女心は確かに乙女心だね。これだから、女の子の扱いは加減が難しい（無経験無根拠な言葉） > Begonianさん それはね、きっと、これが分かりやすくいい作品であり、突っ込みどころが余り見当たらないからさ！ 適度に欠点があった作品の方がコメントが伸びやすいという悲しい事実.....。 もっとも、他の人の言うようにインターネットのお題的には少々薄い。グーグルが浮いてる感じも否めないかな。
作者だよ？ 9/5 19:20	> あそびにんさん ここだれもこないから（略 ナビ持ってなかったの。 > それはね、きっと、これが分かりやすくいい作品であり （泣、泣、泣・・・ でもインターネットというお題には薄いよね・・・。反省

茜 9/5 21:55	あー、カーナビないんだなあって見てて思いました。カーナビが着く前は、父が地図で調べてましたが、いまだと、googleで予習なんですね。 「何かが ひとつ こわれてしまいそう」って、印象的。恋に落ちそうなあの瞬間。いいな。 なんかちょっと作者さんとこっそり恋バナ咲かせたい気分。 ・・・・・・でも、「家まで送る」って下手すると下心丸見えだけど。でもきっとこの人は違うんですよね！ね！> 作者さん
作者かよ！ 9/6 9:32	> 茜さん お待ちしておりました。いらっしゃーい。なごみの部屋にようこそ。 ここだれもこ（略 > なんかちょっと作者さんとこっそり恋バナ咲かせたい気分 うほー、いいねえ、いいねえ。しょうしょう。 > 下手すると下心丸見えだけど。でもきっとこの人は違うんですよね！ うーん、気まぐれおこした？いきなりどうして送った？？？って感じですよー。どう思う？
鞆鞆 9/6 10:27	まくあシリーズを見つけたときのような安心感。 作者さんの仰るようにこれが実話なら、結局彼は家まで送ってくれたのでしょうか。 「わたし」のその後を気にしてしまう私は、きっとこの作品を、一つの作品として純粋に見ることが出来ていないのでしょうか。
ん？作者？ 9/6 10:55	> 鞆鞆さん あら、いらっしゃーい、なごみの部屋にようこそ。うふ。 > まくあシリーズを見つけたときのような安心感 そそそそれは、なんたる褒め言葉！！！（感涙 > 結局彼は家まで送ってくれたのでしょうか。 はい、送ってくれましたよ。しれっと > いつものままでいられたのでしょうか。 はい、実家ですので。親いるし（笑 ただし、友人に速攻メールをしました。 「おい、送ってくれたよ、感激だ！！」と。 友人は「当然だ」と言っていました。・・・・。 > きっとこの作品を、一つの作品として純粋に見ることが出来ていない むむむ？ ではどのように見ているんだろう？ 興味ある！
あそびにん LV.2 1 9/6 11:25	作者と自由に対談できる和みの部屋ってここですか？ > 作者さん > ここだれもこ（略 もう、さすがに嘘だっ！！！ > ナビ持ってなかったの。 まあ、そりゃあったら使うよね。それにしても、予習をしたにしろあなたの記憶力はすさまじい.....やっぱり、この執念は下心全k（うわっ...ちょ、待...ぐしゃ） > 茜さん 今でも、家族で遠くにドライブする時は地図担当ですが何か？
茜 9/6 11:27	> はい、実家ですので。親いるし（笑 ・・・・・・あ、よかった。なんかほっとした。 というかこんなほんわかストーリーで「この男下心あるんじゃない？」とか考えてしまう自分の思考回路が哀しいです。「男は信じるな」と母に言われて育った茜です。 > 「当然だ」 まあ確かに。当然ですよ。その当然がらしくないって言うほど、普段の彼は不器用と言うか気が利かない人？ 「そー言うところがいいのよ」とか言い始めちゃったらきっと完全に恋してるんだろうなあ。そー言うところがいいんですけど。

作者ね！ 9/6 11:35	> あそびにんさん > 作者と自由に対談できる和みの部屋ってここですか？ いらっしゃーい、お昼前にようこそ、なごみの部屋へ。 このことです。恐いお話に疲れたらどうぞ一息。 > もう、さすがに嘘だっ！！ いやいや、コメントすごい作品は作者の出る幕、ないですから。 ここ、おおありですから（笑 > 予習をしたにしろあなたの記憶力はすさまじい でしょう？すごいんですよ。かなーりかなーり手前のところで、いきなり道の解説はじめましたから。えっ、なにそれ？って感じですよ、まじ
作者ね！ 9/6 11:40	> 茜さん > 「男は信じるな」と母に言われて育った茜です さすが、お嬢。違うな！ 男に家まで送る隙を与えてしまったわたしは・・・（泣 > 普段の彼は不器用と言うか気が利かない人？ っていうか、女の子（？もう、子ではないが・・・）にそゆことをしなさそうな人。なんとなくわかる？見えないラインがありそうで、「それ以下には自分は落とさないよ」的な人。 だ・か・ら・びっくりしたの！　今は様子見に徹しております！
茜 9/6 11:57	> 作者さん > 男に家まで送る隙を与えてしまったわたしは・・・（泣 ・・・・・・・・・・・・・・・・。（なぜだろう耳に痛い） あー、なんかちゃんと距離を置いて付き合う人、なんですかね？だとしたら先に何かが壊れたのって、彼のほうなんでしょうか。 > あそさん 助手席に陣取る母が地図読めなくて下手するとぐーすか寝るので諦めた父がつけました。
あら？作者？ 9/6 12:24	> 茜さん お疲れ様です。恋バナサンキューです！ > （なぜだろう耳に痛い） いやいや、人生いろいろあるから、だいじょぶ、だいじょぶ！ > あー、なんかちゃんと距離を置いて付き合う人、なんですかね？ 茜ちゃん、さすが、伝道師。たぶんそう。 > だとしたら先に何かが壊れたのって、彼のほうなんでしょうか。 そこなんだよ、そこ。あのね、知る限り（ずいぶん長く知っているのですが）、そゆ人ではないの。だからさ、送るったら、そりゃすごい出来事でしょう。googleで人の家の屋根みちゃうんだから。車で行こうって決めてから（それ一ヶ月くらい前なんです）、わざわざ住所どこから拾って、検索して、ふーんって眺めて、それを記憶しておくんだから！ プリントアウトしてくればよかった、って言ってたのですが、十分、君、丸暗記だよ状態。
木星/dx 9/6 12:51	何か急に伸びてるなと思ったら（笑） マジ　いってみます。 ラストの葛藤の軽さとか、まさに「恋ポエム」ですね。 人に読ませるという意識は弱いかな。自分の思いを書き留めておきたい、誰かが読んでくれたら嬉しいな、ということなんでしょう。詩、と呼ばれるような芸術作品にはまだまだ遠いかと思いますが、、やっぱりこれは、ポエムのままでいいのかな？w
作者みたい 9/6 13:51	まじょ先生、ごめんなさい！ もうおいたはしません。 > 木星さん いらっしゃい、なご、いや、まじ議論部屋へようこそ > 何か急に伸びてるなと思ったら（笑） ちょっとやりすぎだね、ごめんなさい。反省。でも楽しかったな > 人に読ませるという意識は弱いかな。自分の思いを書き留めておきたい、誰かが読んでくれたら嬉しいな、ということなんでしょう そのまますばりです。わかってくださってありがとう。 > ポエムのままでいいのかな？

	意識してポエムにしたつもりはないのですが、作っていったらこうなった、という感じです。自分でも、どうして？と思っています。 >みなさん コメント欄の作者コメントは無視してお気兼ねなく投票してください。お話しできてとっても楽しかったし、とても参考になりました。どうもありがとう！
Begonian 9/6 13:56	およ。 まじょさまからの直接攻撃ですか？ おそろしや。 微笑ましいなと思いつつこのスレ(違)を眺めていたのですが。 流石にストップがかかりましたか。 どうしても続きをやりたいなら掲示板？ どうぜもう作者誰だかバレてるし(笑)
木星/dx 9/6 13:57	あれ？　恋花和み部屋やめちゃうんですか？ そんな場所が一つくらいあってもいいような気はしますよ（＾＾）
木星/dx 9/6 14:6	直接攻撃？！ じゃ、仕方ないかw
まじょ 9/6 14:17	あれ？　恋花和み部屋やめちゃうんですか？ そんな場所が一つくらいあってもいいような気はしますよ（＾＾）
木星/dx 9/6 14:24	だそうですよ、「作者かしら？」さん！！
感涙の作者 9/6 14:51	ま、まじょ先生、 怒られる前に自省したのですが、なななんと許していただけるとは！！！！（涙・涙・涙 う、うれしい！！！！ 先生、ありがとうっ！！！！ では、さくっと再開しまーすっ
作者かっ！ 9/6 14:56	> Begonianさん > 微笑ましいなと思いつつこのスレ(違)を眺めていたのですが。 ああありがとう！憎たらしいとか思ってもいいよ。 > どうぜもう作者誰だかバレてるし(笑) いいのいいの、それがおもしろいし。 先生許してくれたし。まだ泣いてるし（うれし泣き
作者さっ！ 9/6 14:59	> 木星さん、 あなたのおかげで再開できました。どうもありがとう。 まじうれしい > そんな場所が一つくらいあってもいいような気はしますよ（＾＾） いいかな、いいかな。じゃあ、いろいろお話しよーっ（にまーっ ・・・仕事しろよ、みたいな
Asagi 9/6 15:58	なごみの部屋が一番コメント伸びてるという不思議。 お邪魔します。 > 作者さま 大丈夫ですよ、わたしの作品なんかいつもいつもお題と関係ないって言われてます。 （泣 「あなた」が家まで送ってくれたのは、単なる気まぐれ。もしくは、意図的なら、自分に持たれてるイメージとちょっと離れたことをやってみて、「わたし」の反応をみてるのかもな、と思いました。 そーか車で行くのか、じゃーちょっと送ってあげるかー、みたいな。驚かせてやるかー、みたいな。気まぐれって強いですから。 それと、個人的にちょっと気になったのが、「出会ったままのあなただったら」って、わたしのなかでは友達よりも付き合ってる人に使うイメージがあって。 「わたし」と「あなた」は、どういう関係？デートのあと？それともただ出かけてきただけ？なんて迷ってしまいました。（ごめんなさいごめんなさい細かいところで） あと、道路は、曲がる信号の名前を覚えておけば、さほど難しくはないですよ。

	> 「男は信じるな」。ちょっとくらい。信じてあげても。
作者なの？ 9/6 16:39	> Asagiさん 再開したなごみの部屋へようこそおいでくださいました。 > 大丈夫ですよ、わたしの作品なんかいつもいつもお題と関係ないって言われてます。 （泣 だいじょぶ、だいじょぶ、わたしのなんて一言しか入ってないから、インターネットってわからないし！ > そーか車で行くのか、じゃーちょっと送ってあげるかー、みたいな。驚かせてやるかー、みたいな。気まぐれって強いですから。 ちきしょー、あいつ、気まぐれおこしやがったな、なんて。失礼っ ってというか、ずるくない？ なんて > （ごめんなさいごめんなさい細かいところで） そりゃそこに行き着くわなあ。だいじょぶ。だいじょぶ。 デートのあとくそれともただ出かけてきただけ こんな感じ。デートではないが、ふたりだけだったねえ。うーん。 たぶん、「出会ったままのあなただったら」って言っちゃうあたりで、すでに、なんか「気」が入ってますよね、きっと。（どんな気なんだろう？？？） > 曲がる信号の名前を覚えておけば、さほど難しくはない なんだあ、じゃあ感動したわたしは、まとはずれてることか・・・。あららん
茜 9/6 18:49	> 作者さん。あの、教えもしない住所わざわざ調べて？まだ付き合ってもいないのに？ それはご実家だったから良かったようなものの1人暮らしとかだったらひじょーに怖い出来事のような気がするんですが。やっぱあそさんの言うようにストー（ごめんなさいごめんなさいごめんなさい） 付き合いなれてる男なら、「送っていくよ、家どこ？」っていうんでしょうね。そうしないで地図をチェックしてくるあたりが、なんとなくほほえましいなあって読んで思ったけど.....住所。写真。 > Asagiさん > 「わたし」の反応をみてるのかもな へえ。男の人結構計算高いですね。うん。やっぱ信じないことにしよう。
神無月 9/6 20:18	グーグルが浮いているなあ。なんだか、書きたい話にインターネットを無理やり突っ込んだって感じ。 絶対異常性愛の話だと思ってたら違ってむしろびっくり。僕はもう駄目だ。 お話自体はそれなりに好きです。触れると折れる感というのでしょうか。雰囲気が良く出ています。 しかし、共感は出来ない。もう、あれですよ。単位がどうこうより恋愛話が100万人コードに引っかかるかどうかを議論するべきだと思いますね僕は。へーん。うらやましくなんかないやい。
わがし 9/6 20:21	> 茜さん まいど。いらっしゃい。 > 教えもしない住所わざわざ調べて？ 住所は前から知ってるよーん、てか、住所録でも見たんでしょうねえ。 >住所。写真。 あはははは、あなたがだんだん怪しい人になってきた！ だいじょぶ、身元の保証あるから。たぶん。 > > 「わたし」の反応をみてるのかもな > へえ。男の人結構計算高いですね。 本当、反応見てどうするんだろうね？楽しいのかな？驚いたりするのが。 素直に驚いちゃって、こっちはサービスしまくりだなあ なんかくやしいなあ

さくしゃ 9/6 20:22	あ、とうとうやっちゃった！！ いまさら・・・。
さくしゃ 9/6 20:26	> 神無月さん こんばんは。 > 書きたい話にインターネットを無理やり突っ込んだ その通りなんです。ごめんなさい。書ける話題にお題をくっつけるっつー・・・。 > 雰囲気良く出ています。 ありがとうございます（喜 > うらやましくなんかないやい いやいや、これはうらやましい話ではないですよ。だって、両思いにはなりませんから！
あそびにん LV.2 1 9/7 14:26	うお、昨日の倍以上に膨れ上がってるじゃないか...恐るべし、和み部屋。なぜだかま じょ様のお墨付きまでもらってるのが素敵。 そして、段々と広がっていくストーカー疑惑。神無月さんは駄目なんかじゃない！あそ びにんもそう思ったから.....作者さん、ごめんなさい。 > 茜さん 助手席は文字通り助手が座るところ。そう、助手選びからもう勝負は始まっているのだ よ！ > さくしゃさん 某コメント欄でも言われてたみたいですが...改めて、ドジっ子萌え～（あ、いた、止め て、ごめんなさい...） うん、何だか、さっきから作者さんに謝ってばかりだ。謝るようなことをするのが悪い けど。
mendel 9/7 17:36	び、びっくりした.....。 一日置いてからコンテスト欄見て驚きました。コメント数35.....！！一体どんな白熱した 議論が.....！！ と思っていたら、こんな和み部屋だったんですね(笑) 最初読んだ時は二人は恋人同士かと思っちゃいました。 しかし.....、この男性きっと頑張って道を記憶したんだろうなあ.....。
こえい 9/7 18:32	詩的ですね。
さくしゃ？ 9/7 20:22	> あそさん（親しみを込めて こんばんは、ようこそ。 > 段々と広がっていくストーカー疑惑 あはははは、笑えますよね、本人知ったらどーなるんでしょう！ たぶん知ったところで怒らない人だとは思いますが・・・。 > 助手選びからもう勝負は始まっているのだよ！ もしそうなら、私は助手として合格したのではよか・・・ > ドジっ子 バカすぎるよね、ほんとに。その辺がさ、東工大生ではないんだよねー。ま、笑って笑っ てー 謝ること全然ないよ？ どしたどした？？（笑

さくしゃ！ 9/7 20:27	> mendelさん、 まじょ先生公認なごみ部屋へようこそおいでくださいました。 > び、びっくりした…… だいじょぶ。わたしもびっくりしています。コメント数÷2すると、正当なコメント数のでますので・・・ > 二人は恋人同士かと なぬ？ そんなにいい雰囲気か！？（希望が・・・！ > 頑張って道を記憶したんだろうなあ…… Asagiさんによると、道を覚えるのはそんなに手間ではない、とのこと。どっちだろう、どっちだろう（迷
さくしゃ 9/7 20:30	> こえいさん、 こんばんは。ようこそ！ > 詩的ですね。 端的にありがとうございます。 詩をめざしていたわけではないのですが、作っているうちになぜかこうなってしまいました。 たぶん「くるくる」もこうです……。他に書けないのです……。
Begonian 9/7 21:41	はて。 恋人だと思ってた人が実はここにも一人。 というかこれ、「恋人だ」って言っても通用する気がするんですけど。 「出会ったままのあなただったら」ってことは出会った後に「何かあった」わけで。 「何かが ひとつ こわれてしまいそう」は「一線を越えてしまいそう」とも読めるし。 > 道のお話 普通の男なら、覚えるためにその道を一度通れば、まず把握できるはずですよ。 でもそれが簡単なのか困難なのかが重要ってわけじゃないと思いますよ。 「あなた」が、「わたし」のために、道を覚えた。それがいいんじゃないですか。
さむらす 9/7 21:53	なんかぼろっと作者さんが名前だしたりしちゃってますが、なんかすごいことになってますねえ。なんでこんなコメントのびてんのかなあと思ったら作者との対談がおこなわれてたんですねえ。 作者さんとの対話がうまくいってるのは、この作品が実はだからなんでしょうね。作者との対話がそのままこの世界の理解につながる気がします。ぼくの作品なんてぼくが一番理解してないからなあ。 毎回切なさを含んでるのにかなり甘い作品ですよ。まるでこの世界にはわたしと彼の二人だけしかいないような。
さくしゃだよ 9/7 22:12	> Begonianさん、 こんばんは。ようこそいらっしゃいました。 > 「恋人だ」って言っても通用 にまーっ（喜 > 出会った後に「何かあった」 ふむ。出会ったのはずいぶん前で、その後、「距離」が変わったのでしょうなあ。 > 「一線を越えてしまいそう」 ”わたし”の場合の「一線」は、一般的に言われる「一線」ではなく越えがたい一線なのですよええ。 だから、やっぱり、あんまり優しくしてほしくないし、いつものあなたでいてほしいわけですよええ。 > 覚えるためにその道を一度通れば 事前にうちまで来たってか！？

	ますますストー（略 > 「あなた」が、「わたし」のために、道を覚えた。 にまーっにまーっ（嬉 素敵な言い方だなあ！ 感動！ 本当にそうなのかなあ。 気まぐれ説が今のところ有力なんだよね・・・
さくしゃみたい 9/7 22:24	> さむらすさん、 毎度どうも、よくいらっしゃいました。ようこそ。 > なんかすごいことになってますねえ おどろかしてごめんよ。でもわたしもおどろいているんだよ・・・。 > 作者さんとの対話がうまくいってる うまくいってるかな？ そう思ってくださいるととてもうれしい！ > この作品が実はだから そうなんだよね、実はしか書けないからね・・・。そこが悲しいところだよ（泣 > 作者との対話そのままこの世界の理解につながる気がします ありがとうございます。そう言っていただけると本当にうれしいです。 > 毎回切なさを含んでるのにかなり甘い作品ですよ そそそれは、褒めことば！？ 甘く感じる！！？？ > わたしと彼の二人だけしかいないような どしてなんだろうね？ 意識しているわけではないのに、毎回こうになってしまう。願望 だ、きっとところの中では、本当は、 「ただひとりのあなた」を探しているんですよ（泣・泣
橘 9/7 23:26	いきなりですけどゴメンなさいo(_*_*)o 自分の「海」と「嘘」のコラム、わがしサンが一番にコメントしてくれたのに、 自分、初めてわがしサンの作品読ませてもらいました(+ +;) 自然体な文章ですね、こういうの自分は好きです(^ ^*) 恋に落ちそうになる瞬間の女の子の心情、でしょうか？ ホントにちょっとしたことなのに、心を揺らがせてしまう。 それはタイミングとかいろいろな要素が組み合わさって成り立つから。 だからこそ、理不尽でもあるんだよなあって考えてしまいました。
あれ？さくしゃ？ 9/7 23:52	> 橘さん、 こんばんは。夜遅くによくいらっしゃいました。 なごみの部屋へようこそ！ > 自分、初めてわがしサンの作品読ませて 全然だいじょぶです！ ありがとうございます！ 今見に行ったのですが、確かにわたし、最初にコメントつけてますね（笑 通じる何かを勝手に感じていたのではないでしょか・・・。 > 自然体な文章ですね ありがとうございます（嬉 ひらがな多いし読みやすいでしょ（笑 > 恋に落ちそうになる瞬間の女の子の心情 すごくはっきり言うと、恋にはずっとずっと前に落ちちゃってるんです。 でもね、何度も何度もやめたんです。 そしたらね、こんな場面に出くわすことになったんです。 > 心を揺らがせてしまう おっしゃるとおり。このことで、わたしはぐらっと揺れました。 > それはタイミングとか そうなんだよね。本当に、どうして今までこんな機会がなかったんだろうっていう感じ。 それ以来揺れっぱなしのわたしは、仕事中に思わず、なごみ部屋をしてしまったりしてい るのですねえ・・・。

橘 9/8 0:21	それじゃあ、『インターネット』は自分作ってないんで、次の『くるくる』の自分のコラムも、一番最初に見つけ出してコメント残して下さいね(笑) う～ん、でもあれは1つフェイクを入れたのでご用心(^ ^*) 学生の自分が言うのも生意気ですけど、仕事の合間(?)にゆっくりして行って下さい。
さくしゃだよ 9/8 0:34	> 橘さん > 一番最初に見つけ出してコメント残して下さいね 了解、了解。だいじょぶかな?? がんばってみる! > 仕事の合間(?)にゆっくり OK! 来週は上司がいるんだなあ! (またやるつもりか!?)
さむらす 9/8 3:19	彼女は彼しか見えなくなってるけど、彼はそうでもないのかなと思ってたけど、予習したりしてるから気になってはいるんですね。 でも、なんだかこの二人はうまくいかなかったという印象を感じました。こわれてしまいそうだったけど、結局こわれずに終わってしまったのですね。 もしかしたら二人が恋に落ちきれないのは、わたしさんが恋にはならないねと思っているせいなんじゃないかと思ってみました。
さくしゃ 9/8 12:13	> さむらすさん、 おはようございます。毎度どうも。 ずいぶん遅くまで起きていらっしやいますねえ! > この二人はうまくいかなかった そーなんだ、もう終わったのか・・・(泣 > わたしさんが恋にはならないねと思っているせい そうなのかなあ。そうですねえ、こころの奥底で 「恋にしちゃいかんでしょ!」と自制しているのでしょうかねえ。 あと1,2回こんなようなきっかけがあったら、きっと、もっと本格的にぶっ壊れるのでしようねえ。 ただ、わたしからはそのきっかけは作りませんよねえ。 そのあたりは、あなたまかせなんですよねえ。 今後あなた、がどうでるか、で、わたし、は変わるんじゃないでしょか・・・。
さむらす 9/8 14:30	> さくしゃさん 歯がゆいですよ、はたから見てる人は。 世話焼きの友達がいたらキューピットやってくれそう。
さくしゃ* 9/8 15:30	> さむらすさん、 毎度。もうおやつの時間ですね。 > はたから見てる人 ・・・はたから見たら、どんな風にみえるんだろう・・・。ふと。 > 世話焼きの友達 そんな人、いてほしい。しかし、どんな風に世話を焼いてくれるのだろうか・・・。 あなた、めんどくさがりなんですよねえ・・・おわってるう
さむらす 9/8 18:25	> さくしゃさん 三時のおやつ。そんな時間に起きました。 わたしさんがアタックしてしまえばうまくいくんじゃないかな。 とりあえず、あなたさんの前で酔いつぶれてみるとか、

* 作者 * 9/8 19:50	> さむらすさん、 わたしはちょっと変な時間に昼寝を・・・。 > わたしさんがアタックしてしまえばうまくいく ひょええええ、そんなこわいこと・・・捨て身、自爆、身削り（泣 > あなたさんの前で酔いつぶれてみるとか 酔いつぶれる状況つくらないといけないですねえ。 ふらっとかしてみる？　てか、ふたりきりという状況、つくりにくい・・・
さむらす 9/8 20:25	> さくしゃさん 二人きりの時間が作りにくいなら、この作品の状況って貴重じゃないですか。なのにわた しさんの態度はそっけない。 とりあえず、次回あたりに二人が結ばれる詩がでてくることに期待。どこかにいいひとい ないかなあとか言ってる場合じゃないですよ。
作者@家 9/8 21:4	> さむらすさん > わたしさんの態度はそっけない だって、だって、こわれちゃいけないんだもん（泣 今まで作り上げてきた二人の関係性の方を優先してしまったのでしょうかねえ > 二人が結ばれる詩 あれ？　なんかばれてる？　うそこですけど、作っちゃいました・・・。 いや、うそこではなくて、半分本当っていうか、うそっていうか・・・。 でた、また願望か・・・（泣
茜 9/8 23:3	なんか大盛況ですねー。なごみ部屋。 > 作者さん。 > だって、だって、こわれちゃいけないんだもん（泣 ですよー。チャンスだって言われたってなかなか言えやしませんよね。 こんな時こそ世話焼き友達がこっそり彼の気持ち確認して、耳打ちしてくれるといいんで すが。「彼も貴女のこと好きなのよ」って。
作者@部屋 9/8 23:15	> 茜さん、 いらっしゃいまし、茜ちゃん。 わたし、あさっての朝まで見ていなきゃならないんでしょうか・・・。 朝、弱いんです・・・。 > チャンスだって言われたってなかなか言えやしませんよね 言えやしませんよ。読み間違えてたら・・・と思うと・・・（泣 > 「彼も貴女のこと好きなのよ」って そしたらわたしは、世話焼き友達の胸の中で、おいおい泣きますね、こりゃ。 だいたい、というか、おおざっぱに、というか、なんとなく、というか、 相手が自分を好きかどうかというのは、目を見ていればわかる気がしませんか。 目を見たり、自分と話す時の感じを見たり、一緒にいる時のしぐさを見たり・・・。 好きだっつーのはわかるんですけど、言葉にはせんのです。 言葉にしたとたんに、何かが、がらがらと、こわれていくのです・・・ そこからがはじまり、と言えは、はじまりなのですが、 たぶん、はじめるのさえも、こわいんじゃないでしょうか・・・
kiku 9/8 23:44	記念かきこ。 ...と言いたいところなのだが、

さむらす 9/8 23:53	> さくしゃしゃん どうぞ、月曜の朝は早起きで返信頑張ってください。 なんども書き込んでる乙女心研究科のさむらすです。 今回はぼくも恋の歌にしてみたんですが、はたしていいと思ってくれた人はどれだけいるのか、 はじめるのが怖いので、もしかしたら、はじまりがあれば終わりがあるからかもしれませんね。終わる悲しみを味わうくらいなら、はじまる楽しみはしなくていい。 ぼくは終わりのない恋がくることを信じています。それが真実の恋ってやつなのでしょう。次回作はそんなところがテーマだったりします。
kiku 9/8 23:59	間違っで途中で押してしまったらしいorzモウシワケナイ インターネットだから、折角なので「俺と君はいつでも繋がってるんだよヒヒヒ」的な一種のホラーにごめんなさいごめんなさい。 てか5回もこーゆーネタ蓄積してるのは、うん、なんというか、すごいまっとうな人間生活を送っておられるようで。うわーん。 # 様々な住所を調べる必要のあるバイトをしているのだが、Google Mapって実は全ての住所に対応してるワケでは無いので、住宅検索にはしばしば使えなかったりする。
木星/dx 9/9 0:5	> 世話焼き友達 耳打ちする相手を間違えていて、啞然・愕然とさせられた記憶が。 人の心の機敏や場の雰囲気を読めないヤツだった・・・（岩石頭 # 77でコメント新記録となります
作者@風呂？ 9/9 0:8	> さむらすさん、 > 乙女心研究科 どうぞどうぞここでよければ研究してってください。 てか、東工大にそゆ研究科あったんだ。私もそこがいい。 > はじまりがあれば終わりがあるからかもしれませんね うんうん、わかるわかる。はじめるのは、こわいよ。おわるのは、もったいや。 きれいごとに聞こえないといいのですが、はじめない勇気というものもあるのではないですか。でもそれは、ある種の逃げかな・・・。 「その人のそれもあれも全部ふくめて好きなので、はじめない」とゆこと。 おかしいでしょうか・・・。
作者@風呂 9/9 0:13	> kikuさん、 ようこそなごみの部屋へいらっしゃいました。 > 途中で押してしまったらしい だいじょぶだいじょぶ。コメントのばしてくれてありがとう。 > すごいまっとうな人間生活を送って そかな、そかな！（喜 てかさ、どっちかっていうと、恋愛バカ・・・ > 住宅検索にはしばしば使えなかったりする ええーそうなんだ！？ ふーん（メモメモ 今度あなたにこのネタ披露しちゃうと。
茜 9/9 0:16	さむらすさんの、「終わる悲しみを味わうくらいなら、はじまる楽しみはしなくていい。」になんだか共感。さすが乙女心研究科。 まあでも傍観者としては始まっていただかないことには楽しくないので、ここは間違いから火がついちゃうような展開に期待してみたり？（・・・他人事だと思って） > 作者さん > 目を見ていればわかる気がしませんか。 ・・・いや、分かる自信がまったくないんですが。そして、察しがついたからと言って、それを根拠に行動する自信もまったくないんですが。

さむらす 9/9 0:17	> しゃくしゃしゃん はじめない勇気ってのは、どこか自分の心に嘘をついてる気がしますね。傷つけないための嘘。嘘のベールで心を覆ってるんですよ、きっと。 この勢いはもう止まらない。めざせ、コメント数100。 この作品がOCWで公開され、上司に見られたりしたらたいへんですね。
作者@てれび 9/9 0:18	> 木星さん、 こんばんは。遅くにようこそ！ > 耳打ちする相手を間違えていて、啞然・愕然とさせられた記憶が そそそりゃ、大変でしたね。やっぱ、世話焼き友達の世話にはならないようにしよっと。 > コメント新記録 ないと思うよ。なんだか申し訳ないしい。
作者@直太郎 9/9 0:23	> 茜さん > 間違いから火が 間違いからでもいいから、火をつける勇気を、あなたにあげてやってください > いや、分かる自信がまったくないんですが えっ、まじですか！？ 茜ちゃんが！？ あっ、じゃあ、わたし、勘違いかな . . . でも、ポジティブかネガティブかくらいはわかるよね、視線が。 なんつーか、わたしに気があるか、ないかくらいいつーか . . . 。
しゃくしゃ 9/9 0:29	> さむらすさん > どこか自分の心に嘘をついてる気がしますね うっ、い、いたいっ > 傷つけないための嘘。 うわっ > 嘘のベールで心を覆ってるんですよ、きっと。 (息絶えた > コメント数100 本当にそうになったら、とてもうれしいです。 とゆか、木曜の時点で、このファイルをどやってpdfにおとすか、 まじょ先生に聞こうと思っていたのです。 記念に大事にとっておく(感涙 > 上司に見られたりしたらたいへん いや、うちの上司はそんなことじゃ怒りまへん。 第一自分も海外行ったりするし . . . 。 この間いなくうちにWiiで遊んでしまいました。 それでもあんまり怒られなかったから。 いいんです、いる時に仕事で挽回すれば(自信あり
He 9/9 0:33	> 乙女心研究科 なんだかすごそうですね…。なんとなくお世話になりそうな響き。作品を一人称「私」で書くことが多いからなあ…。 作品がというより、コメントがものすごく参考になるような。(参考になるって視点に、 いいのかなあとか思ってしまうけど。) なんとなく、『このままでいい』みたいな気持ちには共感。でも、『このまま』っていつまでも続いてはくれないよなあとも同時に思ってしまった。

kiku 9/9 0:40	> 作者さん > 作者@風呂 lenovo思い出した。「誰よりも先に完全防水のPCを作りたい」ってやつ。...実際風呂場にまで持ち込むなら防水機構な携帯なんだろうけど。 > さむらすさん > 乙女心研究科 東工大じゃ物凄く実験が難しい気がする...。 てかサンプルが6類7類に偏りすぎるw # MapじゃなくてGoogle Mapsだった...。英語なんて×××だ。
さむらす 9/9 0:42	> きくさん なんか作品の議論半分、恋愛話半分になってますよねえ。 そんなあなたも乙女心研究科にはいりましょう。 だれも突っ込まないけど、作者さんのHNがころころかわるのがきになってます。なかなか遊び心ありますね、わが・・・いや、作者さん。
しゃくしゃだよ 9/9 0:44	> Heさん お初です。ようこそなごみの部屋へ。こんばんは。 わたし明日早いんですけど・・・まあ、もうちょっと・・・ 70踏みましたね。きっといいことがありますっ（なんだろう？ > 参考になるって視点に、いいのかなあとか思ってしまうけど。 いいんじゃないでしょか、みんなで参考にしましょう。 共有、共有（嬉 > 『このままでいい』みたいな気持ちには共感 うん、うん。ありがとう。 > いつまでも続いてはくれないよなあ このまま、を続けるためには、おそらく、壊れるよりも、もっと すごい努力がいると思います。 しかし、あなたを本当に大切に思うとき、影でこっそりしくしくしてでも、 わたしはこのままをえらぶんじゃないかと。 あと10才若かったら、あなたは送りしなかったし、わたしはあなたの存在が痛くて、そばにはいなかったでしょう。 ・・・要するに、年取ったっつーこったな！
しゃくしゃ* 9/9 0:49	> kikuさん > 「誰よりも先に完全防水のPCを作りたい」ってやつ そーなんだ。レノボはもとIBMでしょ？　がんばってーといいたい > サンプルが6類7類に いつもいつも学生や先生に聞くのですが、なかなか覚えられない。 バイオとかあのあたりだよな、きっと。 > 英語なんて×××だ だいじょぶ、誰も気にしてない。うん。
ねむい作者 9/9 0:53	> さむらすさん > HNがころころかわるのが あ、うざい？　やめよか？ なんかなごんだほうがいいかな、とか思ったり。 こゆのを、文字通り、ろうばしんとかいうのだから・・・。
さむらす 9/9 1:8	> 年取ったーな作者さん いやいや、HNかわるの楽しみにしてますよあ。 一類が理学部で、他が工学部としか認識していないです。 きみ、ほんとに東工大生？いや、そうですよ。
木星/dx 9/9 1:20	この書き込みで新記録。

作者だよっ 9/9 17:47	> さむらすさん > HNかわるの楽しみにしてますよぉ もうだいが出尽くしてしまいました・・・ > 木星さん > この書き込みで新記録。 新記録をつくってしまいましたね・・・ わたしの寝ている間に・・・ どこまでいくんでしょかねえ
老若男女 9/9 22:56	不倫？恋しちゃいけない恋なのかな？って思いました。せつない感じで好きです
さむらす 9/9 23:1	なんかしばらく、なごみにきてるひとがいないので来てみました。 改めてぱらぱらとコメントを見ると、いつの間にか作品の話をしてたのが、作者さんの恋の話になってますね。 いつもは見せない優しさをぼろっと見せたのはなんでなのでしょう。たぶん前から恋心を持っていたけど、うまくそれを表せなくて、なにかに押されて表せたのかもしれませんがね。その何かってのは、たぶん心の底にあって時とともに動きを見せてるんだと思います。 あなたさんの気持ちも考えてみたので、乙女心研究科あらため、恋心研究科のさむらすになりました。
さくしゃ？ 9/9 23:2	> 老若男女さん、 スクロールをするのがもうとっても大変な、なごみの部屋へようこそ。こんばんは！ > せつない感じで好きです ありがとうございます。せつない+甘いというのが、うりなのですが（？） あんまりうまく書けてません・・・ 恋しちゃいけない恋・・・（すごく遠い目
さくしゃ！ 9/9 23:8	> さむらすさん 毎度！　いらっしゃいまし。 > なごみにきてるひとがいないので来てみました どうぞどうぞ。いつまでつづくのでしょうか。 やはり明日は5時起きでしょか・・・（笑 > たぶん前から恋心を持っていたけど あなたが、ですか！！　なんてこった！！ > なにかに押されて表せたのかもしれませんがね なにに押されたのでしょうか！ 押してしまったのは・・・？ > 恋心研究科のさむらす 入学願書書かなきゃ。
さむらす 9/9 23:24	> 作者さん コメント見るのにしたまでいくのはたいへんですね。件数も多いけど、みんな結構な長文だからなあ。 なにかってのはぼくにもよくわかりませんが、たぶん内なるなにかなのでしょうね。もう少し研究が進むとわかるかもしれません。 そういえば、あなたさんって前回の男の人とちがうひとですよねぇ。あの人はもうどっかいっちゃったのかなあ。ウワキショウ？

作者@おうち 9/9 23:30	> さむらすさん > もう少し研究が進むとわかるかもしれません はははやく研究をすすめて・・・ > 前回の男の人とちがうひとですよねぇ ばれたか。前回の人とはもうネタがありません。 だって海外なんだもん。 うわきしょう、じゃないとおもうんですけど・・・ ちょっと自信なし
さむらす 9/9 23:33	> 作者さん 恋って、あえないからって理由ですって冷めてしまうものなんですかね？そんなの真実の恋じゃないと、だれかが論文で言ってたきがします。
作者@お菓子 9/9 23:39	> さむらすさん > あえないからって理由ですって冷めてしまうもの いやいや、会えないから冷めたわけではなくって、なんちゅーか、 この間会った時に、何かが決定的にわかった感じなんですよ。 ・・・それを冷めた、というのでは？（と自分でつつこんでみる ま、いろいろあるわけですよ。できごとが。
茜 9/9 23:45	不倫疑惑に浮気性疑惑に大忙しですね作者さん。 > さむらすさん いつもは見せないやさしさをぼろっと見せたのなら、ふつーは「家まで送るよ。どこ？」って言うと思います。予習して暗記して「ぼろっと」も何もない気がしますね？ やさしさというより、下心かな、と思います。 それもいい意味での。 たぶん、人はそれを恋と呼ぶのではないかしら。
茜 9/9 23:51	> 会えないからって冷める 会えなくても冷めない恋は、自分の中で完結してる恋じゃないかしら。片思いとか、そんな感じ。夏休みで1ヶ月会えなくてもなんともないし。あるいはあれが真実の恋なのかも。ただ想うだけ。
作者@iMac 9/9 23:54	> 茜さん こんばんは。ようこそ！ > 不倫疑惑に浮気性疑惑に大忙しですね まずい、そろそろ本性がばれてきた・・・ > やさしさというより、下心かな、と思います。 > それもいい意味での > たぶん、人はそれを恋と呼ぶのではないかしら。 ・・・茜ちゃん、最初の疑問に立ち戻るのですが、 あなたはどうしていきなり送ろうと思ったのでしょうか・・・。 どして事前に調べたのでしょうか・・・。 さむらすさんの言う、やさしさぼろり、ではないとしたら、 それは、茜説の言う、いわゆる恋、なのでしょうか・・・。
作者@iMac 9/9 23:57	> 茜さん > 自分の中で完結してる恋じゃないかしら。片思いとか それ、わかる。自分が好きならもうそれでよし、とかという感じでしょう？ ある意味相手関係なし、みたいな。
Begonian 9/10 0:8	マウスジェスチャーで一瞬にして下端へスクロールしてるので、コメント長くなってもだいじょうぶ！ 恋ってなんなんでしょうね。未熟者なのでよくわかりません。 でも、少なくとも説明口調で語れるのは全部ホンモノじゃないと思ってます。 > 不倫？浮気？ そして「あなた」はストー……や、なかったことに。

弟子 9/10 0:9	『サラサラサラ サラサラサラ 左の道は迷い道 右の道をお行きなさい そうすれば村へ出られます』 迷わぬためのおまじない
「作者」 9/10 0:15	> Begonianさん こんばんは。夜も更けてまいりました。 > 一瞬にして下端へスクロール その技知りたい。光学式でなくてもできるのでしょうか・・・。 > 説明口調で語れるのは全部ホンモノじゃない そっか・・・じゃ、今まで語ったの全部だめか・・・。 > > 不倫？浮気？ > そして「あなた」はストー..... 実話だったりして・・・こわーい。やっぱりインターネットだから！ こわいはなしになっちゃった！
” 作者 ” 9/10 0:17	> 弟子さん、 すごいコメント数になっちゃってるなごみ部屋へようこそ！ こんばんは！ > 迷わぬためのおまじない おまじない、ありがとうございます。 なんか迷ってきちゃったよ・・・。なさけなし（涙
Begonian 9/10 0:24	100までいくぞー！おー！ > さくしゃさん こんばんは。 明日、朝早いのに.....ま、いっか。 ・恋語り だから小説で語るんじゃないですか。 まだまだ語りきれてないですね？ 「くるくる」も期待してます。 ・マウスジェスチャー ここで説明するのはなんか違う気がするので、検索してみてください。 割と簡単に導入できますよ。
作者A 9/10 0:36	> Begonianさん > 「くるくる」も期待 期待せんでええよ・・・。 小説を書くほどの文章力が無いのです・・・ 事実しかかけまへん・・・（泣
Begonian 9/10 0:40	何もフィクションだけが小説じゃないですよ。 そういう意味では、この作品も立派な小説だと思います。 コメントをつけたのは今回が初めてですが、「海」の時から密かにファンです。 なので、「くるくる」も期待させてくださいな。
作者B 9/10 0:45	> Begonianさん > この作品も立派な小説だと思います そそそそうかなあ！ そうなんだ！ 知らなかった・・・ > ファン ひょえー！ なんてこった！ ありがたきおことば！ ちょっと目が覚めた・・・ それを先に聞いていたら、もうちょっとまともなくるくるが・・・

さむらす 9/10 0:55	そっか、そうですね。なんで彼は予習したのでしょうか。 うまく彼の物語がつかない。 彼の気持ちがわからないのは作者さんが、彼の心の仲間で見ようとしなかったせいなのかもしれませんね。 この送ってくれたあともそっけない態度なんですよ？
木星/dx 9/10 1:10	1 0 0 w
Asagi 9/10 2:10	100突破おめでとうございます。 わたしが来てからどれだけ伸びたんでしょう。 3番目のBegonianさんのコメントがもはやなんていうか。
茜 9/10 2:27	木星さんに 1 0 0 取られたから、 1 0 1 目指そうとしたらあさぎお姉ちゃんに奪われました。うー。 > なぜ予習したのか？ やっぱりそこに、さむらすさんの言う「なにか」があったんでしょうか。よし、家まで送ろう！って一大決心させちゃうような何か。 恋かしら？それともホントに気まぐれ？単にカッコよくきめたかっただけ？ と、思考はいろいろ迷走してくるくるくるーっと。（何）
さむらす 9/10 6:36	コメントの量、質ともに伝説に近い状態になる。 これは、作者さんの人柄のためでしょう。 ネット状で交じ合わされるさまざまな議論。この議論を含めてインターネットというテーマで描かれた作品なんじゃないでしょうか、とか言ってみてもいいですよ。

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

コンテスト会

コラム掲載ペ

コラムアーカ

プロフィール

自己プロフィ

BBS

まじょコメン

Believe Before Saying

合計ポイント：19 Point

作者：Begonian

[作者コメントを読む](#)

あなたの一番になれなくてもいい

ただあなたの二番になりたい

あなたが一番に大切な人と心が離れそうなとき

その人のことがわからなくなりそうなとき

そばにいてあなたを支えてあげられる二番になりたい

だって同じひとを好きになったのだから

こんな私でも少しぐらいはその人のことわかんと思うから

でもこれだけは譲れません

私の一番はあなたです

いきつけの掲示板に、突然立ったそんなスレッド。

顔も、声も、何もわからない誰かの想い。

実話なのか、ネタなのか、それすらもわからない。

別に自作の詩を見せ合うためではなく、ただただ取り留めのない雑談が交わされるこの板。

だからだろうか。

惰性のままに眺めてきた数多くのスレッド達は、どれも灰色。

その中で、このスレッドだけは色づいて見える。

吸い込まれるように、その行く末を追いかけてみようと思った。

しばらくして、つき始めるレス。

ある人は、嘲り。

ある人は、罵り。

またある人は、冷やかし。

冷たい言葉ばかりが並んだ。

もっとも、こうなることくらい目に見えていたけど。

一体どんな人が、何を思ってこんなスレッドを立てたのだろうか。

こうなると、思っていなかったのだろうか。

擁護しようかとも思ったが、すぐに思いとどまる。

どうぜ自作自演と言われるのがオチだ。

歯がゆさを感じながら、ただただ眺めていた。

だんだん他のスレッドに埋もれいく、一片の詩。

誰一人、暖かい言葉を返すことなく。

誰一人、冷たい言葉を諫めることなく。

ひたすらに板の最下層へ向かって、落ちていく。

まるで、誰かの気持ちが冷めていくかのように。

ちょうどその頃から、それがスレッドに埋もれていくように、俺もリアルの忙しさに埋もれていった。

あの掲示板から離れて、一週間。

ふとしたことからあの詩を思い出した。

それと同時に、初めてあの詩と出会ったときに覚えた気持ちを、忘れていたことにも気づいた。

それが、悲しいとか寂しいとか、それ以前に、怖くなってしまった。

こうも簡単に冷めてしまうものだったのだろうか。

あの時感じた感覚は、全部嘘だったとでも言うのだろうか。

信じられなかった。

信じたくなかった。

確かめるのも怖くて、しばらくあの掲示板を覗くこともできなかった。

だから、あの詩の行く末を最後まで追いかけることもできなかった。

それが板の一番下まで落ちたことも。

それに書き込む人が居なくなったことも。

その存在をみんなが忘れてしまったことも。

どれも、ずっと後になって知った。

最後に二件だけ、優しく真っ直ぐなレスが、ひっそりとなっていたことも。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
橘 9/3 10:36	一言。大好きです。 BBSなんですね、題名は。 「自分の意見を書き込む前に、作者の言うことを信じよう」 ということを書いたかったのでしょうか？ それは掲示板に限らず、実際の会話等にも言えることだと思いました。 冒頭の詩にも、共感するところがあります。 「二番目でもいい」と言っではいても、正直ツライんだろうなあ... 「自分の一番」とここで言っではいても、 きっと本人には伝えることができないんだろうなあ... 最後の二件のレスは誰からだったんだろう？ その内の一人が、相手からだったらいいのになあ...
一分間 9/3 13:45	その手の詩にはお腹いっぱいなので、どうしてもぼくも嘲ってしまいますね。ちと反省。
colt 9/3 15:15	なんでだろう。お涙頂戴でもないのに、最後の一文がやけに心に響きました。感動。 けれど、最初の詩がそれほど好きではありませんでした。その後の文章に絡むわけでもなく（最後の二件と関係あるのでしょうか、ちょっと薄すぎてわかりませんでした）、インターネットに関連するもの、というわけでもなく。かと言って、単体の詩として、さほど優れているわけでもなく。 この構成ならば、どこかで詩と本文を絡ませる展開にしたほうが、魅力的だったのではないかな、と思います。
さむらす 9/3 15:30	> 橘さん そのうちの一人が相手からだったら、いやですよ。かなしすぎるじゃないですか。相手に って私は一番じゃないんだから。
あそびにん LV. 2 1 9/3 15:34	タイトルのBBS、BBSであること以外、内容と関わってない気が。いいフレーズではあると思うんだけど、ただ頭文字がBBSってだけで使っているとするなら、何だかもったいない。 冒頭の詩はものすごく共感できるんだけど、雰囲気、これ引用なんだろうなあ。特に文中で内容に触れるつもりがないんだったら、coltさんとはちょっと違うけど、引用しないで優しい詩とかでばかしちゃっても良かったんじゃないかな。どうせ、最後のレスつけたのも相手とかじゃないと思うし。相手が本当に自分のことだって分かるわけじゃないじゃん現実ぶって考えてしまうあそびにん。 それにしても、どうして掲示板ってああも攻撃的なんだろうね。どこの掲示板もたとえばここみたいにアットホームならいいのに！

橘 9/3 16:57	To:さむらすサン 具体的に、どういう理由で悲しくなると考えられたんですか?(・・?) 自分は悲しさもあると思いますが、 それ以外にも嬉しさや後悔とか色々な感情の混ざった 複雑な心境だと思います(+ +;) 詩の作者は、伝えたいけど伝えられなくて、 B B Sに書き込んだんですから。 ただ、もし相手が見てくれたら、 少し作者も報われるんじゃないかなあ...
一分間 9/3 18:9	>>あそびにんさん いやあ、でも攻撃的な場所も必要ですよ、はい。 そういう場所って作品に対してやけに辛口だから 下手な作品だとポコポコに叩かれるけど、 悪くないものなら、それなりの評価も受けますしね.....
あそびにん LV. 2 1 9/3 18:55	> 一分間さん あそびにんが甘ちゃんだったのもあるけど、やっぱり攻撃的なだけなのは嫌。傍から見て ても嫌になってくる。 もっとも、そういうところで高評価の価値が上がるってのは間違いないと思うけどね。 こっちは、書き込むときにどの程度の覚悟をもてるかって話なのかな。
さむらす 9/3 19:14	> 橘さん たぶん、この詩の作者さんはあなたの一番になることはないでしょう。なのに、あな たさんから優しいレスが、 あなたは作者さんがだれかわかってるのでしょうか、それともわかってないんでしょ うか。 わかっているのだとしたら、きみは一番にならないけど、はなれないでねってことだと思 います。 わかってないのだとしたら、もしかしたら、作者さんがあなたさんに思いをよせてるのに 気づいてすらいないかもしれない。 心から二番でいたいなんて思っていないんだろうから、どうやっても悲しくなってしまう す。
melonsan 9/5 1:29	私の大好きな深読み。 いきつけの掲示板ということだから、スレが「俺」の目に留まることを知り合いなら、予 想できそう。 「その存在をみんなが忘れてしまった」スレが、同じ掲示板で再び話題に上るとは考えに くい。 dat落ちしたであろうスレのその後の経過を「俺」が「ずっと後になって知った」という ことはつまり、リアルの誰かから伝え聞いたと思われる。そもそも、「知った」という言 葉のニュアンスがそれを彷彿とさせる。 登場人物は、俺、好かれてる人、一番、二番（スレ主）。 パターンとしては、この四人がリアルで知り合いで、レスは恋人二人の幸せになります発 言。俺は後日談として知った。 もう一つは、俺と好かれてる人が同一で、二件のレスは一番と二番のやりとり。 題名について。解釈の追加： 1 「全部嘘だったとでも言うのだろうか」 そんなこと言う前に、自分の感覚、はじめ感じた詩の輝き、を信じなさい。 2 スレ主は泣き言ほざく前に、一番になれると信じなさい。
茜 9/5 21:29	一番好きになれないのなら、一番嫌いになってください。 昔そんなことを嘯いていたことがあります。どこにでも転がっている話ですね。でも、そ れはつまり、この詩に共感できる人がどこにでも転がっている、と言う意味でもあるかも しれません。 でも、最初の詩、いちいち丸ごと持ってくる必要はあったんでしょうか。「失恋の詩」で もよかったのかも。だって主題は、その詩がどういう経緯をたどって、書き手がどうい う風に見ていたか、であって、詩そのものではないですし。内容にも絡まないし。なんか、 ノンカット版の詩に主役奪われてるような感じがします。

key 9/5 23:29	何よりタイトルがすごく上手い。 内容とも通じ合っていて、すごく良いと思いました。 私はタイトルつけるのが下手なので、尊敬します。 詩がもう少し、オリジナリティのある意味不明な感じのものでも良かったかな、と思いますが...。 最後の落とし方も、大好きです。
vicky 9/6 10:3	かっこいい文章だと思いました。
神無月 9/7 1:2	これはいいなあ。上手いというか。面白い。実に良い演出力です。やはり、続きが気になる文章を書くというのは、上手い文章の絶対条件だなあ、と。 ぶっちゃけ、最初の詩は僕はあまり好きではないですが、主題はそこではないですしね。 引き立てるためのワンピースとしては、共感しやすくもアリ、叩きやすくもアリ、かなり上手いものだとも思います。 いいなあ、これ。
イッパイアッテナ 9/7 1:38	あっ、好きだ。この作品。 ほんと、そう思えました。 冒頭の詩の切なさと言い、最後の二件のレスの余韻といい、中身ではなく雰囲気、心がこの作品を認めたんだと思います。 だから、作品の内容自体を解体するのは、なんか失礼な気がするんですが、とりあえず、最後の二つのコメントは、ぜひ関係ない人たちであって欲しいと思います。 (わざわざ二件とあるから、実話なのかな？ほんと、こういう経験って大切だと思う)
こえい 9/7 18:40	最後は読む人の想像に任せる、的な。 そういうのはだいたい嫌いなんですけど、 これは非常に気持ちよく読むことが出来ました。 良かったです。
橘 9/7 19:42	To:さむらすサン 返信遅くなりました(+ +) うーん、もし気が付いていて、 「あなたの気持は受け入れられないけど、離れないで」 って言う人はいるかなあ？ 「ありがとう」って感謝の気持ちを伝えたあとに、 近くにいると辛くなるだろうから、距離をおこうと思う。 傍にいるのに隣にいられないことが、 彼女にとってすごく辛いと思うから。 好きな相手が離れることも、モチロン辛いですけどね... 気づいてなかった場合、少なくとも、 「ずっと思い続ければ、きっと届く!!」 なんて風にちょっと無責任なコメントでない限り、 少しは嬉しく思うんじゃないかなあ。 でもさむらすサンの言うとおり、最終的には悲しみの方が、 彼女の中には大きく残るから、きっと辛いですね... この詩で相手の気持ちが変わらない限り。 自分としては彼女の方を向いてほしいなあ... どうしたら彼女は一番報われるんだろう？ でも、それを判断するには情報が少なすぎるし、 この作品の主題からは外れてしまいますね...
さむらす 9/7 21:27	彼女が一番になれなくていいと思ってるので報われることはないでしょうね。
pencha 9/8 22:41	不思議とひとつひとつの文が心に響く、きれい...というか美しい作品でした。 最後の文がとくに印象的です。

lily 9/9 0:23	あなたの一番になれなくてもいい ただあなたの二番になりたい この二行だけで色々と考えさせられるけど さらにこのスレッドの経過を客観的に追っていて 儚さお感じます。
弟子 9/9 23:29	嘘つき
ゆーべる 9/10 3:6	すでに書きたいことのほとんどは書き尽くされていますが、 「最後に一件」ではなく「二件」としたところがまた奥ゆかしい限りです。
Begonian 9/10 7:58	みなさん、コメント、ありがとうございました！ 長文のコメントを残してくれた方が大勢いらっしゃるというのも、嬉しいことですね。 では早速、一つずつ。 > 橘さん 題名の意味、詩の真意、最後の二件、そこまで考えてもらえたなら感無量です。 因みに、それらについて一つの正解の絞るつもりはありません。 読者の方々それぞれが感じたことすべてがそれぞれにとっての正解、ということで。 一応、書くときにベースとした答えはありますが、それは永遠にお蔵入りです。 > 一分間さん 実はそういう掲示板、あまり見たことがなかったりします。 植えつけられたイメージかも知れませんが、殺伐としてるんだとかで、こんな設定になりました。 > coltさん 詩を書いたのは一応意図あつてのことなのですが、それを読み取ってもらうのは確かに ちょっと無理がありました。 要反省ですね。 > さむらすさん 橘さんとの最後の二件についての考察、作者の立場から楽しませてもらいました。 人の気持ちなどという答えのない謎解きにお付き合いくださり、ありがとうございました。 > あそびにんさん 詩は一応オリジナル、なんですけどね。 まあでも確かにオリジナリティはそれほどありませんね。 > melonsanさん これまた随分と深い考察で、驚いてます。 作者のくせして、感心しながら読ませてもらいました。 > 茜さん ええ。本当に。どこにでも、転がってますよね。 > keyさん タイトルに凝るのは、もはや癖ですね。 凝りすぎて痛い目にあった覚えもあります。 今回は上手く行ったようで、非常に嬉しいです。 > vickyさん 短いコメントながら、ずしっときました。 改めて、ありがとうございます。

> 神無月さん

続きが気になりますか。嬉しいですね。
因みに、続きがあるかどうかは、わかりません。
あるかもしれませんが、これで終わりかもしれません。
すべては「あなた」次第なので。

> イッパイアッテナさん

心が認めた、だなんて、もったいないお言葉です。
かなりの脚色はありますが、ベースは実話です。

> こえいさん

この作品でそんな特別な何かを感じてもらえたのなら、書いた甲斐があったというものです。

> penchaさん

ごめんなさい。
「きれい」と「美しい」の違いもあまり理解できないような唐変木です。
そんなんでも人の心に響く文章が書けるなら、それでもいいかな。

> lilyさん

儚いですね。本当。
何がって、いろいろ儚いものが多すぎて多すぎて。

> 弟子さん

あなたもね。

> ゆーべるさん

一件だと、さみしいですもんね。

あとは作者コメントでも軽く読み流してくんなまし。

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

「いかんせんエキセントリックなわたくしを、

合計ポイント：18 Point
作者：木星/dx
作者コメントはありません。

どうか心ゆくまで弄び、辱めておくんなましませね～」

ん？ 何だ？ 夢か？

「煮るなり、焼くなり、縛るなり～」

何だ？ 何だ？

「ポークにされてもついて行きますので」

ああ、黒髪のしっとりつややかに垂れ下がって我が視界を作為的に侵犯するも禍々し、透けて見えるは化け猫みたいな目つきの万年女枯れススキ、恋愛における当たり屋。やっと右折できると思ったら猪突猛進してくる馬鹿者。特技といえばげっぶしながら腹を鳴らすことくらいで、出先のコンビニでまとめ買いしてしまっただけであたふたするとか、気分転換に性転換したあと「元に戻せ！」と泣きわめいて迷惑をかけるとかモロ日常茶飯事。そのくせ輝ける大空の元、目的物にちゃっかり着火する放火犯。アスファルト上のゴキブリ。まるでお茶目でお馬鹿なおいらんが、それでも必死の計算ずくで、八つ口からひょっこりとんまな顔のぞかせたかのようなバイタル売女（あああヒロインにヒロインを！）なのだった。その名も.....

「コウノトリ仁美と申します。晩婚ワ」

「オ、オマエ、ナニヲシテイル？」

「しーっ」

「ソノユビハナンダ？」

「あなたとわたくしの婚約指輪ですが、何か？」

「.....」

（俺はそのとき、以後予測される甚大なる禍を振り払えそうな雰囲気は微塵もなかったに拘らず、どたじたばったんどたじたばったんコとやらずにいられないような気分であった。しかしそれは、例えばハゲながら、ハゲ観察を楽しめる域には達していないことと同等の未熟さの証左であることにふと思い至り、ダメダメダメダメ刺殺はダメよ撲殺もノ首をポキンと折るのもダメノ過剰防衛だし～と自らに言い聞かせることで、辛うじて最低最悪の幕切れをば回避することができたのである）

要するに、出会い系サイトにてゲットしてみたらこいつだったわけ。いきなり嗅がされ脱がされ拉致されて、目を覚ましたらこれ。特に許せなかったのは、そこまでやらかしておきながら、女が（大したことないくせに）ノーメークだったということ。いわばノーマークの砦からちん入して得られるはずのなかった勝利を得てしまおうという趣向でしかなく、俺はまさにその一点の事実によって覚醒され、膨大に膨れ上がった「お気に入り」を前にしてしばし佇むような心持ちながら、いっちょ冷静に善後策をと.....そのとき！

「それはインターネットのしすぎ」

「ナゼワカル？ てゆうか、何が？」

「グルとグルになってググルとわかります」

あっ！ 俺のコメカミから七色の導線が引っ張られ、きゃつのノートパソコンに繋がって、俺の脳内をググッとググれるようになっているでわ！ では済まされないよこの状況.....本当の悪夢がここにある。

「さて、ちょっと遊ばせてもらいましょう。まずは『マタニティー』でググって试试吧」
何だそれ？
「あっこれわ！ あなたの恋した人の醜いアヒルのマタニティー姿でわないですかっ！ どうしてこんなのが一番上につ！ 不謹慎な……でもこうゆうの笑えますね」
とは言いながら、もの凄い目つきでくだんの画像を食い入るように……
「いい加減膨れたお腹睨みつける癖やめれ」
「どうしてわたくしの癖を知ってるのですか！ モルモットのくせに！」
「テトラポットのくせに！」
「あ～あ、外してどうするのよ～。やり直し」
「え～っ、じゃあ……モルモン！」
「ホルモン！」
「ホリエモン！」
「フィーーーーーット！」
「え？」
「わたくしたち、とっても気が合うではあ～りませんか。おみやいするまでもなくお似合いってことで」
「ですね。ですよね……（？）」
「善は急げ、吉報は寝て待てといえますよね」

こうして、無理矢理運命の女神の前髪モドキを掴まされた俺の精なる子種は、かくもめでたくお宮入りしたのであった。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
さむらす 9/3 9:54	つまない駄洒落でわけわかめ。駄洒落が良かっただけ？
Eisen 9/4 1:37	私は大好きなんだけどなぁ。文字の並びだけでも面白いこの書き口。独特な世界観というか、雰囲気。でも、やっぱり嫌いな人は嫌いなんではなか。駄洒落というか、個性的な言葉遊びが続くのを楽しみたいところです。ブラックユーモアなんかと通じるところがあるかも？
やまのかめさん 9/4 9:42	い、いや、書かれてること自体めちゃくちゃブラックでしょこれ(汗)言葉の嵐に追い立てられて読まされてしまいましたが、この相手の台詞の狂気じみた様(エキセントリックと言うべき?)も主人公の追いつめられた描写も、ケレン味十分ですが、ありすぎて怖いです。
ほろほろ 9/4 15:16	きっと朝の5時台に書かれたものだと思います。
木星/dx 9/4 15:20	やっぱ両者セミヌード以上なのかなこれ・・・そのへんは読者任せ？ あと「ホリエモン」が今イチだけど、インターネットにちなんでるのか、お腹つながりなのか、どーなんだろう。
作者だったり 9/5 14:18	基本的に（？）好きですよ。 18禁って感じ？ ここまでテンションあげて書けるということに、若さを感じます（笑）
わがし 9/5 14:20	ちがうちがう、作者じゃない。プロフィール直し忘れまして。 わがし、でした。ごめんなさい。

あそびにん LV.2 1 9/5 18:14	「グルとグルになってググル」って言葉が妙に好きだったあそびにん。 言葉遊びとノリで一気に読み進んでしまったけど、脳内劇場はちょっと強制封印かけたくなるような内容だったかも。きっといい意味で、多分。 なんか、いろいろと気になるところはあった気がするけど、気にしたら負けなんだろうね、きっと。冒頭でなんでこんなにコウノトリ仁美のこと詳しいんだとか。うん、やっぱり考えないことにしよう。
茜 9/5 23:56	・・・・・・なに、これ。 えーと、なんかわかるよーなわからないよーなわかりたくないよーな。
kiku 9/6 9:55	文体がいい感じ。タイトルを文章の最初の一言にする手法は、手軽にblogなんかのタイトル欄を埋めるときに役立つけど、この場合は雰囲気的に間違っちゃ無い。スペース無視した場合の文字数が1500ジャストなのには感動した。 # わがしさんのドジっ娘ぶりに乾杯。
わがし 9/6 10:1	> kikuさん、 > # わがしさんのドジっ娘ぶりに乾杯。 ナイスフォローサンキュー！　ほんと、バカだよね！ これは何度読んでも、どうやって考えたのだろう、と不思議になります。
Begonian 9/6 10:47	どじっ娘萌いやなんでもないです。 作品の方は、ちょっとついてけませんでした..... あと、演出だとはわかるのですが、カタカタの台詞はなぜか生理的に受け付けられないのです。 なんかトラウマでもあるのかなぁ。
木星/dx 9/6 19:51	> Begonianさん じゃあ、谷崎のカタカナ文なんて全然ダメっぽいですね～ 私も、あれはさすがに読みづらいw
神無月 9/7 1:26	フィーーーーーット黙れ（褒め言葉） なんかもう、グルグルグルグルとすごいことになってますな。この作品とか、何も手加えなくても「くるくる」のお題で出せるのではナイかと。 しかも、こんだけ無茶やって1500字以内。もっと長く感じられました。なんというか、読者の存在すらも置いてけぼりにする勢いが大好きです。情景を想像してみたらすごいことに。 なんだろう。白黒映画の雰囲気。
melonsan 9/7 12:17	この二人、意外とうまくいくのでは、と思ったり。 そういえば、エキの回でエキセントリックの意味を調べたりしたなあ。
八剣 9/8 8:40	また、どっかで見たようなキャラを・・・ いや、私が言うのも変だけど。 諦観とかそのあたりのコメントをそのまま返したいのですが。
作者だったの 9/8 8:59	あれ？　蟬丸神社の方から何か跳ね返ってきたような・・・ 気のせいかな。
八剣 9/8 22:36	蟬丸より清少納言がいいな
わがし 9/9 23:12	> 作者さん 作者コメント期待してるので、絶対書いてね！ 本当に面白い。大人の読み物。
colt 9/10 0:14	下手に否定し辛い作品。これが上手い文章だ、と言われたらそう見えますし、最新のコンピューターが、ランダムな言葉を筋が通るように並べただけ、と言われたらそうも見えます。実際、これだけ書くのには、もちろんそれなりの下地が必要だとは思いますが。 というわけで、美術館の抽象画コーナーを足早に通り過ぎるが如く、評価はスルーの方向で。 あ、この作者さんが本気で書いた、いわゆる「真っ当な」小説を読んできたいな、とは強く思いました。

橘 9/10 2:36	う～ん...ゴメンなさい、自分はパスです(+ +;) たまに検索結果とかに出てきた掲示板を覗くと、 こういう文章を見かけますが、 自分と作風が結構違うためか無理です...
木星/dx 9/10 3:20	> 橘さん それって、自分にとって無理な文章は全部同じように見えるとか、そんな感じなのでしょう うか？ 私はこんな文章見かけた記憶がないのですが・・・

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

始めよう！インターネット！

合計ポイント：14 Point
作者：あそびにん LV.2 1
作者コメントはありません。

今日も愉快的まことくん一家。あれあれ、まこと君がお父さんに何か頼みごとみたいですょ？

「お父さん、お父さん、インターネットに入ろう！」

「どうした、まこと。そんな急に...えっと、インナーネットだって？」

「インターネット。 お父さん、知らないの？」

「も、もちろん知ってるぞ。ほら、あれだろ？ 蚊帳をもっとすごくしたような...」

「お父さん.....何それ？ ごめん、さすがに突っ込みきれなかったよ」

「こほん。それで、そのインナーネットとやらがどうしたって？」

「だから、インターネット！ はあ、もういいよ。お父さん、家でパソコン使うのに、どうして知らないかなあ？」

「あ、ああ、思い出した。キーボードにかけてほこりを防ぐ...」

「はいはい、違うから。...あ、そっか、網か。違うよ、お父さん。インターネットって、パソコンの通信網のことだよ。ほら、電話網だって網っていうじゃない」

「ああ、あれね。お父さん、ド忘れしちゃってたな。もう歳かも」

「...そうだね。.....でね、うちのパソコンもそのインターネットにつなげたいんだけど」

「誰か、連絡したい相手でもいるのか？ 別に電話でだって事足りるだろ」

「いや、電話はたとえだって。そりゃ、Eメールとか連絡する意味もあるけどさ、今はインターネットで調べ物したり、お買い物したり、ゲームしたり出来るんだよ」

「まことはゲームが目的なんだろう？ ゲームなら前に買ってあげただろうが」

「違うよ！ いや、違うないけど...。でも、学校の調べ物とかも出来て絶対便利なんだって。ねえ、お父さん、入ろうよ。けん君も、ひろし君もみんな入ってるって。ほら、今の時代、インターネットくらい入っておかないと取り残されちゃうよ？」

「よそはよそ、うちのうち。それに、そういうお金がかかるようなことはお母さんに言いなさい」

「えー。だって、どうせお母さん、すぐお父さんに聞きなさいってたらい回しにするじゃない。お父さんから言ってもらわないと意味ないんだって」

「そんなこと言われてもなあ…」

「あ、そうだ、お父さん、耳貸して。（あのね、インターネット使えば、お父さんの好きな…×××な写真も一杯見ることが出来るよ）」

「なっ…何を言ってるんだ、まこと。お父さんは別に…」

「（いいよ、隠さなくたって。お父さん、会社の書類入れの中に…）」

「ちょっと待った。……いや、いい。ところで、そのインターネットって奴をもっと詳しく教えてくれないか」

「うん、いいよ。あのね…」

「ふむ、なるほど…あ、母さんお帰り」

「あら、あなた。今日は早かったのね。どうしたの、二人揃って？」

「母さん、インターネットって知ってるか？ ネットって言っても、網じゃないぞ。パソコン通信のことだ。今、まことと話していたんだけどな、うちもそのインターネットに…」

「あ、そうそう、そういえば話すの忘れてたけど、今度お母さんの仕事でインターネットに繋いどかないといけなくなったから、勝手にプロバイダに申し込んでおいたわよ」

「へ？ …そうかそうか、いや、それは話が早くて助かる。な、まこと？」

「うん、さすがだね、お母さん」

「何よ、二人して…気持ち悪いわね。とにかく、回線の工事して、来週までには使えるようになるはずよ」

「何だ、すぐに使えるわけじゃないのか。ま、来週が楽しみだな」

「そうだね、お父さん。ああ、使えるようになったら何しよう」

「今日は二人仲いいわね。あ、そうそう、インターネットって怖いところだからね。変なところに迷い込まないように監視するツール入れといたわよ。気をつけて使ってね」

「え、ああ……うん」

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
さむらす 9/4 1:14	おもしろいです。キャラクターがかなり魅力的。 まことくんに乗せられるお父さん。お母さんにはかてません。

ラ 9/4 11:36	まこと君の年齢が少し気がかり。 友達の名前がひらがななところから察するになかなか年増な小学生、といったところでしょうか。。。
ペピン 9/4 15:13	会話文だけで書いていくのは個人的にはあまり好きではない。会話だけで成り立つ生活って存在しないし。 まあ、作品の方はですね面白いんじゃないでしょうか。けど、面白いって感想しか持てなかった。
木星/dx 9/4 15:46	まあ、お父さんの変わりようとか、ちょっと面白いんですけど、文字通り「ちょっと面白い」と思って終わりかな。暇つぶしにはなるけど、読み捨て消耗品って感じ。深みのないウケ狙いだから、その場限りで忘れられるのはある意味宿命か。
ヤンヤンマ 9/4 22:27	導入部がどうも某旅行番組のナレーションの声に聞こえてしょうがないのは...私の思い込みでしょうか？ 全体としてはキャラクターが生き生きと描かれていて好きですね。
RincO 9/4 23:34	うん面白いですね。個人的には気に入りました。 なにげないキャラだけど面白い(笑
あそびにん LV.2 1 9/5 16:41	電〇郎一家を思い出した。何も考えずにくすくすっ、みたいな感じ。 どうでもいいけど、みんなコメント2行なのも面白い。便乗便乗っと。
あそびにん LV.2 1 9/5 16:43	くあ、名前が名前があっ！.....きれいにそろわなかったorz どうせだから追記。何も考えずにつてのは、癒しにはなるかもしれないけど、何も残さずに終わってしまうのが難点なのかもね。
茜 9/5 21:49	・・・蚊帳って。（←なぜかそこが一番気になった） たまにはこんな家族もいいんじゃないでしょうか？楽しそうだし。
無味 9/6 12:15	数年前の一家に良くありそうな光景ですね。 何でも知ってる、流石はお母さん。
melonsan 9/6 17:59	父子の落胆ぶりが想像できて面白い。 お母さんは素で言ってるのかな。
オリボリ 9/7 19:44	何年か前まではこんな会話が普通にあったんでしょうね。 インターネットが当たり前になった今ではありえないですね。
結政 9/8 19:14	最後のオチが！ お父さん、あんたって人は。 ・・・ツールが入っていてもいくらでも方法はありますよー（違
pencha 9/8 22:36	会話にキャラクター性が出ていて好きです。 最後のオチの部分もおもしろく感じました。
blue-orange 9/9 22:35	淡々と進んでいってて、スーッと読めました。 でも、最後のあたりにもう少しひねりがほしかったです。そう言いながら自分ではそのひねりは思い付きませんが....。
忠犬ヤス公 9/9 22:57	ぼくはこのオチ好きですね。監視ツール！？ でもそんなの関係ねえ～
忠犬ヤス公 9/9 22:58	ぼくはこのオチ好きですね。監視ツール！？ でもそんなの関係ねえ～
老若男女 9/9 23:14	お母さん帰ってきた段階ですばっと終わったたほうが個人的には好きでしたけど、おもしろかったです
ゆーべる 9/10 2:2	起承転結揃った軽妙な作品。 こういう作品をすらすらと書けるようになればいいな。

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中：　くるくる

投稿受付中：　時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10　8:57　はやくも　01時
- オフラインセッションお題案……女　魔女　風

コンテスト会

コラム掲載ペ

コラムアーカ

プロフィール

自己プロフィ

BBS

まじょコメン

顔無き祭

合計ポイント：12 Point

作者：Eisen

作者コメントはありません。

ドン、ドン、ドン――。

太鼓の音が、重く空気を震わせる。振動が腹の底まで揺さぶって、無理やりにも気が逸ってくる。そんな心持ちをぐっと抑えて、俺は二階の部屋の窓から外を見ていた。

俺の視線の先にあるのは山。夜の闇にあって、黒く不気味な姿となっていた。その山の上にはかがり火が焚かれている。それなりに距離はあるはずなのに、ゆらゆらと揺れているのがここからでも分かる。

ドン、ドン、ドドン――。

気のせいかな、太鼓の音が心もち早くなっている。

「おい」

背後から呼ばれて振り返ると、そこには父がいた。左手に黒いローブを二つ持っている。そのうちの一つを投げて寄越した。

「もう時間だ。みんな行っている」

そう言いながら、自分の分を頭からかぶる。俺もそれに習い、黒いローブを身にまとった。

これは、寒さを防ぐためだけじゃない。顔まで隠れるようになっていて、辛うじて目が出ているだけ。着てしまえば誰が誰だかわからない。

泥と血の匂いがした。

松明を片手に山を登る。山道は一つ。そこに無数の人間が列を作っていて、俺はその中の一人になっている。周りの人間はみな黒いローブを着ていて、その上けっして喋らないから、もはや誰が父なのかも分からない。

やがて頂上に辿り着いた。頂上はちょっとした広場になっていて、その中心には大きな丸太が立てられている。そこには見知った男が縛り付けられていて、ぐったりとうなだれながらも荒い息をしているのが分かる。

俺の後ろからもぞろぞろと人が現れ、それが収まった頃には、男の周りは黒一色になっていた。広場を照らすかがり火だけが、赤々と燃えている。

ドドン、ドドン、ドドン――。

太鼓はどんどん早くなっていく。

ドン。

ひときわ強く打ち鳴らされたかと思うと、いっせいに石が飛び交い始めた。

石の多くは逸れていくのだが、それでもいくつかの石は当たり、その度に男のくぐもった声が上がる。声に反応して、次々と笑いが起こる。

石が当たる。男が悲鳴を上げる。笑いが起こる。石が当たる。悲鳴。笑い。

やがて悲鳴すら上がらなくなったころ、誰かがかがり火を取って放り投げた。縛られた男の足元には、薪が積まれている。一本。二本。三本。かがり火は次々と放り込まれていき、遂には薪に火がついた。

火はゆっくりと大きくなっていく。そして男の足を焦がし始めたとき、大きな絶叫があたりに響いた。男は首を大きく振って身悶える。その姿に、一際大きな笑いが起こる。男は何ごとかを叫んでいるが、笑い声に打ち消されてうまく聞き取れない。呪いか、命乞いか、遺言か……。

やがて男が力尽き、全ての薪が燃え尽きる頃には空が白やんでいた。さすがに誰もが疲れているようだったが、それでもまだ、男の死体に石を投げる者もいた。

黒く火傷した死体に水をかけ、その死体を引きずるように運びながら、俺たちは山を降りた。黒かったローブは、すすで白く汚れている。中には返り血のついている者もいる。

ドーン、ドーン、ドーン。
三度の大きな太鼓が鳴る。これで全てが終わったことになる。ぶわっと疲労感が沸いてきたが、それでもまだローブを脱ぐことは出来ない。

家の扉を叩く。ずっと中からわずかに開かれ、誰何の声があがった。名乗ると、すぐに迎え入れられる。母に抱きしめられ、ひったくるようにしてローブを脱がされた。

姉が顔を拭いてくれ、叔母がスープを飲ませてくれた。父はすぐに寝てしまった。
女衆は心配していたが、それを振り切って二階のベッドにうつぶせた。涙が出るのではないかと思ったが、不思議とそんな気分にはならなかった。むしろ高揚が収まらず、それが心地よくすらあった。
きっと、眠って起きたら泣けるだろう。
そう願いながら、俺は夢の中へと落ちていく。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
鞆鞆 9/3 10:5	あれ？どこがインターネット？ 情景自体は想像できますが、インターネット要素がどうしても見当たりません。
He 9/3 10:59	【インターネット→人の顔が見えなくて誰が誰なのかわからない】 なのかな？ だったら、顔がわからないから好き放題やることへの警句なのかな？
あそびにん LV.2 1 9/3 15:12	何だろう、ブログ炎上とかそういうもののたとえ？ そういった比喻だとするなら（お題的にそうなんだろうけど）、最後の段落ない方がよかった気がする。祭りの情景を描いて、それで幕引きの方が、比喻が浮き立ったんじゃないかな。 それにしても、たとえだとして、どうして女は家で待機で、男だけが参加してるんだろ。その意味が一番分からなかった。 お題を抜いて、単純に考えた時、なんというか、魔女狩りみたいなものを想像したかな。情景はすごくよく浮かんた。
colt 9/3 15:52	いつだって変わらない。昔行われていたこうした非人道的な『祭り』も、今ネット上で行われるいわゆる『祭り』（わからない人向：http://arena.nikkeibp.co.jp/article/coltop/20051101/114106/『デジタルARENA』）も、やっていることだけ抜け出せば同じだろう、と。 これは、お題を最大活用している例の一つだと思います。お題の存在によって全文が暗喩的となり、非常に効果的に、皮肉っぽく現状を表していると感じました。おみごと。 しかし、ネットの『祭り』に繋げるのなら、ラスト二行は蛇足では。顔がわからない匿名の状況下では、その残酷な行為すら楽しいものでしかない、と締めたほうがより引き立ったのではないのでしょうか。 現実よりもネットはさらに残酷（眠ることが無いから）だよ、という深読みも出来ますが、その解釈では、これが完全なインターネットの暗喩ではなくなってしまい、おもしろくありません。 いずれにせよ、うまいな、と唸らされた作品でした。

mendel 9/3 18:29	本当にテーマの扱い方が上手だと思いました。 インターネットというテーマを知らない人が見たら「ああ、かつてはこういう差別的な行為が行われていたよね」となり、テーマを知らされると別の読み方が出来る。なんか一粒で二つおいしい（なんか違う）コラムだと感じました。
melonsan 9/4 12:35	スープとベッドを外来語ではなく純日本語？にしておけば、ロープの「身元を隠すもの」としての異質性が際立ったと思います。 ネットもカタカナであることだし。あくまで見た目ですが。
RincO 9/4 23:24	テーマの「インターネット」の捉え方、一瞬分からなかったです。 でもこういう風にも捉えられるんですね。
木星/dx 9/5 2:18	読み応えのあるどっしりとした作品ですね。文章もいい。 ただ、これをネット上の「祭り」等の暗喩として見た場合、ちょっと首を傾げてしまうんですよね。特に家族の扱い方なんかが。 お題というものを考慮せずに読んだ場合、インターネットを思い浮かべる読者は殆どいないと思われます。 昔はリアルで行われていたことが、今はネットで行われているのだ、ということを主張して、人間の本性を暴くという作品であるのなら、お題がなくともインターネットを想起できるような工夫がないと・・・お題に頼りすぎと言わざるを得ない。お題抜きでも読めるのですが、その場合はインターネットとは無関係の作品としてしか捉えられないですね。さてどう評価したものか・・・
茜 9/5 20:26	あー。祭り。炎上ですか。うまいですね。 でもやっぱり、最後の段落が不明でした。これ、どういう意味なんだろう。
vicky 9/6 9:33	いじめの心理なののでしょうか。最後の段落は、コミュニティの暗黙のしきたりの中でいじめをしながら、それでも自分の良心を信じたい気持ちのように感じました。
オリボリ 9/7 22:29	ああ、なるほどね。 テーマがインターネットだって知らなかったら全く別の読み方してました。 うまいですね。
忠犬ヤス公 9/8 0:39	コメントってすばらしい！！そして作者さんもすばらしい！！と共感させられる作品の一つでしたね。既出ですが、インターネットは万人が参加できるコミュニティーですので男のみ(女性陣、家で待機)っていうのはいかなものかと思いました。この家の参加者がたまたま男性だけだったのかもしれませんが・・・
こっくん 9/10 1:31	忠犬ヤス公さんの意見に同意です。女子供も関係なく叩いているからこそリアリティーがでるのではないかと。 それでもいいたいことはよく伝わりました。実際これと同レベルのことがさまざまな場所で起こっていますからね・・・。
ゆーべる 9/10 3:24	ブログ炎上の比喻という解釈を見て合点が行きました。 となれば、すでに指摘があるように老若男女問わずみんなで袋叩き。 最後の2行も、例えば次のように変わるでしょう。 「さあ、明日は次の祭りだ。 俺は深い眠りへと落ち、そして新たなる熱狂を夢見る。」

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中：　くるくる

投稿受付中：　時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10　8:57　はやくも　01時
- オフラインセッションお題案……女　魔女　風

コンテスト会

コラム掲載ペ

コラムアーカ

プロフィール

自己プロフィ

BBS

まじょコメン

クリームゾンルーム

合計ポイント：11 Point

作者：赤ずきん

[作者コメントを読む](#)

キミは「赤い部屋」っていう話を知っているかな。
知らない？　じゃあ、簡単に説明をしようか。

「赤い部屋」は、いわゆる都市伝説の一つさ。
なんでも、ネット上には「絶対に消してはいけないポップアップウインドウ」っていうのがあるらしいんだ。
それには「あなたは、好きですか？」って書いてあって、消しても消しても何度も出てくる。当然、強制終了
なんてうけつけない。
消していくたびに文字が増え、最終的には「あなたは、赤い部屋が好きですか？」っていう文になる。
次の瞬間、人の名前が大量に並んだ赤い画面に切り替わる。その中に知人の名前を見つけたところで、見てい
た人は「何か」によって殺されてしまう。
まあ、こんな感じの怪談話さ。

僕の小学校では、この話がものすごく流行ってたんだ。
子供はとにかく噂話と怪談話が好きなもので、「赤い部屋」の話は仕様を変えて広まりまくってた。女子も
きゃあきゃあ言ってたし。
そのサイトのアドレスが書かれたメールが送られてくる、とか、「何か」というのは自殺した男の子の霊
だ、とかね。
余りにも広がりすぎて保護者会の話題にもなったらしいんだ。

そんな中、僕は仲のよかった友達に、この「赤い部屋」を使って遊んでみないかって持ちかけたんだ。
当時の僕はとにかく悪戯好きで、こんな絶好のネタを逃す手なんて思いつかなかったんだ。
その友達は凄くパソコンに詳しい奴でね、そいつのパソコンでまさに「赤い部屋」そのもののサイトをあっと
いう間に作ってくれたんだ。

僕らは早速、同じクラスのTくん到此のアドレスを送りつけることにした。
Tくんはとにかく恐がりな奴で、「赤い部屋」の話が出るたびにびびりまくってたんでまさに打ってつけの相
手だったのさ。
適当なメアドを作って、Tくんに送信。証拠隠滅にメアドはさっさと削除。
一体Tくんはどんな反応をしてくれるだろう。色々想像しながら、僕はその日は家路に着いたんだ。

その翌日、わくわくしながら学校に行くと、うちのクラスがものすごく騒がしかった。他のクラスの連中もた
くさん来ていて、先生が注意をしているのに誰も聞く耳をもたずにしゃべってたんだ。

何があったんだろうと近くの奴に聞いてみて、僕は心底驚いた。

昨日の夜、Tくんが自分の部屋で自殺をした。
「赤い部屋」が表示されたパソコンの前で。

そのときの僕は、目の前が真っ暗になったような気がした。心臓が誰かに握られたみたいに痛んで、周りの音なんか全然耳に入ってこなかったのを覚える。

その日はもちろん授業なんかにならなくて、僕らはすぐに集団下校で家に帰された。
家に着いた僕は、慌てて友達に電話をした。あのサイトを早く消さないと、僕らが犯人だってばれるって思ったから。
友達もかなり錯乱してたけど、僕らはなんとか証拠を全部消し去ったんだ。

翌日から、学校で「赤い部屋」の話が上がることは無くなった。上がったとしても、先生たちから本気で怒られたから、あっという間に「赤い部屋」の話は消えていったんだ。
僕らは内心ほっとしてたのを、しっかりと覚える。

これで僕の話はおしまいさ。
結局僕らが犯人だってばれることは無かったし、僕らは普通に中学生をやってる。
そして僕は今、都市伝説を調べることにはまってる。
色々怖い話に分類されるのも多いけど、僕はそれを全く怖いとは思わなかった。
だって、それよりも怖いものを、僕はよく知っているんだから。

そうだ、これを言うのを忘れていたよ。
Tくんは、自殺をするのにどうやら自分の頸動脈をカッターで切り裂いたらしいんだ。
そのせいで、Tくんの部屋はまるで子供がペンキで塗りたいみたいに、綺麗に真っ赤に染まってたんだってさ。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
RiZEL 9/3 14:40	最後の一文ですって体温が下がる感覚は非常に好きです。「赤い部屋」で綺麗に着地出来てと思います。
	ですがT君が死んだ後の僕と友人の描写がもう少し欲しかった気はします。死に至らせてしまった割には、結構あっさり終わっちゃってると思ったので。
	後は、どうせなら都市伝説的な落とし方にしても良かったかなあ、とか。タイトルはひねらずに「赤い部屋」の方が良かったかなあ、とか。
きしと 9/3 23:40	赤い部屋、一昔前に流行りましたね。 それを元にまた違ったストーリーを組み立てたのは面白かったです。 ちょっとオチに強さがなかったかもしれませんが。

あそびにん LV.2 1 9/5 14:16	うーん、ラストは赤い部屋にきれいに着地できているって言うのかな？ 確かに、赤い部屋ではあるけど、それまでの赤い部屋と方向が違っていると思うんだよね。ホラーとして成立させるためには、ベタかもしれないけど現実なのに怪談話に近づいた結末になってしまった、みたいな感じの方がよかったと思う。やっぱ、最後が浮いてるかな。 あと、RiZELさんも言ってたけど、僕と友人の罪悪感とかそういうものがほとんど見えてこなかったのも気になった。「それより怖いものを、僕はよく知っているんだから。」なんて結論に達するためにも、もう少しこの辺は書いた方がよかったと思うな。 都市伝説を調べるのって、ひょっとして僕の罪悪感の表れなのかもしれないけどね。正確なものを広めておけば、いたずらもおきにくいだろ、みたいな。
木星/dx 9/5 20:24	赤い部屋以上に怖いのが、語り手の薄ら寒いような、淡々として無感動な語り口。変に罪悪感とか、後悔とかさせてしまうと、ホラー度が下がると思うのですが、どうでしょうか。 ホラーとして結構成功してると思います。 難を言えば（既に言われてますが）事件後、友達をもうちょっと使いたかった。「かなり錯乱してた」ってだけではもったいないかも。
茜 9/5 20:35	しょうがくせいがかここまでやるのか・・・今時の小学生侮れませんね。 でもここまで手の込んだことするなら、あたしのイメージとしては、中学生くらいがよかったかなあ。 木星さんの意見に同感。 罪悪感のない無邪気さが怖さですね。
朱雀 9/7 21:39	なぜでしょう。最初の段落を読んだ時点で全てが見えてしまった。このての話が好きだからでしょうか。このての話は好きなのですが、ともすると怪談話になってしまい、恐がりの私はあまり聞きたくないというのが本音です。ああ、聞きたいけど怖い。この葛藤をもうずっと続けています。 「赤い部屋」の話は、聞いたことがなかったです。一つ、雑学が増えました。 作品としては、きれいに仕上がっているのではないかと思います。後悔や罪悪感があまり漂わない淡白な語り口もよいと思います。ただ、空行の多さは、私としてはマイナスです。もう少しつめて書いてもらった方が、読みやすいですね。
blue-orange 9/9 23:11	『赤い部屋』の話は初耳です。怖いよー…。 自分のせいで友達が自殺したのに、淡々と毎日をおくってられるだなんて... と、フィクションにも関わらず思っていました。
こかみ 9/10 0:7	ネット始めて間もない頃に赤い部屋に出くわして、消すのに次々と出てくるポップアップにおびえ、とうとう最後にフルスクリーンでブラウザが立ち上がった瞬間に見事にフリーズして表示されなかった、という思い出があります(笑)いまだに公開しているところもあるようで。 作品のほうは、Tくんの自殺のあとの展開にスカされたような気がしました。どんなホラーが始まるのかと思いきや、意外とあっさり終わってしまって物足りなさを感じます。この赤い部屋事件が少年たちにとって「最も怖いもの」となっているわりには、彼らがまったく怖がっていないのもかなりシュールで不思議ですね。
こっくん 9/10 1:8	たいていこういうタイプは、加害者に被害者から何らかの「復讐」で落ちるのをよく見るのですが、 こういう(いい意味で)冷えた終わり方もいいですね。 主人公の語り口も好きです。
jabberwock 9/10 1:41	主人公たちは「なぜT君が自殺したのか？」っというような疑問をもっていないよのはおかしいんじゃないかなあと思った。なぜ自分たちが犯人だと思うのかよくわからない。
Asagi 9/10 3:15	...怖かったです。飄々としているのにうすら寒い語り口。赤い部屋は初耳でした。 「だって、それよりも怖いものを、僕はよく知っているんだから。」 この一行だけ、段落を別にすると、もっと怖さが強調されるかなと思いました。

今週のお題

開催中：　くるくる

投稿受付中：　時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10　8:57　はやくも　01時
- オフラインセッションお題案……女　魔女　風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

私は人気者

合計ポイント：10 Point
作者：lily
作者コメントはありません。

私には学校に心から気が許せる友達はいないの。

だって化粧、服、テレビ、アイドル、とか彼女たちが話している話題にまったく興味が持てないんだもん。

でもいいの。

わたしにはmixiに趣味が合うマイミクがたくさんいるから。

このまえマイミク300人超えたし学校の人より絶対友達多いもん。

実際に会ったことがある人は少ないんだけど日記書いたらみんなコメントしてくれるし。

あっ、最近彼氏も出来たんだ一つ年上なんだけどかっこいいし話も面白いの。

実際に会ったことはないんだけどね・・・

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
あそびにん LV.2 1 9/3 18:24	うん、なんと言うか.....今時の子ってこんなのもいるんだろうな、とか思ってしまった。 何でだろ、無性に悲しくなってきた。短いだけに変にストレートに入ってくる気がする。 ただ、最後の一文までのこの空白なくでもいいかな。落ち、どの道この展開ならバレバレだし。ちょっと空ける位がちょうどいいのかも。
わがし 9/3 20:22	うん、なんとなくわかります。ミクシワールドだよね。 最後の一行の手前の余白、一画面でおさまる程度にしておいてもよかったのかも知れませんが。
Eisen 9/4 10:43	実は、私にはメル友（死語？）がいます。いました、かな。最近は連絡を取っていませんが。 それだけにちょっとリアルでした。 前お二人が仰るとおり、空白は減らしても良かったでしょう。
Perseus 9/4 18:27	風刺？今の子はこんなんだ、みたいな 内容はなんか好きです。21世紀のコミュニケーション。 でもどこ悲しいでね 空白は確かにいいですね。落ちを読めるしもっと淡白にいったほうが現代っぽい気もするし
ねがいびと 9/4 22:7	展開が読めてしまったのがちょっと残念。でもそれって、この文章がごく当たり前のよう に起こっているってことなんだよな....。
茜 9/5 20:34	空白が多すぎて意見は同感です。 寂しいというか悲しいというか空恐ろしいというか、分かるんだけど、あたしはあんまり 突き刺さらなかったなあ。
神無月 9/7 0:47	タイトルでクレヨンしんちゃんを思い出しました。だからどうしたということもないです が。 なんだか最初の2行が最高級に中高生。これで長文だったら拍手喝采だったのですが。オ チもちょっと予想しやすく、若さというものを良く捕らえているとは思いますが、それ 以上の評価は出来ません。
オリボリ 9/7 19:59	こんな人自分の周りに実際にいました。 それだけにあまり笑えなかった...
ルンタッタ～ 9/7 21:27	インターネットのキムタクに会いたいです！
pencha 9/8 22:17	コミュニケーションの方法を変えましたよね。mixi，社会現象。 すーっと入っていった文章でした。
モデナ 9/8 23:40	自分のサークルの先輩でmixiで知り合って彼女作った人がいたな～。結構いるんですかね mixiカップルって...自分は絶対いやだけど。
にび 9/9 18:25	最後の一文で自覚してるのが救いではありますよね。空白はちょっと長いですけど、 あと最近の10代はmixiよりもモバゲーらしいですよ。
blue-orange 9/9 22:32	これが現実だとしたら、なんか悲しいですね。 私も余白はもう少し少なくしてもよかったと思います。
弟子 9/10 0:47	「友達」って何ですか？ 「他人」とどう違うんですか？
jabberwock 9/10 2:33	こんなので否定した気になっちゃうのかなあ。

ゆーべる 9/10 2:46	これはもっと大きな作品の第一段落にしてほしいです。 その「彼氏」にはじめて会ったとき、どんな事件が巻き起こるか..... ラブストーリー、コメディ、シリアス、ミステリー、ホラー、ファンタジーにスラップスティック.....あらゆる分野への進行が望める書き出しです。
赤ずきん 9/10 5:18	オチがなあ。うん、そりゃそうだろうね、って思っちゃうからインパクト不足。 でも、mixiっていいよね。馴れ合いごっこができるんだもん。

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

これからの常識

合計ポイント：10 Point
作者：朱雀
作者コメントはありません。

「なあ、お前はもうインターネット入れた？」

いきなり問われて、俺は戸惑った。インターネットなど、聞いたこともなかったからだ。新しい物好きの俺でさえ。

「なあ、答えろよ。いつも流行最先端に行くお前のことだ。どうせもうとっくに入れてるんだろ？ そんで既に使いこなしている。お前はいつもそうだもんな。羨ましい限りだぜ」

「いや、悪いが、まだ入れてない。というより、そもそもインターネットなんて聞いたこともない。何なんだ？ それ」

羨望のまなざしで俺を見ていた友の顔が、瞬間に変わる。驚きとうろたえ、多少の恐怖も含んでいるような、複雑な表情をし、顔色は青くなっている。

「嘘だろ？ お前に限って、そんなことないよな？ だって、手紙が来たじゃないか。『インターネットを入れれば、世界とつながって、瞬時にあらゆる情報を手に入れることができる』って。お前、その日のうちに注文したんだろ？ な、そうなんだろ？」

何がそんなに重大なことなのか。俺は半ばあきれ気味だった。確かに、俺はいつだって新しいものを進んで取り入れてきた。少なくとも、今日の前にいるこいつに流行で遅れをとったことはなかった。俺もこいつも、それがいつものことで、当然のこととは思っていたが、こんなに狼狽する必要もないだろうに。

「そこまで大げさなことでもないだろう。だいたい、俺の所には手紙なんて来てない。セールスの手紙なら、来る所と来ない所があって当然だ。ほら、もう疑問は解決だ。俺の家にはその手紙は届いてない。だから俺は、インターネットなんて入れられるわけがない」

筋の通った説明だと思った。これで納得してくれるものと思った。しかし、友のうろたえぶりは相変わらずで、次の瞬間には、俺自身がうろたえることになるのだった。

「そんなはずあるもんか。だって、あの手紙は、政府からの公共郵便だったんだ。ただのセールスの手紙とは違う。お前の所にも、届いているはずだ」

なるほど。どうりで俺の所に手紙が来ていないはずだ。インターネットとやらは、俺には必要のないものなのだから、政府から手紙が来るはずがない。などと感心している場合ではなかった。これはまたしばらく眠れそうもないのは確実だ。なんとかこの場はごまかして、さっさと家に帰るのが、ベストな選択と言えた。

「わ、悪いな、どうやら、俺としたことが手紙を見逃していたらしい。これから家に帰って、早速注文するから、今日はこれで、な」

「ああ、早くいつものお前に戻ってくれよ」

「任せろって」

そう言って、俺は足早に立ち去る。早く帰って調べなければ。これから社会一般で、常識となる新しい機能とは、どういったもので、手に入る情報とは、どういったものなのか。

インターネット、か。政府も、厄介なものを導入してくれる。そんな拡張機能、付けられるわけがないじゃないか。世界でたった一人残った、『人間』の俺に。

投稿者	コメント
さむらす 9/3 10:4	S F ? 俺さんだけが人間で、他は機械といったところなのでしょうか？ 本筋と関係ないけど、俺さんってどうやって生活するのだろう？食べ物にもこまるだろうに。
あそびにん LV. 2 1 9/3 18:20	俺だけが人間で、他は機械ってさむらすさんの解釈でいいんだろうけど...それで、機械同士が脳内通信みたいな感じなのが「インターネット」？ 多分、俺が人間なのを周りに気づかれないように流行を追ったりしてるんだろうけど...よく、今まで気づかれなかったな。 それにしても、この落ちは予想してなかった。いい意味だけでもないけど。結局、友が何で青ざめまでしたのかが謎のまま終わってしまった感じ。ひょっとして、ずっと人間なんじゃないかと友が疑ってて、それが現実のものとして認識するのを恐れたとかなのかな？ あと、友とこいつが入り混じってるけど、俺の口調としてはこいつに統一した方がよかったんじゃないかなと思った。
ほろほろ 9/4 11:46	「流行で後れをとったことのなかった自分」というところに、もっと人間らしい特徴（具体的なエピソード）を描いたら良かったのに、と思いました。 たとえば良くできていても機械は機械だから、どうしてもファッションは人のマネをしてしまって、俺はいつだって流行の最先端にられる、あるいは流行を作っていける、とかね。
Perseus 9/4 18:48	なんか釈然としない気も・・・ SFならもっとストーリー作ってほしかったかな。でも発想はよかったと思います
茜 9/5 21:37	うーん、最後のオチに至るまでの伏線が少ないかなあ。 ・・・・・・と言うかホント、良く今まで騙せてたな。この様子だと政府は知ってるのだろうか？
えむえむ 9/5 23:18	このオチにはやられました。すごいです。 将来こんな感じになってしまうのでしょうか。
mendel 9/7 17:18	この『俺』はインターネット無しで、「インターネット」について調べるのか.....。大変そうですね.....。
さむらす 9/9 0:48	> mendelさん たしかに、どうやって調べるんでしょう。 調べるといったらググレな人々には想像できませんなあ。
エスィフィア 9/9 11:20	落ちがまったく予想外でした。わかってから読み直すとがぜん面白くなりますね。
弟子 9/9 23:22	世界につながりたいとインターネットに期待するのは間違いです 「孤独」という言葉を勉強しに行くのであれば別ですが
二句 空佳 9/10 5:4	勝手に小泉とブッシュをキャスティングしてしまったのでオチに笑ってしまいました。うーん、ブラック 解釈はさておき、句読点がもちっと綺麗に入るといいかなーなどと思ってしまいました。 気を使うともっと読み込みやすくなるのでは？

今週のお題

開催中：くるくる

投稿受付中：時

Column Land

■くる！

■インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。

■9/10 8:57 はやくも 01時

■オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

コンテスト会

コラム掲載ペ

コラムアーカ

プロフィール

自己プロフィ

BBS

まじょコメン

隣人、密室、精神ノ毒。

合計ポイント：10 Point
作者：鞆鞆

作者コメントはありません。

机の上で
窓を開けたら
世界のどこでも
あなたと繋がるの

だ け ど

今日も昨日も一昨日も
あなたの姿が見えないよ；
もしも明日も明後日も
あなたがどこにもいなければ
扉を開いて迎えに行くの
その部屋を決して出られぬあなたを――

私はあなたの かわいい隣人v

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
He 9/3 10:21	いや、だったら初めから扉を開けに行こうよ…。 星マークが付くような雰囲気での内容はどこことなく怖さを感じる。 それが狙いかな？

さむらす 9/4 0:49	最後の一文とかみて、作者は男だなぁ～と思ってしまった。 隣人さんはどうなったのでしょうか？ネット世界から抜け出せなかったのかと思ったけど、どこにもいないらしいからねえ。
ラ 9/4 11:45	隣人さんは、ネット社会を卒業したんでしょうか。。。 だとしたら、その扉の先にはもう、隣人さんはいないかもしれませんねえ。
ヤンヤンマ 9/4 21:35	少なくとも、この人はネット世界から抜け出すのにずいぶん時間がかかりそうですね。
ねがいびと 9/4 22:25	引き籠りっぱなしのネット中毒者の末路。こういう人、実際にいそうですね。
blue-orange 9/5 13:0	う～ん何のことなのかいまいち理解できなかったです。
わがし 9/5 15:7	星マークが、恐いですね。 もう少し壊れかけててもよかったかも。
茜 9/5 20:19	最後の隣人vってもっと可愛く呼びませんかこの勢いなら。 り・ん・じ・んさん（はあと）とか。 いや、なんか内容はイマイチ理解できてないんですが、今のあたしには。ネット中毒な隣人の話？
あそびにん LV.2 1 9/5 21:48	なんか、よく分からないけど..... とvに違和感。つけるほど可愛い口調じゃないじゃん！とか。 あなたがネット中毒の引き籠もり？ で、何で私はネットで繋がってる相手が隣人だって分かってるんだ？ Heさんの言うように、すぐに扉を開けに行かないというのもよく分からない。 タイトルから言えば、なんとなく私があなたを監禁してネットだけで私と連絡できるようにしているなんて考えたけど、それなら助けを求めるよな、普通。 解釈助けて、ヘルプミー！
神無月 9/6 21:45	最後の文の気持ち悪さが素敵です。結構よくある文を、上手く就職してあると思います。特に、「；」。ネットという文ならではの表現で、しっかり気持ち悪さを持たせたことは、賞賛に値するのではないかと。
神無月 9/6 21:46	× 上手く就職 ○ 上手く修飾 申し訳ないっす。
にび 9/9 18:21	深夜アニメのオープニングソングって感じでちょっと面白いです。
ふじさき 9/10 0:23	病んでる雰囲気結構好きかも。 一部意味がわからない所もあるので、作者コメントに期待。
さむらす 9/10 1:4	どうでもいいかもだけど、作者コメントに期待ってのが、作品だけじゃわかんねーよって意味に聞こえてしまう。ぼくの作品にはそういうコメントほしくないなぁと思った。
あそびにん LV.2 1 9/10 1:36	> さむらすさん それは同感。といっても、ここではあそびにんも解釈し切れなかったから、議論の種にという言い訳の元投げてるけど....。やっぱり、分からないなら分からないなりに自分の考えてることは書いて欲しいと思うかな。それが他の人のヒントにはなりえるわけだし。 とりあえず、今のところのあそびにんの考えを。 机の上で窓を開けたらってのは、多分デスクトップからウィンドウを開いたら。ブラウザでも開いたのかな？ で、あなたってのを本当に人ととるのか、擬人としてとるのか。扉と部屋の説明がうまく出来ないんだよね。 引き籠もってのネトゲ廃人かなあってのが、今のところの結論かな。リアルでも知り合いで、あんまり最近見かけなかったから押しかけたみたいな感じ。 ああ、他の人はどう考えてるんだろ！

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

先ず隗より始めよ

合計ポイント：10 Point
作者：結政
作者コメントはありません。

年がら年中、「情報」は大量に発信されています。
でも、どの位の量の「情報」が生み出されているのかって聞かれると
あなたは想像が付くでしょうか？

ある調査で、世界中で、本でもネットでも何でもかまいません、
とにかく「情報」がどのくらい作られているのかを試算していました。
少し古いものですが、それによると、年間約23,000PB（ペタバイト）もの「情報」が
全世界で生産されているのだそうです。

いきなり、ペタバイトなんていっても分かりませんね。
これは、すべて文字としてほしい、1150京字。
これでも桁が訳分からないので、原稿用紙に換算して積み上げる事にすると
厚さ一枚0.001ミリとしても、約2.9億Kmに達し、
太陽と地球の往復分くらいの距離にはなります。

とにかく、すごい情報量が地球では毎年生産されているのです。
おそらく想像を遙かに越える量であったのではないかと思います。

それはある意味で当然です。
このデータは、生成された「情報」の総量を試算したもの。
記録されていないものも含まれているからです。

どういうものが記録されない「情報」かというと、
たとえば、電話の通話なんかそれが当たります。
ちなみに、およそ17,300PBが電話によって生まれたと試算されています。
これは、全体の75%くらいです。

長電話一時間の情報量を考えてみてください。
意識しなくても、情報量としては恐ろしい量になっているわけですね。

感覚をつかんでいただけましたか？
ほとんどの「情報」は記録もされず垂れ流しなのです。

そんな中で、記録された「情報」がどのくらいあるかというと
約5,000PBくらいなんだそうです。
大雑把に計算して全体の20%といったところでしょうか。

そのほとんどは、コンピュータ関係のものに記録されています。（紙は0.01%）
インターネットで持ってこれる情報は、最大でもこの記録された「情報」ということですから
コンピュータのもっている情報がすべて流れない事を考えると
世の中で生まれた「情報」の2割もカバーできていないという事になるわけです。
実際、ホームページとして生産された「情報」は、大目に見て180PB。
記録されたもののうち、3.6%でしかありません。

つまりインターネットよりも、電話の方が大量の「情報」を交換しているわけです。
ある意味で、コンピュータはそこまで「情報」を交換していないともいえるのです。

でも、インターネットの情報は有用なものばかりだし、垂れ流しじゃないだろう。
との声も聞こえてきそうです。

しかし、メールのやり取りの情報量は0.067PBですが、
垂れ流しのものとしては、電話に次ぐ第二位の量を占めています。
すでにインターネット上でも垂れ流しの「情報」がどんどん増えてきているのですよ。
ネットの情報っていうのはサイトだけじゃないって事を覚えていてほしいと思います。

情報化社会と聞くと、どうしてもインターネットで検索するような行動を想像しがちですが
実際には、垂れ流しの「情報」の方が多くの量を占めているというのが実情のようです。
垂れ流しの「情報」は、電話、メールのように人に直接送りつけるものがほとんど。
だからこそ、”情報化社会”なんていう余計な像を取り払って、
直接想像できる相手のことをまずは思いやる事、という現実では当たり前の事、から
はじめてもらいたいなと思うのです。

Web2.0？ 相互発信？
そんなこと、まともな”垂れ流し”が出来てこそ
まともに使えるんじゃないかと思っています。
一人の事も想像できない人間が、多くの人の事を想像できるなんて、
それこそ無理な話ですから。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
鬼 おん 9/3 14:0	なかなか考えさせられるコラムですね。 安易に「情報化社会」なんて言ってるのが馬鹿みたいに思えてきます。
ほろほろ 9/4 15:2	ん？ なんか数字がたくさん出てきたわりに、 理論展開がヘンだよ？ 「情報化社会」が垂れ流し（というより宛名つき）の情報が多くを 占めているというけど、この作品によるとメールのやり取りは 0.067PB。 一方でホームページにより生産された情報量は（どう多目にみたの かしらんけど）180PB。 「垂れ流し」、全然多くないじゃん！ さらに、電話の情報量「年間17300PB」も測り方に疑問。 セリフの全てをテキストデータ換算して17300PBならば、年間865 京文字ぶん。世界人口を67億人として、一人1日あたり354万字電 話でしゃべっていることになる。世界人口全部がずっと電話しっぱ

	なしだったとしても『40文字/秒』という、かえるぴょこぴょこみ ぴょこぴょこなスピードでしゃべり続けなければいけないのだ! つまり、これはきっと音声ファイル換算であろう。そうすると、 情報量の実質的な密度がかなり薄くなるよね。 これを「垂れ流し」側に味方させるのって、 かなりえこひいきじゃない? そこんどこどうなのですか、むふ～。
作者 9/5 9:24	> ほろほろさん あまりやりたくはないですが、 このコメントでぶち壊されると怖いので反論いたしますと > 「垂れ流し」、全然多くないじゃん! いいえ、多いです。 サイトの情報は、バイナリの割合が非常に多くなっています。 (信頼できないデータですが、レンタルサーバに置かれたおおよそ 8割以上のデータが マルチメディア等のファイルなんていうデータもあります) ほろほろさんの理論だと、文字の割合が多いメールと比べると 情報量としては、必ずしも少ないとはいえません。 (ほろほろさんのいう情報量と考えると36PB程度だそうです。 (データが違うのではっきりはしませんが)) > 電話のデータの図り方 情報量としては確かに音声でとっているらしいので膨らむのですが 「情報」量としてはこれで正しいのです。 伝え方、声の出し方、感情、ため息なんてものは 電話でしか伝えられませんし(会って話すとかは別として) これはこれで十分な「情報」だと思うのですがいかがでしょうか? (これが文中の情報と「情報」の違いです。) ちなみに、情報量として考えると 電話の音質を32Kbps(16kHz)で考えた場合(これは固定電話の音質 ですが) 全体で4.325PSec(ペタ秒)の通話となります。 大体一分で300文字とすると、(発表などで話す時の速さです。 ゆっくり目) 0.0721Pmin(ペタ分)×300文字=21.63P文字 バイト換算すると、43.26PBとなります。 これで見ると、サイトの情報量<「垂れ流し」の情報量ともいえる と思いますが・・・。 (「情報」量だと言わずもがなになります.....) 誤解を招かないように言っておきますと > すでにインターネット上でも垂れ流しの「情報」がどんどん増え てきているのですよ。 > ネットの情報っていうのはサイトだけじゃないって事を覚えてい てほしいと思います。 と記している通り、 「垂れ流し」の情報が増えてきていること ネットの情報はサイトだけじゃないこと は指摘していますが、”ネット上で”「垂れ流し」が多いとは 一言も書いていませんので、あしからず。 (> 実際には、垂れ流しの「情報」の方が多くの量を占めていると いうのが実情のようです。 は、世間で、社会全体でっていう意味ですよ。 ってか、この文脈ではそう捕らえていただきたいです。 まともに電話もかけられない人が、相互発信なんて.....) もちろん、資料は恣意的に使っていますが、 それはこの手の文章なら仕方ないと思います。 このあたりでよろしいでしょうか?

ほろほろ
9/5 13:42

> 作者さん
解説、ありがとうございます。
長文で補足させちゃって、ごめんね。
音声ファイルとテキストや画像ファイルの情報量を、
単にバイト数で比べるのは横暴だったし、
それについてのコメントを作品中に欲しかったです。

あと、もう3コだけいい？
ゴメンね、統計学専攻だから、数字にはうるさいんだ。
ほろコメントにつけてくれた作者コメントにほろコメントするけど、

> ほろほろさんの理論だと、文字の割合が多いメールと比べると
> 情報量としては、必ずしも少ないとはいえません。
> (ほろほろさんのいう情報量と考えると36PB程度だそうです。

メールは0.067PBで、ほとんどがテキストとしよう。
サイトは8割以上がデータで、
ほろほろさんのいう情報量 (これはテキスト換算、ということ?)
と考えると36PB。
メール0.067PBとサイト36PBを比べて、メールが
「情報量としては、必ずしも少ないとはいえません。」
って、ホントに言えますか? 537倍の差だよ?
これを判断の材料にできなかつたら、
この作品中の数字全てがほとんど意味付けできなくなるんじゃないかな。

2点目。
> 電話の音質を32Kbps(16kHz)で考えた場合 (これは固定電話の音質ですが)
> 全体で4.325PSec (ペタ秒)の通話となります。
2003年時点、世界の電話回線数は約25億。(携帯回線含む、引用元
<http://www.johotsusintokei.soumu.go.jp/whitepaper/ja/h17/html/H2902200.html>)
世界で年間4325兆秒電話しているとすると、。
1通話で2回線使うから、1回線あたり
 $4325 \text{ 兆} \times 2 / 25 \text{ 億} = 346 \text{ 万秒}$ 。
1回線1日あたり平均157分『電話』している計算になるのですが、
これについては妥当だと思われますか?
ほろほろは思いません。
電話以外の通信が含まれているなら納得だけれど。

3点目。
> もちろん、資料は恣意的に使っていますが、
> それはこの手の文章なら仕方ないと思います。

仕方なくないでしょう!
あんたはド文系のまじょ様かー!! (笑)
こういう文章を書くときこそ、
データは客観的じゃなきゃだめなんだよ?
じゃないと、今回みたいにデータの不備をつつかれたら論拠が壊れて、
たとえどんなに良いことを言っているにしてもNGだ。
理系ならなおさら、だよ!

こんな所でディベートするなんて思いも寄らなかったのですが・・・。

掲示板でまじょ様の許可があったので返します。

> 音声ファイルとテキストや画像ファイルの情報量を、
> 単にバイト数で比べるのは横暴だったし、
> それについてのコメントを作品中に欲しかったです。
もともとこの倍以上の量があったので.....
それは理由にならないのですけれども。

私は、ほとんど知識がない人でも「なんとなく」理解してもらえれば、
とおもって書いているので、細かいところはいい加減です。
ただ、音声には、たんなる文章以上の情報価値があると思うのですよ。

言い方とかそういうことで。

なので、そういう意味では単にバイト数で比べてもいいのでは？
そのための音声データな訳で。

> 537倍の差だよ？

はい、おっしゃるとおりです。その通りです。

ならば、そんな数字出すなって話ですね。

ただ、ですね、この文章で言いたいのは

「垂れ流し」のデータがたくさんあるという事です。

先も書いたのですが

> 「垂れ流し」の情報が増えてきていること

> ネットの情報はサイトだけじゃないこと

以上二点を指摘しているので...

無論、データの使い方、出し方は失敗していますが.....。

正直なところ削り忘れです。すみません。

(Webサイトの数字はなくても文を通せるので)

> 1回線1日あたり平均157分『電話』している計算になるのですが、

そうですね、文中で示すのが大変だったので略していますが
フローデータの通信量のうち98%が固定電話と携帯電話による通信です。

なので、『電話』はしてません。おっしゃるとおりです。

で、実際にどのくらい通話しているのかというと

ウイルコム の月間通話平均時間が、およそ16時間だそうです。

一日あたり30分以上って事ですね。(定額制なので、長くなるのでしょうが)

<http://plusd.itmedia.co.jp/mobile/articles/0507/13/news123.html>

これで行くとデータ量は五分の一くらい。

Docomoのデータでいくと大体20分くらいですね。

<http://www.mdr-j.co.jp/jishu/i-mode/siyoun.htm>

(ついでの参考http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/policyreports/japanese/papers/99wp/html/B2933000.html)

まあ、それにしても、3000PBは電話の通話で発生してます。
サイトの情報に比べて大きくなるのは事実のようです。

> データは客観的じゃなきゃだめなんだよ？

データ自体は客観的なものなのですが

それをどう使うかはこちら (発信者) にあるわけで

恣意的に資料を選択し、どう抜き出してくるかを何とかしないと
こんな枠内で書けるはずもないです。

(で、それをどう受けるのか、はメディアリテラシーと。)

どう言うデータか、とかの説明で少なくとも500字を費やしますから。

(あと、この付帯文だけでも量的には結構いきますよ

さっきの通信の部分も説明を入れれば

どこか100文字は削らないといけませんし。)

作者@本音を言えば、すごくおもしろいデータだからこのデータの信憑性も含めていろいろ議論したかったのです。

9/5 19:17

これは、論文でもなんでもないので、枠内でなんとかしろといわれれば
それは仕方がないと思って書いています。

それが良いか悪いか、と言われれば悪いと思います。
都合のいい資料だけ引用し、それ以外の資料が出てくれば
なんとかしてごまかそうとしている今の状況は
まあ、その裏返しみたいなものですね。
(ついでに言うと、資料も精査してないのでかなりいい加減です。
というか、自分で読んでいてそう思います。
.....作者がこんなこと言っているのかな)

だからといって、これらの資料を使った「枕」無しに
最後の段落だけを持ってきても、
” おもしろくない ” だけになってしまうのですよ。
せめてもともとの2000字制限がよかったです。
(それでも足りないと思うのでしょうか)
・・・これは愚痴ですけども。

P.S.
> あんたはド文系のまじょ様かー！！(笑)
ちなみに、文系の方も論理的な文章を書かないとだめだと思います
ので
若干、暴言かと。
私は理系ですから良いのですが(いいのか)

あと、出展の一次情報は
School of Information Management and Systems
http://www2.sims.berkeley.edu/research/projects/how-much-info-2003/printable_report.pdf
URLを紛失してしまったのですが、ニュースサイトの情報から
この情報にたどり着きました。
少し眺めたのですが、結構楽しいです。

うわ、長！ コメントの数：量のすごさにびっくりだ！

最後の主張についてはすごく同感。対一人の想像という基礎が出来ない人間に、対複数の想像という応用が出来るとなると、ちゃん
ちゃらおかしいぜ！という感じ。書いてみて思ったけど、言い換え
ただけだね、はい。

ついでに、横槍ながら、議論を見ていて思ったことを2、3。

・情報と「情報」
思うんだけど、最初に情報がどれくらいかを換算するのにテキスト
換算したから余計に電話の話なんかで違和感が出たのでは？
換算をマルチメディア的なものにしておけば、そういう話かって
なった気がするね。たとえば、今だったらDVD換算なんかしてお
けば、読者が勝手に映画とかに置き換えてくれるんじゃないかなと
か。ここは理系の巣窟だからいいかもしれないけど、音声、画像の
の方が単純な文字より数段重いついていうのを理解してない人だって結
構世の中にはいそうだしね。

・メールのやり取り
ほろほろさんの言うように、やっぱり0.0いくつなんて言われ
たら、小さく聞こえてしまうかな。はっきりと数字を出さずにぼか
した方がよかったのかも。
ちょっと関係ないけど、垂れ流し2位がメールだって言うけど、
他に垂れ流しの「情報」ってどんなのがあるんだろ？

・取捨選別とメディアリテラシー
情報を恣意的に使うしかないって言うの同意。文字制限のある
中、完全に突っ込まれるところが皆無ないように用意するってのは
やっぱり無理。少ない情報でも突っ込まれないように論を組み立て
るのも技術だと思うしね。
ただ、メディアリテラシーを押し付けるって言うのも無理。そ

あそびにん LV. 2 1
9/5 20:52

	りゃ、あった方がいいのは当然だけどね。だから、ある程度は突っ込まれる覚悟は持たないといけないけど、恣意的に使うのはありだと思う。 何だかすごく長文コメントが続いて、他の人に書き込みにくい印象を与えてしまってそうだけど、気にせずみんな書き込んじゃえ！
木星/dx> 皆さん燃えてますね！ 思う存分！！ 若者らしく！！ 有益なる論戦を！！！！ 9/5 21:9	応援します。
mendel 9/5 21:36	すごい.....。 読んでて、「作者さん良く調べたな～。頭良さそ～。」とか思ってたらコメントが大変なことに.....！！ 私は情報系詳しくないんで議論は出来ませんが、資料の使い方は作者さんに同意です！ この文章の最後が理系っぽい結論なら、ほろほろさんの言うように「データは客観的！論理はきちり！」である必要があると思いますが、このコラムってどちらかと言うと人のモラルのようなものを結論にしているので、そこら辺はやんわりと認識したほうが良いように感じます。 コメントのために前半部分が目立っているように感じますが、個人的に後半の内容に非常に共感を覚えます。
茜 9/5 21:47	えーと。 ごめんなさい統計とか良くわかんないのでおふたりの議論ちょっぴり無視でコメントします。 ふと思い返してみれば、あたしのなかにも毎日たくさんの情報が流れ込んできているわけですが、「会話」ってその中でも馬鹿にならない情報量を占めていると思います。電話なんて音声だけ。表情とか触覚とか匂いとかまであるんだから。しかもどのコンピューターにもデータが残らない、試算のしようさえない垂れ流しの情報。でも確かにそれはあたしのなかに蓄積されて、あたしを形作って世界を作っているものです。 人と人がダイレクトに作り出す情報の重要性を、今一度、見直したいな、と、思わせてくれるコラムでした。
kiku 9/6 0:10	なんか話が理解できない。結論への論理の繋がりが分からない。トラフィックの話...ではないよね。 とりあえず、『計算機の処理する情報』と『脳の認識する情報』を混同している気が。『重い』ってのは『転送に時間がかかる』って意味。それに『情報化社会』の『情報』ってのは『入手可能な』『利用価値のある』情報を指すもので、既存のものを『（計算機の処理する単位の）情報』ってのに変換しても、そこから何かに繋がっていくものではないし....。 # 有用な『情報』だけが欲しいならインターネットなんてメタ情報とタレコミの収集手段にして書籍読んだら？
	自分、こういう啓蒙的な作品大好きです。 いいよね、議論が起こるほど真剣に読んでもらえているって。いやあ、熱い。 なんで、反論を。 > その前に自分的な作品の要約書きます。(わたしはこう見たということですね。) 世界は物凄い量の情報が生まれている。 情報といわれると記録されているものばかり思い浮かびがちだが、世の中の情報の大半が"垂れ流し"のものである。 情報化社会の筆頭に上げられる、記録された情報の代表格インターネットよりも、垂れ流しの電話のほうがはるかに割合は多い。消費型の情報であるメールだって、バカにならない量だ。 もっと情報は"垂れ流す"ということに意識をむけることが、大切だ

イッパイアッテナ 9/6 0:13	と思う。 って感じですか？で、反論 > 聴覚と視覚の問題。 この議論でひっかかるのは、アナログ情報とデジタル情報を比較していること。べつに、アナログとデジタルを比べていけないわけではないのですが、電話がアナログであると共に、ネットも情報としてはデジタルではなくアナログなんです。「視覚情報」という。 今回の情報のソースがはっきりとされていないのでの的外れなこと 言っているかもしれないけど、ネットの情報というのは、記録されている容量ではなく一年間に電話線(はふるいねw)の中を通過する01信号の数で判断すべきだと思います。(実際、電話は通過した信号の量を計測しているだろうし。←電話料金という形で計測可能だよね。) まあ、” 垂れ流し情報 ” というものについての反論ではないので議論としては意味ないんだろうけどね。少し引かった。
イッパイアッテナ 9/6 0:15	連レスすまん。 えっと、反論の一段落目と二段落目の間に、” だから、見る情報の場合、見た人の数も考慮に入れたほうが良いと思います。 ” をいれてください。
kiku 9/6 0:37	> イッパイアッテナさん あー、なるほど。何となく分かった気が。 t h x . つまり、『（明示的に）保存される』情報だけじゃなく、『（一般的に）その場で拡散する』情報こそを重要視しろ、っていう話なんですネ。 思想としては『書を捨てに街に出よう』に繋がるのかな。それだと、結論は（主観的には）間違っていないんだけど、それに至る過程が詭弁もい所だから、正直これはどこを評価すればいいのか困る。
kiku 9/6 0:43	『書を捨てに街に出よう』って何だよ俺...orz ええと、『書を捨て、街に出よう』です。
イッパイアッテナ 9/6 10:30	> 『書を捨てに街に出よう』 焚書坑儒ですねw
八剣 9/8 0:22	先ず隗より始めよ なんて言われると楽毅あたりに意識が飛んでいくのだが、それはおいとて。 垂れ流しの「情報」量の占める割合とは別に ” 情報化社会 ” という像の持つ意味が存在するのではないかと思うので論理展開に違和感を感じます。言い方をかえると、ピラミッドのすその方が多数だから、と頂点の方を蔑ろにされたような印象を受けました。
ばっは 9/9 7:46	シメの部分がまいち。そこまでは興味のそそるいいコラムだった。しかし、最後の作者のシメにキレがなかった。 それでも、テーマはたまに見るものだったが、確実な情報の上に成り立った、いいコラムだった。それゆえに、シメがもったいない。
ばっは 9/9 10:4	シメの部分がまいち。そこまでは興味のそそるいいコラムだった。しかし、最後の作者のシメにキレがなかった。 それでも、テーマはたまに見るものだったが、確実な情報の上に成り立った、いいコラムだった。それゆえに、シメがもったいない。
ばっは 9/9 10:5	しまった。二回登録してしまった。まじょ様できたら消しといてください

やまのかめさん
9/9 10:34

情報の量の比較の仕方には疑問もありますが、話題の提示の仕方や結論へのまとめ方などはなかなか良いのではないかと思います。数字については、「情報」って何？という部分があいまいなまま比較が始まってしまっているのが一番大きな問題点かなあと感じました。特にアナログ情報の「量」をどのように算出するのか、デジタル化してビット換算するとしても、デジタル化の方法によって大きく変動してしまいます。コメントではいろいろ出典や説明を示していますが、読者によっては本文では冒頭でいきなり大きな疑問を抱いたまま読み進めなければならなくなります。

ある種の前提・仮定を示した上で議論が始まればそれはそれで良いと思うのですが、そんなことをしている分量の余裕はありませんよね(涙) わかりますけどね.....

[TOPへ](#)

今週のお題

開催中： くるくる

投稿受付中： 時

- くる！
- インターネットの結果&まじょコメントは「アーカイブ」からGO。作者コメントをお早めに。
- 9/10 8:57 はやくも 01時
- オフラインセッションお題案.....女 魔女 風

[コンテスト会](#)[コラム掲載ペ](#)[コラムアーカ](#)[プロフィール](#)[自己プロフィ](#)[BBS](#)[まじょコメン](#)

現実とネットと本当の私

合計ポイント：10 Point
作者：にび
作者コメントはありません。

放課後の教室で、友達的美香が話しかけてくる。

「京子ー、帰りに何人かでカラオケ行かない？」

「あーごめん、私今日はパス。ちょっとやることがあって」

「えー、京子いないとつまんないもん。やることってなに？...まさか彼氏っ!？」

あはは、思わず苦笑いだ私。彼氏だったらいいのになぁ。

「ただいまー」。家に着いた私はママに声をかけてから、自室に入る。パソコンの電源をつけ、フォルダを開くと無数の画像ファイルが出てくる。その中の一つを開くと、廃墟のような部屋の中で変な体液を流して首を吊っている死体の写真が表示される。他の画像も、綺麗とか汚いとかの差はあっても同じようなものだ。

初めてこういう画像を見たときのことは良く覚えていない。調べ物をしているときに間違えてリンクを踏んだんだった気がする。嫌悪感もあったけど、それ以上になんか安心した。それがなんでなのか、何がいいのかは良くわからない。ただ、その後そういう画像をとにかく集めるようになった。画像は全てインターネットで見つけた。海外のサイトも探した。似たような人達が無数に、本当にたくさんいることも知った。いつのまにか、保存した画像は500枚近くになっていた。

この自分を知ったらママはどうなるかな。泣いちゃうのかな。パパはそんなママを慰めながらんだけど自分もすごく落ち込んでって感じかな。美香達にはきっと軽蔑されるんだろうな。今までの、現実での私は嘘で、これが本当の私なんだと失望するんだろうな。本当に私は最低な人間だ。

そんなことを考えながらも、今日までひたすら画像を集めてきた。今朝、それを全て消そうと決めた。

きっかけは今朝のニュースだった。事故で亡くなった子供の遺体写真と彼らを侮辱するコメントをホームページに掲載して教師をしてる男が遺族に告訴されたのだそう。そのサイトのことは知らない。ただ、この人はひどい人間だと憤ると同時に、私はもうやめなきゃいけない。そう思った。

これでもう最後だと、画像を一通り見た後、フォルダをゴミ箱に移動はしたものの、結局その日は消せなかった。翌日も、その翌日も消せなかった。結局1週間たっても画像フォルダはゴミ箱のなかにずっとあって、考え込んだ挙句、私は理解した。

やっぱり、これも私の本当なのだ。なんであの元教師が悪いかというと、あれが暴力だからで暴力は裁かれなきゃいけないけど、彼の性癖は裁けないし、誰も裁いちゃいけない。多分誰だってある程度は変態である程度は正常なんだ。変態な私は確かに存在して、一方で普通に彼氏（出来れば福山雅治か玉木宏）が欲しい自分もいて、なんでかは知らないけど、たまたま私はそういう人なんだ。私はそういう自分を受け入れなきゃいけないんだ。ネットは自分の誰にも見せられない面を見せられたりもするんだけど、それは友達と彼氏と両親とで見せる面を使い分けるのと大して変わんなくて、特別ななんかじゃなくて、不当に他人を傷つけられるようなことを言ったりとかがダメだってことが変わらないのも一緒に、私は多分現実でもネットでも知らない間に他人

を傷つけたりしたことはあって、そういう痛みへの想像力を膨らますことは大事なんだけど、とりあえず他人に裁かれるようなことは絶対にしてないはずだから私は自信を持っていいんだ。

こんなことを考えて、なんか上手くはまとまらなかったけど、多分そういうことなんだろう、と納得した。

今もパソコンには画像は残っているけど、不思議なことにその日からネットに新しい画像を探すことはほとんどなくなった。

作品に対するコメントを下さい。

投稿者	コメント
Eisen 9/4 1:44	テーマが好き。「インターネット」のお題を活かしたものではないけれど、卑近で、それでいて痛切な話題。 それだけに、最後の方の長い段落。ここが惜しいと思いました。つらつらと言葉を並べるよりは、選んで捨てて、スパッと切れ味を出して。そうすれば、もっとメッセージ性の高いものになったと思います。 まったく関係ありませんが、ある友人の言葉です。 「この大学には、変人か変態のどちらかしか居ないのさ」 なるほど！と思ってしまった自分が居ました。
ラ 9/4 11:33	誰だってある程度は変態、って言葉に納得。 全部を見せられる人ってそうはいないですね。
ほろほろ 9/4 16:0	もし僕がこの人の担当編集だったら、 翌日、母親にばれる展開を勧めます。 徹底的にマイノリティの立場を描ききってほしいなあ。
わがし 9/5 14:51	そうですね、最後の一行で、いい子になってしまったのが、少し惜しい感じがします。 誰でも変なところはあるわけで。それを周りに全部言う訳はないし。 > Eisenさん、 この大学の学生は、あの大学の学生より、みんないい子で素朴で、優しい子が多いですよ。安心してください。私が結婚するなら、あの大学より、この大学の人を選びます（笑
あそびにん LV. 2 1 9/5 21:57	あー、そんな事件あったよなあ...いつも思うんだけど、こういう犯罪者が変な性癖を持っていたとか、そういうゲームをやっていたとか、結局のところ大事なものを叩き込んでおかなかった教育（特に親）が悪いんじゃないかって気がしてくるのはあそびにんだけだろうか。 Eisenさんの言うとおり、やっぱり下から3つ目の長い段落はここだけ長すぎて読みづらいかも。適度に改行、適度に削減、適度に分割しないといけない気がするかな。 結構、私が等身大に描かれてる感じがして、好感が持てた。ほろほろさんの言う、誰かにばれる展開っていうのも私の成長の一環としてあると面白かったかもね。字数が辛いかもしれないけど。
えむえむ 9/5 22:51	読んで少し安心。理由は文章にある通りでした。

茜 9/5 23:44	> E i s e nさん ・ ・ ・ ・ ・ その言葉に納得してしまったあたしって一体。 > わがしさん じゃああたしのこと貰ってください。（注 冗談です） > あそさん 性癖は犯罪じゃあないからね。まあ、親に文句言う年でもないと思うけど。いい大人になって。 だれにでもあるかも知れない、人には言えない趣味。うん、悪くないです。 でもやっぱりあの長い段落は長すぎましたね。ちょっと切れ味が悪いです。
わがし 9/6 10:10	> 茜さん > じゃああたしのこと貰ってください。（注 冗談です） そっか、じゃあ週末ちょっと挨拶に行（以下略
vicky 9/6 10:16	最後の段落に、希望を感じました。
kiku 9/6 10:28	思考の垂れ流しがいい感じ。 人格の使い分けなんてどこかに無理が生じるのは当たり前だし、倫理は個人の主観を超えないものだし。 # 福山雅治や玉木宏の顔が思い浮かばずにぐるぐる人間が居る大学です。
わがし 9/6 11:5	> kikuさん > 福山雅治や玉木宏の顔が思い浮かばずにぐるぐる人間が居る まじですか！？そそそそーなんだっ。うーん・・・
あそびにん LV.2 1 9/6 11:9	> 茜さん ああ、あまりにも書き方が悪かったね。あそびにんが言いたかったのは、そういう性癖が原因だみたいにもascoミがよく書くけど、この話みたいに「不当に他人を傷つけられるようなことを言ったりとかがダメだってことが変わらないのも一緒に、」とかがちゃんと分かるように叩き込まれてないのが問題なんじゃないかってこと。人間として大事なものが叩き込まれていれば、多少変な性癖を持ってたってこの作品みたいに大丈夫なわけだし。
茜 9/6 19:14	玉木宏ってだれですか？（本気） > あそさん うん。言いたいことは分かるな。ascoミや周囲の責める部分はなんかおかしいよね。オタクの何が悪い。
木星/dx 9/6 20:21	グロ画像の話なのにみょ～に清々しくて楽しい。性癖の根っこをエグってく力はなさそうないいい子ちゃんだからこそ、変態道から足を洗い、良識ある大人になっていけるのでしょう。逆に言うと、変態の道を究める力はなかった普通の子、ということかな。変人・変態もいていいけど、こんな人もいるべきと思います。 # 福山嫌い～
神無月 9/7 0:35	ああ。こういう変態も必要なんだなあ。現実的変態。僕だったら絶対本物を求める方向にストーリーが.....。 なんだか、若さっていい的な作品ですな。文章も、若干たどたどしいのはそれを狙ってか。ラストはだるいはずなのに、なんか迫力があります。 ただ、それを差し引いても文章力にはやっぱり難アリかも。例えば「そんなことを考えながらも、今日までひたすら画像を集めてきた。今朝、それを全て消そうと決めた。」の一文はかなり邪魔だったりとか。
こえい 9/7 18:35	んー、ハッピーエンドってかんじですかね。 良かったと思います。
忠犬ヤス公 9/8 0:2	>>多分誰だってある程度は変態である程度は正常なんだ。 に、ものすごく共感を覚えました。そして僕も他人に裁かれるようなことはしてないはずなので自信を持てていいですかね！？
カケラ 9/8 15:26	主人公の心情の移り変わりが自然で、読みやすいです。 でも、最後の長い段落だけでなく、全体として改行が足りないように見えます。「ただいまー」。の所とか、改行できるシーンはたくさんあるので。

さむらす 9/8 20:37	いい人、悪い人ってもっと主観的に判断していいと思うんですよね。人としてやっちゃいけないとかなんとかより、好きか嫌いかのほうが大切だと思います。 ぼくはこの私さんは嫌いですね。根本的な部分で好きになれない。絶対友達にはなれせんね。 それにしても玉木宏をしらない人がいるとは。のだめ見てないんですね。
lily 9/9 0:17	あっ、こういう世界もあるのかなと思いました。 自分にはまったく分からないけど・・・
lily 9/9 0:17	あっ、こういう世界もあるのかなと思いました。 自分にはまったく分からないけど・・・
木星/dx 9/9 1:17	> さむらすさん いい悪いと、好き嫌いは、完全分離を目指すべきだと思います。
木星/dx 9/9 1:31	さむらすさんの考えは、いじめも差別も侵略戦争も肯定するものだと思うので、無理。
さむらす 9/9 1:37	> 木星さん いじめも差別も侵略戦争も肯定するものではないですよ。だってぼくにとって嫌いなことですもの。 いい悪いと好き嫌いは分離しようと思っても完全には分離できないんですよ。だれにとってもいいことや悪いことなんてないんだから。
木星/dx 9/9 1:50	> さむらすさん それはあなたに限ったことです。あなたがたまたまいじめが嫌いなだけで。 あなたの考えを進めると、いじめ大好きな人はそのまま続ければいい。嫌いな人をどんどんいじめたり傷つけたりしても問題ナシということになると思います。 あと、完全分離するべき、なんて言ってませんよ。目指すべき、と言ったんです。どーせ分離できないんだし、このままでいーじゃん！　なんて考えは全く支持できませんね。
blue-orange 9/9 22:45	その教師のいた学校のある街に住んでいたりします。別にその教師を直接見たこともないけど。 最後の一文に賛否両論あるみたいですが、私はホッとしました。誰だってある程度は変態ってのは納得できるけど、死体とかの画像は変態っていう言葉以上のものがある気がします。
老若男女 9/9 23:6	裁くという言葉はどういうニュアンスで言ってるのかわかりませんが、少なくとも遺体の遺族は深い極まりないと思う。法律的にはどうか知らないけど、倫理的には十分裁きを受けるべき行為だと感じた。
木星/dx 9/9 23:20	> blue-orangeさん > 死体とかの画像は変態っていう言葉以上のものがある それはよくわかります。でもだからといって即「悪い」として、社会が排斥の方向に動くのはどうかと思う（最近の援助交際逮捕みたいに）。芸がない上、それって「あいつきもいから死刑でいーじゃん」みたいな発想と結局繋がるし。その先には差別や戦争が見える。 何とかそんな人たちともうまくやっていく、或いは自然消滅させていく技をあみ出すべきだと思います。
木星/dx 9/9 23:30	注：あくまでも性癖が誰も傷つけていない場合、についてです↑
さむらす 9/9 23:30	> 木星さん もう、ぼくの言いたいことが伝わったので、これ以上説明はできないようですね。言いたいこと全部伝わって支持できないってことは、根本的な考えがちがうんですよね。根本的な考えって、その人にとっての世界だから、そう簡単には変わらないんでしょうね。 ぼくは正義の味方じゃないから、世の中の争いごとを無くそうなんてことはおもいませんねえ。
木星/dx 9/9 23:37	自分の言葉で語らずに「全部伝わった」なんてやめてほしいね。

木星/dx 9/9 23:47	> さむらすさん グロ画像に限った話をしていたつもりはないんですよ。 いい悪いを、好き嫌いで判断したら、「あいつきもいから死刑でいーじゃん」になります。
木星/dx 9/9 23:57	blue-orangeさんも、老若男女さんも、決して、 > いい人、悪い人ってもっと主観的に判断していい > 人としてやっちゃいけないとかなんとかより、好きか嫌いかのほうが大切 なんて、言っておられないと思います。
弟子 9/10 0:18	嘘をつけばいい 社会に、友人に、自分に、嘘をつけばいい こんなのは、本当の自分じゃないんだ、って
こっくん 9/10 1:17	「裏の性格を持っていることはだめなのか？」ということに疑問を持てて、それにはっきりした答えが持ててよかった。 でもやっぱり、人間関係って難しいんですよね・・・。
ゆーべる 9/10 2:8	最後の長い段落、長い一文は、主人公の迷いを表現したものである、と解釈してみます。 とりあえず強引に結論付けて、自分は悪くないと無理矢理納得させてはみたけど..... 何らかの引き金で黒い感情が再燃し、凶行に至るといった筋書きが見えたり見えなかったり。
jabberwock 9/10 2:18	最後のほうの長い段落はこの作品の重要なところで、うまくまとまらないけど大事なことを言おうとしている、という感じがしてとてもいいと思いました。読みにくくはないと思います。他のとこと比較してもテンポが変わっていいと思います。 自信を持っていいと考えつつ、新しい画像を探さなくなったというところも面白い。人間の複雑さのようなものがあらわれていると感じました。
一分間 9/10 2:46	事物に変化は起こってないけど、 心の中ではささやかな変化が起こった。 ってのが綺麗ですね。 グロ画像は苦手です。でも人には「動揺しないよなおまえ」とか 言われちゃって、そうなんかねえとか思ってる一分間っす。
赤ずきん 9/10 4:36	「これも本当の自分なんだ」の1文が好き。 世間的に堂々と主張できない趣味人って、どこか達観してるよね。

[TOPへ](#)

「インターネット」まじょコメント

嘘に続くインターネット。

この流れだったので、ダークな志向が加速した……のかどうか、全作品、振り返ってみましょう。

今回は、かっちりと論説仕立てです。

論文題目： 人類とインターネット

総論 インターネットとは

各論 いろんな事例を集めて分析

結論 人類の未来は？

とロジカルに構成してみました。

さて、どうなりますか。

目次は以下の通り。

総論 インターネットとは

各論 いろんな事例を集めて分析

1．日常

2．非日常

2 - 1．ホラー

2 - 2．ファンタジー

結論 人類の未来は？

1．別世界派

2．世界滅亡派

3．恋花

さいごが何かヘンな気もしますが、気にせずまいりましょう。

総論 インターネットとは

そもそもインターネットの本質って何？ そのところを真剣に議論してからスタートです。7作品エントリー。

先ず隗より始めよ

情報を数量化して、その大小を論ずるとどういうことになるのか？ 意外にも……と、もとの作品の切り口もユニークでしたが、反論、再反論、さらに、と続くコメントラリーも気合い十分ですばらしかったです。

論点を整理しつつロジカルに議論が進められる。ネット上だからこそ実現可能なコミュニケーションのかたちが、ひとつ見えてきたかな、と立ち見席から眺めていました。結政（かたなし）さん、ほろほろさん、おつかれさま！

インターネットは教える

司令塔がないこと、中心がないこと、まあそこまでは今日び常識。

それをアインシュタインやピカソも連れてきて、科学へ芸術へと拡張し、パラダイムシフトの総なだれ現象だよとくくって、そのあと、ぽつりと神。

そこがいかに唐突で、もっときちんとつないでほしかったです。全世界で同じ現象が起きたら、なぜにそれは作為的と言えるの？

わたしは知っている。何もできないわたしがいることを。

インターネットさんのひ・と・り・ご・と。

知っている、けれど、感じられない。だから？ 論点ありきたりだね、で終わってしまいます。

自我すらないインターネットさんのひとりごとだから、人格を持たせるわけにはいなくて、でも、それではつぶやきはあまりに茫漠として、訴える力に乏しくて。どうも、そもその構成に矛盾をかかえているのでは。

ひょっとして、このひとりごとは、人間のなかにある自我も同じことなのさ、と拡張したかったのかもしれないのですが。

誤字疑惑：「胡坐を掻く」 虫さされですか？

飛躍に虚勢を重ねて詭弁と為す

ストレート直球に蛇足は要らない！ コムズカシイ話につきあってきた読者としては、さいごでがつくしです。本文につながるオチにもなってないし。

それとも、タイトルで「詭弁」って宣言してるのだから、真剣に読んだら負け、ということなののでしょうか？

読者にどういうスタンスで読んでほしいのか、明示したほうが良いように思います。

人工世界樹

世界樹という壮大な喩えで、インターネットを表現しようという詩的試みでした。

さらりとまとめたけれど、旅立つ日に携えるべき「種」が何なのか、比喩がちゃんと現実に戻せるようにできていないと、やはり物足りなさが残ってしまいます。

総論のさいごは、はじめてのインターネット、という状況を見せて、そこから考えた作品をどうぞ。

インターネットに触れてみて

世代間トークにつながりましたね。

最新のものとして受けとった世代と、所与のものとしてすでにそこにあった世代で、たしかに受けとりかたが違うのかも。

それだけに、なぜに恐怖を感じるのかを体験に即して語ると、もっと発言に重みが備わったと思います。

始めよう！インターネット！

うわこれを総論に置かないでくれと作者さんが「叫び」そうなので敢えて。

コント仕立てでインターネット入門。あなたはメール派、ゲーム派、それとも×××派？ニーズに合わせて使えます、と軽やかにセールストーク。

監視ツールを入れたお母さん最強。ここに、夢のツールなんかじゃないのさっ、という作者さんからのメッセージが込められていると見た!?

各論 いろんな事例を集めて分析

まずは、事例を集めて、ケーススタディです。

1. 日常

うん、あるある、とみんなが深～くうなづいてくれる事例集。8作品エントリー。

日常

まずは、タイトルもズバリのこの作品から。

ねえねえ、ボクをクリックしてえ、と背伸びするかのよう、長いタイトルが並ぶなか、最短の2文字タイトルがさすがでした。

で、今日は何して遊ぼう、とはずむ心。何でもありのネットにGO! 買い物や映画や好きな人の具体像がもっと見えてくると、より楽しさがふくらんだのでは。

短絡でもそれが日常

こちらタイトルに「日常」が入ってますね。

さくっと、つぶやき。それを受けて、甘い甘いオレなんか……と加速するコメントラリーが楽しかったです。「ながら族」今や死語。

「なぜだか筆者はちゃんと勉強やってからネットするなんて偉いって結論になりそうな気がするのはいそびにだけ？」というコメントを受けて、この作品は、締め切り日の3日も前に到着したものであることを御披露しておきましょう。

潜む闇

そうやって日常的に入り浸る世界。調子に乗って遊んでいたら……初心者さんが陥りがちな罠にご用心。

ワン・クリック詐欺、中学時代の実体験を御披露いただきました。せっかく実体験なので、ほろほろさんご指摘のように、「自分にしか書けないこと」をもっと盛り込んで、共感を誘うと良かったのでは。

掲示板ネタ、2連発で行きます。

【マジ】単発質問スレ【レス】

わいわいがやがや。訊く人、答える人、そらす人。リアル掲示板の雰囲気とうまくつかまえて楽しかったです。

さいごの「ゴールしてもいいよね」は、作品として、まとめに入ったのですが、まだまだ続く……という終わり方のほうが、らしくて良かったのでは。

掲示板につどう人たちが一緒に遊んでくれて、コラボレーション感が楽しめました。そんな観客の引き込みかたも功を奏しての2位獲得、おめでとう!!

Believe Before Saying

BBS の略語は、こう読みたい。そんなタイトルにこめられた思いが、ラストの「優しく真っ直ぐなレス」というフレーズに呼応して、まっすぐ刺さってきます。ほんと、ここちよい読後感。

「二件だけ」って誰と誰だろう、と当事者のなかから犯人捜しをする読みがコメントで展開されていましたが、そうなのかな？

「一番だけでなく二番」という詩からつなげて、世の中、あなたの理解者はふたりはいるんだよ、というメッセージと読んでみたのですが、さて。

検索ネタ、2 連発で行きます。

未来はググっても見つからない

ぽつり、ぽつり。つぶやきのあいまの空白は、そのあいだを想像で埋めてくださいね、ということでしょうか。

そこに、ひとことだけでも個性的なフレーズを置いてくれたなら、いきなり「未来」？という唐突さがもう少し埋まったように思います。

2007/9/3 釈迦の掌で踊る

魔女「踊られてますよ？ 旦那」

釈迦「くすぐってえ」

——釈迦はこぶしを握りしめた。ぐしゃ。

第8回家族会議

このジャンルのおしまいは、インターネットの外側の事情へ。

小さな電器屋さんの家族会議、もう8回目なのに議論が全然進展していないところに、「やりきれなさ」が漂います。

タイトルに合わせて、もう少し会議っぽく、家族の顔ぶれと個々の発言などを紹介すると良かったのでは。そうすれば、みなさまがもどかしく思っている この先 を予感する手がかりも出てきそうですし。

ときに、「電気屋さん」でなく「電器屋さん」という表記のほうが良いと思います。売ってるの、電気じゃないですね。

2 . 非日常

えー、ありえない、とみんなが深～くのけぞる事例集。ホラー 4 作品とファンタジー 6 作品に分けます。

怖いのがダメな方は、さくっと飛ばしてくださいまし。

2 - 1 . ホラー

クリムゾンルーム

一番怖いのは語り手の「僕」。ほんと、そうですね。

まるで手柄話でもしているかのように、とくにとくと、友人を死に至らしめたやりくちを語る、その戦慄すべき冷酷さ。ラストの血のなまなましさは目を背けたくなるけれど、この「僕」の異常さ加減を知らしめるには有効でしょう。

蜘蛛の巣

都市伝説っぽい、みんな好きだなあ。

「だいすきだよ」、わーん。

字数オーバーは残念だったけれど、恐さはしっかり伝わってきました。

1 行だけ、ダメ出し ↓

「恐怖が足枷し、絶望が体を縛り、後悔が心を染める。」

クライマックス部分でこれはないでしょう。こんなに論理的に考える余地なんてないはずですし、読むテンポもここで減速してしまいますし。

ときにこの船のキャビンナンバー 19 は、どなたでしたっけ？ え？ で 18 は？？ ふむふむ。(ひとりたのしむ)

顔無き祭

気分を変えて過去へ。

お題前提の暗喩。祭り、炎上。お題を念頭に読めば暗喩として、そうでなければ単体の作品として読めるという仕立てでした。

で、さしあたり前提で読むとすると、集団に同化して犯してしまった罪のどす黒さが重厚な描写でずしりとのしかかってはくるものの、関係のつけかたの甘さが気になります。

匿名で集団リンチという状況だけが重なるのではなく、たとえば太鼓の音がブログ炎上の際の何に呼応するのかといった小道具の対応とか、あるいは命乞いや味方する人の存在が、かえって集団の怒気をあおるといった心理の推移の対応とか、そんな工夫を見せてい

ただけると、よりグレートだったかと。

「いかんせんエキセントリックなわたくしを、

アブナイアブナイ出会いサイト。

でも火中の栗を拾ったからこそ、こんな意中のかたに巡り逢えちゃったりもするのです。ほら、二次元世界からは及びもつかない、おとなのおんなのひとの魅力全開。若人よ、たじろくな、というのが、この作品のメッセージと見た！

それにしても、ほんと 1500 字ピッタリ、すごい。

2 - 2 . ファンタジー

ファンタジー、またの名を妄想？ かどうかは不明ですが、ホラー以外のフィクションをここに収めてみました。6 作品エントリー。時代順で、うまく並ぶかな。

公子、陣頭に在りて奮戦すること

漢文調だからって中国モノと決め付けないでくださいな、みなさま。

ホメロスだってアーサー王だって、むかしはみ～んなこんな翻訳調だったのですから。だからここで「騎士」や「ルイ」は全く OK。

で、ヨーロッパ中世を装いつつ、ネットゲームですか。そうなのかな。

本文が固ければ固いほどに、イン「タァ！」/ネツ「トォ！」の破壊力は増すわけで、もしこの 2 行が執筆動機であるならば、成功していると言えそうです。

ただ、せっかく緻密に組み上げられた雅趣ゆたかな文体が、この 2 行に奉仕するだけでは、もったいない気も。

絵本入り込み靴を使っておとぎ話の世界をいじってみた

月まで届く LAN ケーブル、王子さまの掲示板、とお話ごとに登場するツールが違うのが気に入りました。おとぎ話世界に最新コミュニケーション・ツールを持ち込んだらどうなるか、ってインターネットの本質を考える上でも、ちょっとおもしろい思考実験だと思います。

それだけにラストの雪女が、パソコン設定だけで終わってしまってるのが、残念。オチ的な効果を期待して、さくっとまとめたかったということでしょうか。

江戸時代にインターネットがあったら

これも、おもしろい狙いの実験です。いきなり江戸時代に飛ばすことで、ものがサンプルに、わかりやすく見えてきます。

飛脚さんがんばれ。やっぱりインターネットの本質は「つなぐ」ことなんだなあ、と納得。で、「機械」はどう作動するのでしょうか。

ヨーロッパ中世、日本の江戸を経て、そろそろ現代に差し掛かります。

侵略中止命令3分前

ぐっと引いて、遠く宇宙から地球を眺めると、という趣向です。知らない間に地球は救われていました、と。

設定どうこうより、この会話のリズムが楽しみどころでしょう。傍受した日常会話がナイスタイミングで電波人さんを撃退してくれて、めでたしめでたし。あざやかでした。

WEAVING A STORY

ネットゲームの世界なのかこれは？

「管理者とクラッカー、立場としては正反対なのだが、どちらも誰かを楽しめたいと思って動いている、それは同じだ。」——この1行に、この作品世界の哲学がこめられていると読みました。だからこそ、できごとの叙述に終わらず、この哲学を溶かし込んだ作品として展開していただくと、「鮮やかなエフェクト」へと至れたのでは。

厳罰化

そして未来へ？ 意味不明です、大臣！

インターネットをごく一部のエリートさんの占有物にしてくれよう、という陰謀と踏んだのですが。

結論 人類の未来は？

そろそろ結論まいりましょう。

インターネットによって人類の未来はどうなるのか？ 議論は2つに割れました。

1 . 別世界派

所詮は、あちらの世界、ですから。そのなかで完結するでしょ。それがしあわせかどうかは別として。そんな世界観に 8 作品エントリーです。

ネット住民

——ほらまたひとり、あちらの世界へ移住者が
こちらの岸辺で気を揉むだけの私。

光景はくっきり見えてくるのですが、彼女をあちらに追いやってしまった原因はどうやら「私」にありそうなのに、「その代償は非常に大きい」とヒトゴトのように嘯（うそぶ）いていいの？ とか、「厭きた」というより、もっと重たい理由なんじゃないかとか、細部の整合性をまず取ってから、具体化を図りたいところ。

私は人気者

——心配しないで、わたしはしあわせ

語り口調なので、誰に話してるのかな、ああ、ひとりごとか……とラストで寂しさが刺さります。「趣味が合う」のなかみとかネット上の彼の「かっこよさ」とかが具体的に見えると、もっと良かった。

6年4組の掲示板

——ほんとにしあわせだよ？

しあわせのなかみが複雑化します。あちらの顔を演じつつ、こちらの自分の不幸を攻撃。そうやっていじめの暴走をコントロールしている知能犯というより、やはり仲間であらねることに何とかすがりつきたい、悲しいせつない片思いと読みました。

さびしいと言えないさびしさ。大好きと強がってみせつつ、やりすごさなくてはならないさびしさ。事実だけを書ききって感興を伝えることに成功しています。グレート！

現実とネットと本当の私

——でも、そろそろ止めようか

溜まってゆく画像フォルダ。消せない意気地なしの私。

何かをきっかけに、ほんの少しだけ上向いて……

正直さ、が取り柄の文章と読みました。さいごからの 3 段落めの、たらたらと長くて読

みにくい思考が、共感まではできないけれど、嘸っぽくなくていいかな、と。

お見合い

——会えるかな

あーあ、とお約束の結末。でも、そこに至る状況がよく見えません。もっとチャットっぽくしたかった。

クラシックという、ちょっと気取った話題から、だんだんほぐれてゆく感じはうまく伝わってきて、なのに、ひどすぎるでしょ、雪江さん。と、取り残され感がずしり。

そう、やはりあちらのままにしておくのが、しあわせ。こちらに連れてきてはいけないのです。

隣人、密室、精神ノ毒。

——迎えに行くよ

こちらから呼びかける。「扉を開く」が何を指しているのかが分からないので、やゝ付きの明るさをどう受けとめてよいか不明でした。

わかんない、の大合唱は、この作者さんの場合、むしろ思う壺かも。

インテリジェンスなジェントルマンが素敵な旅へご招待

——渡しは 21 差異

そう、この作者さんもたぶん、こんなやつダイキライだ！ の大合唱をじとーっと待っておられるんですよね、うん。

この、いただけないヒキコモリ君に投げられた「なるべくならば一生収まっていただけませんか。」の揶揄精神に乾杯。

ブラックボックス

さいごは素のトーク。

靄にかすむ「別の世界」。かつて抱いた憧れが、どうやら最近では薄れて……

日頃感じていることを、詩のスタイルでまとめていただいたのですが、茫漠としたまま終わってしまった感。

そのわりにタイトルのイメージが強すぎたか。読者に伝えたいのは「黒」でなく、もっとぼんやりした感じなのかなと思ったのですが。

２．世界滅亡派

向こうの世界におとなしく収まっててなんかくれるもんか。牙を剥いて攻めてくるぞ、たいへんだ！　世界が滅びる 6 作品。

人類滅亡へのカウントダウン

——始まった

ウィルス君の思い違い、もしくは、思い上がり。

パソコンを飛び出して街へ出よう。人間を滅ぼそう。

そのあと、どうなったの？　まで見たかった。前段の長い講釈はなくてもわかるので、こうやって思い上がったウィルス君が飛び出したあと、どうなるかを見せるとストーリーが動き出しておもしろかったのでは。

ボク、ウィルス

——第一声は

「やっほー」とかわいいウィルス君に、みんなぞっこん。

本当の世界がどうなっているのかを教えるために、システムをダウンさせるだなんて、なんてお節介な、と理性では思いつつ、感性ではこのかわいいウィルス君を応援してしまう。

そのアンビヴァレントな、矛盾する感じが、とてもうまく表現されていたと思います。

そう、心のどこかで、この濃密な電脳の世界から離れて自由になりたいな、と思ってしまっている自分に気づかされたりもして。

かわいい、けど、心を許せない。そんな人情の機微までつつん衝いてくれて、すてきにゆかい。3 位、おめでとう！

死に至る病

——侵食されてゆく

こちらのウィルスは、やっほー君よりもっとおとな。拒んでも巧妙に狡猾に私の心に侵入するあなた。ああいっそ、すべてをゆだねてしまいたい！

なるほど。と心理描写に納得しつつも、いっそネットワークだのセキュリティだのとといった用語を配するのをやめて、すべてを男女間のアナロジーで語ってしまったら、もっ

と迫力出たのでは、伝道師さん？

誤字疑惑：道ずれ ……靴擦れですか？

薄学（あそびにんさんのコメント）

……学問も時が経つと髪の毛みたいに薄くなるんですかね。そうかも。

でも、とりあえず広辞苑的には「浅学」

電腦の網は世界を呼び覚ました

——地球くんの逆襲

お絵描きで描いた絵の地球が語り出す、という夢っぽい設定が良かったです。

でも、せっかち過ぎますよね、地球くん。自分のセリフくらいきちんと言おうよ。p 疑惑まで生じてしまったではないですか。

テレビ番組によく登場するピー音かな？ と私は思ったのですが。

about:blank

——そしてホワイトアウト

——ほらね、何も無い。

これからの常識

——アカルイミライガハジマル

ラスト1行でSF的状况らしいな、と察しはつきます。人類以外の何かが地球を支配して、俺はそのなかに紛れて暮らしているらしい、と。

でもそこに至る流れが唐突すぎて、ダメされたというよりは、こじつけたな、という印象になってしまう。なぜにそこが「手紙」なの？ とか。

やはりこういうのは、途中の伏線が重要ですね。

3 . 恋花

ついに世界が滅びてしまいましたね。おつかれさま。

おしまい、恋のなごみ部屋へ。

世界がどうなろうと知らぬげに、ふうわりふわりと恋花咲かせる乙女たち。5 作品エントリー。

いつか また会える日まで

はじまりは、ちょっとハードに時代劇。

行ってしまう男。赤い糸でも、もう引き留めるすべもなく。

ふたりの過去も、今の暮らしぶりもほとんど明かされないからこそ、別離の儚さだけが、まるで夏の短夜の花火のように、つかのまくっきりと照らし出されます。

ていねいに構成されていて時代劇気分を堪能しましたが、たったひとこと「玄関」だけが浮いてたかな。

1000文字のこいごころ before ~ing

待つ間が楽しい恋心。

彼の人となりを見せず、関係だけを描くことで、おんなごころにしっかりスポットライトがあたったのは、書き方としては成功だったと思います。

「いい大人がちょっと恥ずかしいね。」の一文が効いています。きっとハッピーエンド、と信じたい。そんなふう to 読者を味方に引き込める一文。

愛する人はクジラに乗って

こちらに待つ間のときめき。ただ、しっかり気持ちが結ばれているので、安心して揺れていられます。

雰囲気いいねとコメント欄は好評ですが、最初から最後までクジラの連呼で押し切ったところが、やや単調か。いたよね、むかし、水色くじら（←ごめんなさいうちわねたです。2 年前の初秋のできごと）。

でも、飛行機関係の無機質な用語をしっかりと織り込みつつ、その上に、それら専門用語とは相反するまったりした雰囲気を立ち上げ、かつ過去と現在、プラスほんのり未来をバランスよく配置したあたり、気持ちのゆきとどいた作品づくりでした。

ダーク系が多かったという空気まで味方につけて、ふわっと一位浮上、おめでとう!!!

逢坂の関

まくあシリーズ。しっかり定着しましたね。萌え作家売り出しのための編集会議まで開かれつつあり。

で、今週の萌えポイントはどこでしょう、編集長さん。「潤んだ瞳」？ それとも「乱れたブラウス」??

あの道をまっすぐ

さて、恋花の園、ラストは和み部屋へどうぞ。

実話のリアリティ、しっかり。それをきっかけに展開される恋トークが、またいい感じでコメント欄転じて和み部屋へ。結果、オドロキの 100 超えコメント。

ほろほろ・結政トークとはまた別なかたちでのインターネットのゆたかな可能性を感じさせてくれました。この成功は、ひとえにわがしさんのお人柄ですね。新しい伝説をありがとう！

入りたいのに入れない、と部屋の入り口でうーうー悶えている東工大生さんをどう巻き込んでゆくかがこれからの課題、ですかね。

それでは、このあとの航海も波瀾万丈でありますように！